【目次】

_	O 4	T 03.54 人类小体库库士		
•		T・GMA 会議次第座席表	.	
		期計画リサーチ委員会次第座席表・名誉顧問会次第座席表	Р.	1~4
•		1回キャビネット会議座席表	P.	5
•		1回キャビネット会議懇親会座席表	Р.	6
•		1回キャビネット会議出席者名簿	Р.	7 ~ 9
•		文会員	Р.	10
•		1回キャビネット会議次第	Р.	
•	ガィ	バナースローガン・シンボルマーク	Р.	13
•	ガィ	ドナー基本方針	Р.	14
•	ガィ	バナー紹介	Р.	15
•	第	72回地区年次大会ガバナーズアワード(案)	Р.	16
•	審記	義事項		
	>	キャビネット幹事・会計選任(同意書)について	Р.	17~19
	>	幹事・会計の担保について	P.	20
	>	地区会計監査の委嘱について	Р.	21
	>	キャビネット一般収支予算(案)(収入)について	Р.	22
	>	キャビネット一般収支予算(案)(支出)について	Р.	23
	>	青少年育成費収支予算(案)について	Р.	24
	>	エコー紙・IT活動費発行費収支予算(案)について	Р.	25
	>	今年度クラブ拠出金一覧(案)について	Р.	26
	>	今年度取引銀行・事務局案内について	P.	27
	>	地区キャビネット旅費支給規定(案)について	P.	38~30
	>	キャビネット慶弔規定(案)について	P.	31
	>	地区ガバナー公式訪問日程予定表について	P.	32
	>	クラブ提出議案について	P.	33
	>	推薦状	P.	34~35
•	国际	祭レベル資料	P.	36
•	日表	本レベル資料	P.	37~140
•	3	31複合レベル資料	P.	141~142
•	3	3 1 - C地区報告	Р.	143~148
•	マ	ンスリーレポート (2023.7~2024.5)	Р.	149~152
•	L	□ I F状況(2023.7~2024.5)	Р.	153~156
	於人	4. とおりまた 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1	р	157~196

第1回 GAT・GMA 会議

会議次第

日 時 2025年8月9日(土)12:00~13:00

場 所 蓬崍殿 1F 黎明の間

司 会 地区キャビネット幹事 L門脇 宏幸

記 録 キャビネット運営委員長 L 西條 隆

- 1 地区ガバナー挨拶 L 髙橋 伸介
- 2 諮問事項
 - (1) 今期の方針説明と協力要請 地区ガバナーより説明
 - (2) 各コーディネーターからの連絡事項
 - (3) 各 ZC から連絡事項
 - (4) 公益財団 日本ライオンズ委員会立上げについて 委員長 本所 光男 L より説明
- 3 その他 質疑応答

GMA・GAT会議座席表

第1副地区ガバナー	地区ガバナー	地区名誉顧問 (公)日本ライオンズ委員長	地区第2副地区ガバナー
L 山本 憲治	L 髙橋 伸介	L本所 光男	L 作並 真一

GMTコーディネーター	WYPTコーディネーター	地区ガバナー	地区名誉顧問 (公)日本ライオンズ委員長	第1R第1Z ゾーンチェアパーソン	第3R第2Z ゾーンチェアパーソン
L 庄司 典弘	L相原 慎太郎	L 髙橋 伸介	L本所 光男	L仁礼 法秀	L田中 秀治
GLTコーディネーター	GLT副コーディネーター	第1副地区ガバナー	地区第2副地区ガバナー	第2R第1Z ゾーンチェアパーソン	第5R第1Z ゾーンチェアパーソン
L石戸 保	L三上 一徳	L 山本 憲治	L 作並 真一	L阪井 大輔	L平野井 裕
GSTコーディネーター	GET副コーディネーター	キャビネット幹事	キャビネット会計	第2R第2Z ゾーンチェアパーソン	第5R第2Z ゾーンチェアパーソン
L石原 諭	L前川 弘亘	L門脇 宏幸	L児島 克己	L古谷 征宗	L真保 郵生
GETコーディネーター				第3R第1Z ゾーンチェアパーソン	
L西條 隆				L遠藤 勝也	

オブザーバー 第 2 R第 1 Zゾーン委員 L小谷 孝夫

第1回 長期計画リサーチ委員会

会議次第

日時 2025年8月9日(土) 13:00~14:00

場所 蓬崍殿 2F銀河の間

司会 キャビネット運営委員会 副委員長 L今野 幹大

記録 "

1 地区ガバナー挨拶

L髙橋 伸介

- 2 長期計画リサーチ委員会委員長挨拶 地区名誉顧問 L渡部 義男
- 3 諮問事項
 - (1) ガバナーより今期の行動説明
 - (2) 各コーディネータからの連絡事項GMT・GLT・GST・WYPT・GET・LCIF
 - (3) キャビネット事務手続き引継ぎについて 地区ホームページ・ライオンポータル・EMMR サバンナの管理について
 - (4) 今後のガバナー公式訪問ついて 他地区では、1リジョン1回の開催(現在は8か所の開催) 今後は、1リジョン1回の開催で5回にしては (函館)(木古内・松前)(江差・北桧山・奥尻)(小樽)(黒松内・倶知安・ 余市)(苫小牧)(静内・新冠)(室蘭・登別・伊達)
 - (5) 各クラブ提出議案返答書
- 4 その他(質疑・応答)

第1回 名誉顧問会 会議

会議次第

日 時 2025年8月9日(土)14:00~15:00

場 所 蓬崍殿 2F 慶雲の間

司 会 キャビネット運営委員会 委員長 L 西條 隆

記録

1 地区ガバナー挨拶

L髙橋 伸介

2 地区名誉顧問 議長代理挨拶 元地区ガバナー L馬場 哲也

- 3 諮問事項
 - (1) 今期の方針説明と協力要請 会員増強(ミッション 1.5 の件 LCIF のご協力と、災害準備交付金について)
 - (2) 今後のガバナー公式訪問ついて 他地区では、1リジョン1回の開催(現在は8か所の開催) 今後は1リジョンで1回で5回の開催としては (函館)(木古内・松前)(江差・北桧山・奥尻)(小樽)(黒松内・倶知安・ 余市)(苫小牧)(静内・新冠)(むろらん・登別・伊達)
 - (3) 地区の予算について 各予算・補正予算が出てからでないと予算が少ないことから次期繰り越し金の 扱いについて
 - (4) 各クラブ提出議案返答書
- 4 キャビネット事務手続きについて 地区ホームページ・ライオンポータル・EMMR サバンナの管理について
- 5 その他 質疑応答

長期計画リサーチ委員会座席表 2 F 銀河の間

 $(13:00 \sim 14:00)$

司会 キャビネット運営委員会 副委員長 L今野 幹大

L馬場哲也 L本所光男 L佐々木忠康 L須藤敏幸 L 庄司典弘 L松浦則雄 L石戸保 L門脇宏幸 L石原諭 L 児島克己 L後藤 彰 L西條隆 オブザーバー L相原慎太郎 L三上一徳 オブザーバー L前川弘亘

地区名誉顧問会座席表 2F 慶雲の間

 $(14:00 \sim 15:00)$

司会 キャビネット運営委員会 委員長 L西條 隆

_{第二副地区ガバナー} L作並真一	L 馬場哲也	地区ガバナー L 髙橋伸介	_{第一副地区ガバナ} ー L 山本憲治
L 渡部義男			L 本所光男
L 須藤敏幸			L 佐々木忠康
L 中村全博			L松浦則雄
L 北島孝雄			L 奥山幸一
L 吉原成昌			L荒川隆志
	オブザーバー L 児島克己	オブザーバー L門脇宏幸	

ライオンズクラブ国際協会331-C地区キャビネット

第1回キャビネット会議 (1F明庭の間)

2025年8月9日(土)15:10~18:00 蓬莱殿 司 会 キャビネット運営委員会 副委員長 L髙臣 陽太 記録者 キャビネット運営委員会 副委員長 L大島 秀雄 記録者 キャビネット運営委員会 副委員長 L山木 博孝

		L 後藤 彰	L 阪本尚哉	上広 地紀彰
L 児 島 克 己	L門脇宏幸	上作並真 一第二副地区ガバナー	L 山 本 憲 治	L 髙 橋 伸 介

L 本 所 光 男	L 佐 々 木 忠	L松 浦則雄	L 奥 山 幸 一		L 荒 川 隆 志
L渡部義男	L 馬場哲也	し須藤敏幸	村ガ	L 北島孝雄	L 吉 原 成 昌



ECHO委員会 副委員長

地区GMT
L庄司典弘
地区GLT
L石戸保
地区GST
L石原諭
地区GET
L西條隆
地区WYPT
L相原慎太郎

ECHO委員会 委員長

演題

IRIZ ZC	IKIZ Z
L仁礼 法秀	L山田 顕人
2R1Z ZC	2R1Z Z
L阪井 大輔	L小谷 孝夫
2R2Z ZC	2R2Z Z
L古谷 征宗	L石橋 拓哉
3R1Z ZC	3R1Z Z
L遠藤 勝也	L脇坂 紀一
3R1Z ZC	
L田中 秀治	
4R1Z ZC	
4R1Z ZC L藤本 圭	
L藤本 圭	
L藤本 圭 4R2Z ZC	5RIZ Z
L藤本 圭 4R2Z ZC L吉田 尚平	5R1Z Z L片岡博
L藤本 圭 4R2Z ZC L吉田 尚平 5R1Z ZC	
L藤本 圭 4R2Z ZC L吉田 尚平 5R1Z ZC L平野 井裕	L片岡 博
L藤本 圭 4R2Z ZC L吉田 尚平 5R1Z ZC L平野 井裕 5R2Z ZC	L片岡 博 5R2Z Z

1R1Z ZC

L小林 秀光	L永井 武憲
	次世代委員会 委員長
	L瀬野 秀紀
	会則委員会 委員長
	L戸田 克利
	クエスト委員会 委員長
	L児玉 智明
日本LC委員会 副委員長	日本LC委員会 委員長
L金濱 元一	重複
大会委員会 事務局長	
L長島 義雄	

刮 委員長 冒明 委員長 L目良 浩一 LCIF委員会 委員 LCIF委員会 委員長 L松浦 慎太郎 L早坂 憲二

重複

運営委員会 副委員長 L髙臣 陽太 運営委員会 副委員長 L山木 博孝 L今野 幹大 運営委員会 副委員長 L大坂 要 運営委員会 副委員長 L大島 秀雄

ホストクラブ	ホストクラブ	ホストクラブ	ホストクラブ
伊達LC	登別LC	室蘭東LC	白老LC

ライオンズクラブ国際協会331-C地区キャビネット 第1回キャビネット会議懇親会 (1F黎明の間)

2025年8月9日(土)15:10~18:00 蓬莱殿 司 会 キャビネット運営委員会 副委員長 L大坂 要

ステージ 46名

竹

 L本所光男
 L佐々木忠康

 L松浦則雄
 L奥山幸一

 L門脇宏幸

 L児島克己
 L後藤 彰

松

	-
L髙橋伸介	L山本憲治
L作並真一	L渡部義男
L馬場哲也	L中村全博
L北島孝雄	L告原成昌

梅

 L石戸保
 L石原諭

 L西條隆
 L相原慎太郎

 L三上一徳
 L前川弘亘

 L広地紀彰
 L阪本尚哉

Α

 L早坂憲二
 L児玉智明

 L松浦慎太郎
 L小林秀光

 L金濱元一
 L木村耕志

祝

176								
L仁礼法秀	L阪井大輔							
L古谷征宗	L遠藤勝也							
L田中秀治	L平野井裕							

寿

	·J
L山田顕人	L小谷孝夫
L石橋拓哉	L脇坂紀一
L片岡博	

В

L髙臣陽太	L山木博孝
L今野幹大	L大坂要
L大島秀雄	

2025.8第1回キャビネット会議出席者名簿

役職名	氏名	所属クラブ	GAT · GMA	長計	名誉顧問	全体会議	懇親会
地区ガバナー・地区GATファシリテーター	L髙橋 伸介	室蘭東	0	0	0	0	0
地区GMAチームリーダー 前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長	L齋藤 尚仁	函館北斗		×	×	×	×
長期計画リサーチ委員会副委員長 第1副地区ガバナー・地区 G M A チームリーダー							
長期計画リサーチ委員会 副委員長 第二副地区ガバナー 地区GMAチームリーダー	L山本 憲治	小樽みなと	0	0	0	0	0
長期計画リサーチ委員会 副委員長	L作並 真一	函館みなと	0	0	0	0	0
元地区ガバナー・地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員会 委員長	L渡部 義男	苫小牧中央		0	0	0	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問・長期計画リサーチ委員会 委員	L馬場 哲也	函館東		0	0	0	0
元地区ガバナー 地区名誉顧問 地区相談役	L須藤 敏幸	伊達		0	0	0	×
長期計画リサーチ委員会委員 元地区ガバナー 地区名誉顧問	L中村 全博	小樽			0	0	0
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L北島 孝雄	木古内・知内			0	0	0
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L告原 成昌	苫小牧ハスカップ			0	0	0
元地区ガバナー 地区名誉顧問・地区相談役							
長期計画リサーチ委員会 委員	L本所 光男	室蘭東	0	0	0	0	0
元地区ガバナー 地区名誉顧問・長期計画リサーチ委員会 委員	L佐々木 忠康	小樽		0	0	0	0
元地区ガバナー 地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員会 委員	L松浦 則雄	函館北斗		0	0	0	0
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L髙橋 和雄	苫小牧			×	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L奥山 幸一	函館みなと			0	0	0
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L小玉 誠	苫小牧白鳥			×	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L後藤 忍	函館グリーン			×	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L田中 稔	苫小牧中央			×	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L荒川 隆志	室蘭東			0	0	×
地区キャビネット幹事・地区GMAチームサポーター 長期計画リサーチ	L門脇 宏幸	室蘭東	0	0	0	0	0
委員会委員 地区LCIF副コーディネーター 地区キャビネット会計 地区GMAチームサポーター	L児島 克己	室蘭東	0	0	オブザーバー	0	0
長期計画リサーチ委員会委員 地区会計監査	L広地 紀彰	白老				0	0
地区会計監査	L阪本 尚哉	登別中央				0	0
地区GMTコーディネーター 地区GMAチーム副リーダー							
長期計画リサーチ委員会委員 地区GLTコーディネーター 地区GMAチーム副リーダー	L庄司 典弘	室蘭	0	0		0	×
長期計画リサーチ委員会委員	L石戸 保	松前	0	0		0	0
地区GSTコーディネーター 地区GMAチーム副リーダー 長期計画リサーチ委員会委員	L石原 諭	八雲	0	0		0	0
地区GETコーディネーター 地区GMAチーム副リーダー 長期計画リサーチ委員会委員	L西條 隆	室蘭東	0	0		0	0
地区WYPTコーディネーター 地区GMAチーム副リーダー 地区LCIFア	L相原 慎太郎	函館みなと	0	0		0	0
ラートエクステンション委員会委員 長期計画リサーチ委員会委員 地区LCIFコーディネーター	L嘉堂 卓也	函館臥牛	×	×		×	×
長期計画リサーチ委員会 委員 地区GLT副コーディネータ 長期計画リサーチ委員会委員	L三上 一徳	松前	0	オブザーバー		0	0
地区GET副コーディネーター 長期計画リサーチ委員会委員	L前川 弘亘	函館	0	オブザーバー		0	0
地区WYPT副コーディネーター	L						<u> </u>
長期計画リサーチ委員会 委員 長期計画リサーチ委員会委員		函館北ツ					
	L後藤 彰	函館北斗		0		0	0
小計			13	17	15	26	22

役職名	氏名	所属クラブ	GAT ·	長計	名誉顧問	全体会議	懇親会
第1R第1Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	L仁礼 法秀	木古内・知内	0			0	0
第2R第1Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	L阪井 大輔	黒松内	0			0	0
第2R第2Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	L古谷 征宗	俱知安	0			0	0
第3R第1Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	L遠藤 勝也	室蘭	0			0	0
第3R第2Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	L田中 秀治	登別	0			0	0
第4R第1Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	L藤本 圭	函館元町	×			0	×
第4R第 2 Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	L吉田 尚平	函館中央	×			0	×
第5R第1Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	L平野井 裕	静内	0			0	0
第 5 R第2Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	L真保 郵生	安平	0			0	×
第1R第1Zゾーン委員	L山田 顕人	木古内・知内				0	0
第2R第 1 Zゾーン委員	L小谷 孝夫	黒松内	0			0	0
第 2 R第2Zゾーン委員	L石橋 拓哉	俱知安				0	0
第3R第1Zゾーン委員	L脇坂 紀一	室蘭				0	0
第 3 R第2Zゾーン委員	L秋山 貴夫	登別				×	×
第5 R 第1Zゾーン委員	L片岡 博	静内				0	0
第5 R 第2Zゾーン委員	上阿部 一二	安平				0	×
キャビネット運営委員会委員長	L西條 隆	室蘭東	重				
キャビネット運営委員会副委員長	L木村 誠志	室蘭				×	×
キャビネット運営委員会副委員長	L髙臣 陽太	洞爺				0	0
キャビネット運営委員会副委員長	L山木 博孝	伊達				0	0
キャビネット運営委員会副委員長	L今野 幹大	登別				0	0
キャビネット運営委員会副委員長	L大坂 要	室蘭東				0	0
キャビネット運営委員会副委員長	L大頭 和彦	白老				×	×
キャビネット運営委員会副委員長	L大島 秀雄	登別中央				0	0
視力障害・糖尿病委員会 献眼献血委員会委員長	L目良 浩一	洞爺				0	×
次世代リーダー研究委員会 環境保全・社会福祉委員会委員長	L瀬野 秀紀	伊達				0	×
ECHO·IT委員会委員長	L永井 武憲	伊達				0	×
ECHO·IT委員会副委員長	L小林 秀光	室蘭東				0	0
ECHO·IT委員会副委員長	L中野 貴智	室蘭東				×	×
会則委員会委員長	L戸田 克利	白老				0	×
会則委員会委員	L岩崎 考真	白老				×	×
LCIF委員会 アラート委員会 エクステンション委員会委員長	L早坂 憲二	室蘭東				0	0
LCIF委員会 アラート委員会 エクステンション委員会委員	L松浦 慎太郎	函館一楽				0	0
小青			8	0	0	27	19

役職名	氏名	所属クラブ	GAT · GMA	長計	名誉顧問	全体会議	懇親会
LCIF委員会 アラート委員会 エクステンション委員会委員	L舘岡 功一	小樽みなと				×	×
LCIF委員会 アラート委員会 エクステンション委員会委員	L勝俣 智	登別中央				×	×
LCIF委員会 アラート委員会 エクステンション委員会委員	L相原 慎太郎	函館みなと	重				
LCIF委員会 アラート委員会 エクステンション委員会委員	L林 謙治	苫小牧中央				×	×
公益財団日本ライオンズ委員会委員長	L本所 光男	室蘭東	重				
公益財団日本ライオンズ委員会副委員長	L金濱 元一	室蘭東	×			0	0
ライオンズクエスト委員会 YCE委員会・薬物乱用防止委員会委員長	L児玉 智明	室蘭				0	0
ライオンズクエスト委員会 YCE委員会・薬物乱用防止委員会副委員長	L酒井 大介	白老				×	×
地区大会・国際大会委員会委員長	L髙橋 國夫	室蘭				×	×
地区大会・国際大会委員会事務局長	L 長島 義雄	白老				0	×
地区大会・国際大会委員会事務局次長	L新岡 尚	室蘭東				×	×
ホストクラブ会計	L山田 太賀	室蘭				×	×
ホストクラブ会長	L鈴木 雅善	洞爺				×	×
ホストクラブ会長	L木村 耕志	伊達				オブザーバー	0
ホストクラブ会長	L今野 幹大	登別				重	重
ホストクラブ会長	L金濱 元一	室蘭東				重	重
ホストクラブ会長	L島田 明美	白老				オブザーバー	×
ホストクラブ会長	L川浪 哲也	登別中央				×	×
/J\			0	0	0	3	3
合 計			21	17	15	56	44

物故会員ご芳名 謹んでご冥福をお祈り申し上げます

たなか かんじ

故 L 田中 寛志 (登別LC) 2025年6月7日 逝去(71歳)

あそう ひろし

故 L 阿相 博志 (函館元町LC)2025年7月21日 逝去(72歳)

《 第1回キャビネット会議 次第 》

日 時 2025年8月9日(土)15:10~18:00

場 所 蓬莱殿 1階 明庭の間

司 会 キャビネット運営委員会 副委員長 L 髙臣 陽太

記録 キャビネット運営委員会 副委員長 L大島 秀雄

キャビネット運営委員会 副委員長 L山木 博孝

1 開会ゴング ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区ガバナー L 髙橋 伸介

2 国旗敬礼

3 物故者に黙祷

4 出席者紹介 キャビネット運営委員会 委員長 L西條 隆

5 地区ガバナー挨拶·基本方針説明 地区ガバナー L 髙橋 伸介

6 前地区ガバナー・名誉顧問会議長代理挨拶 元地区ガバナー

·名誉顧問会 議長代理 L 馬場 哲也

7 長期計画リサーチ委員会報告 長期計画リサーチ委員長 L渡部 義男

8 審議事項 地区ガバナー L 髙橋 伸介

- ・キャビネット幹事・会計の担保について
- ・地区会計監査の委嘱について
- ・今年度クラブ拠出金について
- ・キャビネット予算(案)について
- ・苫小牧キャビネット取引銀行・事務局について
- ・地区キャビネット旅費規程(案)について
- ・慶弔規定について
- ・ガバナー公式訪問(案)について
- ・クラブ提出議案
- ・その他

9 報告・確認事項 地区キャビネット幹事 L 門脇 宏幸 10 地区コーディネーター役員就任挨拶、活動方針説明、報告

地区 GMT コーディネーター L庄司 典弘 ·GMT ·GLT 地区 GLT コーディネーター L石戸 保 ·GST 地区 GST コーディネーター L石原 諭 ·FWT 地区 WYPT コーディネーター L相原 慎太郎 ·GET 地区 GET コーディネーター L 西條 隆 ·LCIF 地区 LCIF コーディネーター L嘉堂 卓也

11 ゾーンチェアパーソン役員就任挨拶、活動方針、報告

第 1R 第 1Z ゾーンチェアパーソン L二礼 法秀 第 2R 第 1Z ゾーンチェアパーソン L阪井 大輔 第 2R 第 2Z ゾーンチェアパーソン L古谷 征宗 第 3R 第 1Z ゾーンチェアパーソン L遠藤 勝也 第 3R 第 2Z ゾーンチェアパーソン L田中 秀治 第 4R 第 1Z ゾーンチェアパーソン L藤本 圭 第 4R 第 2Z ゾーンチェアパーソン L吉田 尚平 第 5R 第 1Z ゾーンチェアパーソン L平野井 裕 第 5R 第 2Z ゾーンチェアパーソン L新保 郵生

12 各委員会役員就任挨拶、活動方針、報告

委員長 L髙橋 國夫 地区大会·国際大会委員会 ライオンズクエスト委員会、YCE 委員会、薬物乱用防止委員会 委員長 L 児玉 智明 公益財団日本ライオンズ委員会 委員長 L本所 光男 次世代リーダー研究委員会、環境保全・社会福祉委員会 委員長 上瀬野 秀紀 委員長 L早坂 憲二 LCIF 委員会、アラート委員会、エクステンション委員会 視力障害·糖尿病委員会、献眼献血委員会 委員長 L目良 浩一 委員長 L戸田 克利 会則委員会 ECHO·IT 委員会 委員長 L永井 武憲 委員長 L 西條 隆 キャビネット運営委員会

13 質疑応答

14 閉会ゴング ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区ガバナー L髙橋 伸介

《懇親会》 18:10~20:00 1F 黎明の間

・挨拶ライオンズクラブ国際協会 331-C地区ガバナーL 髙橋 伸介・ウィサーブ ライオンズクラブ国際協会 331-C長期計画リサーチ委員長 L 渡部 義男・ローアガバナーチーム地区ガバナーL 髙橋 伸介第 1 副地区ガバナーL 山本 憲治第 2 副地区ガバナーL 作並 真一

2025年~2026年 地区ガバナースローガン

『誇りをもとう 未来へつなぐ奉仕の心』

キーワードは・・・Take Action「行動起こす」

ライオンズクラブの基本理念「我々は奉仕をする・・We serve」を掲げ私共は 長きに渡り地域に根差した奉仕活動を行って参りました。331-C 地区では、函館ライオンズ クラブがこの地で最初の発祥クラブとして約70年の月日が経っております。このことは先人へ 敬意を祓うと共に素晴らしくこれからの方々へと継承して頂きたい事だと私は思います。この奉 仕の心(火)を消すこと無く進み続けて行動して参りましょう。

2025年~2026年シンボルマーク

今期 331 - C 地区のシンボルマークは、**誇りをもとう 未来へつなぐ奉仕の心**とさせて頂きました。奉仕の心と言う事でハートを型取り、室蘭キャビネットの頭文字のMをハートの形とさせて頂きました。今世界では、ロシアとウクライナ・イスラエルとパレスチナでは、武器による戦争が続いており、本当に大変で悲惨な思いをしている人々(子供達)が沢山存在しております。又、日本でも、毎年のように繰り返される自然災害。昨年は、石川県の能登地方では、元日の地震による震災そして、9月の豪雨災害と本当に大変な災害が繰り返されており、今年はロサンゼルス・岩手県・愛媛県・宮崎県の大規模山林火災等本当に大変な生活をしております。地区全体での奉仕活動を未来に向けて優しい心で進み続けましょう。とのイメージで作成致しました。



2025年~2026年 地区ガバナー基本方針

1.会員增強 指導力育成

- ・GAT(ガバナーアクションチーム)を設置し、国際協会で進めているミッション 1.5 ミリオンの行動計画を行い、新設クラブ(支部・スペシャリティクラブ)の 創設を図る。(元ライオンズメンバー方への勧誘等)
- ・地区全体での WYPT 女性・若手会員の地区交流促進会議を開催し、将来的に女性・若手会員の増強拡大を促す。
- ・新規入会者から、新たな入会者が入会して頂けるような組織づくり。
- ・新規入会3年目未満の方々へのメンバースクールの実施し、リーダーとしての自 覚を育む。

2 . LCIF

・今期の LCIF 地区目標金額は 150,000 ドルとさせて頂きました。 毎年本当に多くの自然災害が各地で多く繰り返されております。我々ライオンズクラブは、このような本当に困った皆様に支援することが私共の奉仕活動です。 個人献金のメルビンジョーンズフェローシップ MJF1,000 ドル献金の推進。 クラブからの 1 人当たりの寄付額は、基本は 20 ドルですが、50 ドル 100 ドルの献金協力を促す。

各リジョンに於いて、会員交流の事業を計画し LCIF への寄付金の創出を促す。

3.奉仕活動

・今期の SDG s の持続可能な目標は、貧困を無くそうと海の豊かさを守ろうと致しました。

使用してないものは、困った方へ又は使用したい方へ寄付をすると、5月と10月は世界ライオンズデーに合わせた形で、各地区で清掃奉仕活動を今期も計画致します。 海の豊かさと陸の豊かさ守るために地区全体で海岸街中等の清掃奉仕活動(海の無い地域では街並みの清掃等)を地元地域の皆様と協働で行いたいと思います。

中古眼鏡・古切手回収・献血 ACT・カレンダー拠出・ヘアードネーション・アルミ 缶リサイクル・タオルボランティア等は引き続き継続事業と致しますので各クラブ でお願い致します。ヘアドネーションはキャビネットへ送って下さい。

各クラブで行っているアクティビティについても見直しが必要とするものがあれば新規の奉仕活動をお願い致します。新規アクテビティについては、アワードもキャビネットして考えて行きます。

今期も各クラブに於きまして様々な奉仕活動宜しくお願い致します。

ライオンズクラブ国際協会331-C地区 地区ガバナー紹介

写真欄



L髙橋 伸介(たかはし のぶゆき)

所 属 331-C地区 3R2Z

室蘭東ライオンズクラブ

生年月日 1962年 9月 8日

勤 務 先 高橋清掃株式会社 代表取締役

〒 0 50 - 0 076

室蘭市知利別町2丁目12番12号

配 偶 者 加代

ライオン歴

2005年	室蘭東ライオンズクラブ	入会
2008年	室蘭東ライオンズクラブ	幹事
2009年	室蘭東ライオンズクラブ	会長
2010年	3 3 1 - C地区 3R2Z	ゾーン委員
2011年	室蘭東ライオンズクラブ	幹事
2015年	3 3 1 - C地区 3R2Z	ゾーン・チェアパーソン
2016年	キャビネット運営委員会	委員長
2019年	3 3 1 - C地区 3R2Z	ゾーン委員
2020年	室蘭東ライオンズクラブ	幹事
2021年	室蘭東ライオンズクラブ	60 周年実行委員長
2023年	331-C地区 GETコー	·ディネーター
2024年	3 3 1 - C 地区 第一副 ^计	也区ガバナー

受賞アワード

2008年	MJF 協力賞
2012年	キー賞
2015年	リーダーシップ優秀賞 第 3 R 第 2 Z ゾーンチェアパーソン
2016年	100周年記念会員増強賞
2019年	MJF キャンペーン 1 0 0 優秀賞
2020年	ガバナー功労賞
2021年	マイルストーン・シェブロン(15 周年)
2023年	第 3R100%幹事賞
2024年	MJF 献金特別賞
	MJF 献金特別賞

MJF(6回)

第72回地区年次大会ガバナーズアワード(案)

(2025年-2026年)

1. ライオニズム大賞

2025年7月から2026年1月まで、地域でライオニズム精神に沿う活動を行う個人又は団体を、3リジョン内のクラブが推薦し大賞候補を厳選してライオニズム大賞を決定する。

2. アクテビティアワード

2025年 7 月から 2026年 1 月まで、地域に貢献度の高いアクテビティを特別に行っている各クラブに対して、自薦・他薦を問わず優秀申請、理由を考慮して選考する。 今期新しくアクテビティを始めたクラブにもアクテビティアワードの贈呈を致します。

3. 会員増強アワード

- ・会員増強優秀賞(金賞・銀賞・銅賞)(クラブ)
- ·会員增強優秀賞(金賞·銀賞·銅賞)(個人)
- ・エクステンション特別賞(すべての実施クラブ)
- ・支部クラブ結成特別賞(すべての実施クラブ)

4. クラブ会報優秀賞

2025 年 7 月から 2026年 1 月まで、キャビネット宛に提出されたクラブ会報から優秀クラブを選考する。

5. LCIF アワード

LCIF 優秀賞(LCIF クラブ全員 100 ドル拠出クラブ) MJF 優秀賞(拠出者全員)

《選考委員会》
■委員長=地区ガバナー
■副委員長=第一、第二副地区ガバナー

■地区幹事 ■地区会計

《提出期限》 2026年1月31日まで

《申請方法》 1.2 は自薦・他薦するクラブ会長名でキャビネット事務局宛提出

同意書

ライオンズクラブ国際協会331-地区 地区ガバナー L齋藤 尚仁 殿

ライオンズクラブ国際協会331-C地区 地区会則第5条3項に基づき、 下記予定者の任命に同意致します。

> 2025年~2026年度キャビネット幹事予定者 L門脇 宏幸 所属クラブ 室蘭東ライオンズクラブ 2022年度 クラブ会長

> 2025年~2026年度キャビネット会計予定者 L児島 克己 所属クラブ 室蘭東ライオンズクラブ 2016年度 クラブ会長

年 月 日ライオンズクラブ国際協会331-C地区

地区名誉顧問

走机路达面

同意書

ライオンズクラブ国際協会331-地区 地区ガバナー L齋藤 尚仁 殿

ライオンズクラブ国際協会331-C地区 地区会則第5条3項に基づき、 下記予定者の任命に同意致します。

> 2025年~2026年度キャビネット幹事予定者 L門脇 宏幸 所属クラブ 室蘭東ライオンズクラブ 2022年度 クラブ会長

> 2025年~2026年度キャビネット会計予定者 L児島 克己 所属クラブ 室蘭東ライオンズクラブ 2016年度 クラブ会長

年 月 日ライオンズクラブ国際協会331-C地区

地区名誉顧問



同 意 書

ライオンズクラブ国際協会331-地区 地区ガバナー L齋藤 尚仁 殿

ライオンズクラブ国際協会331-C地区 地区会則第5条3項に基づき、 下記予定者の任命に同意致します。

> 2025年~2026年度キャビネット幹事予定者 L門脇 宏幸 所属クラブ 室蘭東ライオンズクラブ 2022年度 クラブ会長

> 2025年~2026年度キャビネット会計予定者 L児島 克己 所属クラブ 室蘭東ライオンズクラブ 2016年度 クラブ会長

年 月 日ライオンズクラブ国際協会331-C地区

地区名誉顧問

上级旅放车盒

キャビネット幹事・会計 職務執行の保証としての担保について

キャビネット幹事 L門脇 宏幸(室蘭東LC)

室蘭信和通信機(株)/代表取締役

キャビネット会計 L児島 克己 (室蘭東LC)

(株)神栄工機/代表取締役

両ライオンは、個人的資産と社会的信用もあり、職務執行に支障がないことを保証します。したがって担保の提供は免除願いたいので、ご了承下さい。

ライオンズクラブ国際協会 331- C地区 地区ガバナー L 髙橋 伸介

地区会計監査の委嘱について

地区会計監査 L広地 紀彰(白老LC)

(株) フェニックス北海道再生システム/代表取締役

地区会計監査 L阪本 尚哉 (登別中央LC)

(株) サカモト /代表取締役

以上2名を委嘱申し上げたいので、ご了承下さい。

ライオンズクラブ国際協会 331- C地区地区ガバナー L 髙橋 伸介

キャビネット一般収支予算(案)

(2025年7月1日~2026年6月30日)

【支出の部】 単位:円

	5	科 目			予算額	摘 要
会		議		費	1,500,000	キャビネット会議、各種会議他
旅	費	交	通	費	1,700,000	キャビネット会議・旅費宿泊費
訪		問		費	600,000	ガバナー公式訪問他
人		件		費	4,000,000	事務局員給料
通		信		費	400,000	郵便料・電話料、光回線料他
印		刷		費	700,000	会議資料・コピーカウンター・印刷機消耗品他
事	務		所	費	800,000	事務所賃貸料・光熱費・暖房費他
消	耗		品	費	650,000	事務用品・コピー紙・名刺他
什	器	備	品	費	960,000	事務机他、コピー機、印刷機リース料・PC他
贈		呈		費	1,350,000	CABネームプレート・バナー・バッチ他
慶		弔		費	200,000	会員香典・供花他
周	年	行	事	費	200,000	お祝い他
交		際		費	200,000	お祝い他
引		継		費	50,000	
研		修		費	650,000	地区役員・三役・事務局員研修会
G	А	Т	経	費	300,000	GAT(GMT・GLT・WYPT・GST・LCIF・GET各50,000円)活動費
ゾ	_	ン	経	費	792,000	Z C 活動費(基本額50,000円+ゾーン内クラブ数×8,000円)
委	員	会	経	費	500,000	委員会活動費
	,	SDGs	8		100,000	
開		設		費	100,000	看板他
次期	キャし	ごネッ	ノト準化	備金	4,000,000	次期キャビネットへ引継ぎ金
雑				費	100,000	振込料他
離	島		補	助	100,000	10万円以内
予		備		費	30,000	
	,	小 計	+		19,982,000	
青	少台	丰育	成	費	1,135,000	YCE・ライオンズクエスト関係
=	」 — 誤	5 発 1	行負担	旦金	2,270,000	エコー誌発行・IT活動費
地	X	大	会	費	2,724,000	地区大会運営費
	,	小 言	+		6,129,000	
地区	区運営	基金	金繰走	成 金	10,112,125	
	,	合 탉	H		10,112,125	
	;	総合計	t T		36,223,125	

ライオンズクラブ国際協会331-C地区 青少年育成費収支予算(案) (2025年7月1日~2026年6月30日)

【収入の部】 単位:円

	科目					予算額	摘要
青	少	年	育	成	費	1,135,000	1,135名×1,000円
	合計					1,135,000	

【支出の部】

		科目			予算額	摘要
≪ Y	CE関係	費≫				
会		議		費	20,000	
旅	費	交	通	費	100,000	
図	書	ĘΠ	刷	費	10,000	
通		信		費	10,000	
雑				費	10,000	
複	合	分	担	金	250,000	複合分担金
サ、	マーキ	ャン	プ負	担金	300,000	YCEサマーキャンプ分担金
予		備		費	10,000	
		小計			710,000	
≪ ラ	イオンズ	クエス	ト関係	費≫		
会		議		費	40,000	
旅	費	交	通	費	50,000	
図	書	印	刷	費	10,000	
通		信		費	20,000	
雑				費	30,000	
ライ	イオンズ	゛クエ	スト分	担金	250,000	複合分担金
予		備		費	25,000	YCEサマーキャンプ分担金
		小計			425,000	
		小計			1,135,000	

キャビネット一般収支予算 (案)

(2025年7月1日~2026年6月30日)

【収入の部】 単位:円

科目	予算額	摘 要
前 期 繰 越 金	0	
前 地 区 引 継 金	4,000,000	函館キャビネットより繰越金
地 区 費	9,534,000	1,135名×700円×12ヶ月
地区特別運営費	5,448,000	1,135名×400円×12ヶ月
雑 収 入	1,000,000	研修会費 その他
小言十	19,982,000	
地 区 大 会 費	1,362,000	1,135名×100円×12ヶ月
地区特別大会費	1,362,000	1,135名×100円×12ヶ月
青 少 年 育 成 費	1,135,000	1,135名×1,000円
エコー誌発行負担金	2,270,000	1,135名×2,000円
小計	6,129,000	
숌 計	26,111,000	
地区運営基金繰越金	10,112,125	函館キャビネットより繰越金
小計	10,112,125	
総合計	36,223,125	

エコー誌・ I T活動費発行費収支予算(案)

(2025年7月1日~2026年6月30日)

【収入の部】 単位:円

科目	予算額	摘要
エコー誌発行負担金	2,270,000	1,135名×2,000円
슴計	2,270,000	

【支出の部】

		科目			予算額	摘要
エ		誌	発 行	費	1,870,000	エコー誌 4回発行
会		議		費	10,000	
取	材	活	動	費	50,000	活動経費
	Т	活	動	費	250,000	
通		信		費	70,000	発送費用
雑				費	10,000	
予		備		費	10,000	
		小計			2,270,000	

今年度クラブ拠出金一覧(案)

(2025年7月1日~2026年6月30日)

国際協会会費 // L C I F		半期6ヶ月 (家族会員) (1人\$100の協力をお願	\$25.00 半額 いいたします)
複合地区費複合地区大会費日本ライオンズ賛助会費		@180円×6ヶ月 @20円×6ヶ月 @120円×6ヶ月	1,080円 120円 720円
•	(複合半期分)	前期6ヶ月 合計 後期6ヶ月 合計 (家族会員は除く)	1,920円 1,920円
ライオン誌購読料	(個人宛発送) (クラブ発送)	@67円×4回 @583円×4回	268円 2,332円
地 区 費地区特別運営費地区特別運営費地区特別大会費地区特別大会費型金地区特別大会費工工一誌発行負担金青 少年育成費		@700円×6ヶ月@400円×6ヶ月@100円×6ヶ月@100円×6ヶ月半期分 6ヶ月半期分 6ヶ月	4,200円 2,400円 600円 600円 1,000円 500円
	(地区半期分)	前期6ヶ月 合計 後期6ヶ月 合計	9,300円 9,300円
第62回OSEALフォ [.] 支援協力金	ーラム(2025年	10月 日本・札幌)	1,000円

室蘭キャビネット事務局取引銀行の通知について

表記の件につき、下記のとおりご通知申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会331-C地区取引銀行 (2025年7月1日~2026年6月30日)

口座開設日:2025年7月1日 口座閉鎖日:2026年6月30日

銀行名	北海道銀行 室蘭支店
口座名義	ライオンズクラブ国際協会331-C地区 室蘭キャビネット事務局 キャビネット会計 児島 克己
店番号	401
口座番号	普通預金 0816332

室蘭キャビネット事務局案内

住 所 〒050-0083

⁷¹ 室蘭市東町5丁目15番18号 2階

T E L 0143-84-1411 F A X 0143-84-1422

メール lci331c_muroran-cab@lionsclubs-331c.org

事務局員 杉田 明美 野澤 ます美 高梨 由美子

業務時間 10:00~16:00 休 日 土曜日・日曜日・祝祭日

ライオンズクラブ国際協会331-C地区 2025-2026年度 地区キャビネット旅費支給規定(案)1/2

- 1. キャビネット構成員、事務職員の旅費の支給は、この規定による。
- 2. 旅費の支給を受ける者は、ライオンズクラブの用務のため、地区ガバナー要請により出張した者、また地区ガバナーより会議あるいは公式行事の出席要請を受け、その会議あるいは行事に出席した者とする。
- 3. 出張前に旅費計画書を地区ガバナーに提出し、順路によってキャビネット事務局において諸手配をなし、帰局後別表の旅費支給計算書により精算支給する。但し、前受金として仮払いをすることがある。
- 4. 地区ガバナーの旅費、その他の経費は国際協会の規定による。
- 5. キャビネット会議、その他の行事及び式典に出席する者は原則として次による。特に必要と認める場合は若干名の増員をすることがある。
 - (1)キャビネット会議、各種委員会(研修会)

キャビネット構成員、地区役員、その他地区ガバナーが出席を要請した者

(2)クラブ訪問

地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、またはその代理人

(3)チャーターナイト

地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、会員・エクステンション委員長、またはその代理人

(4)結成式及び記念式典

地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、会員・エクステンション委員長、地区MC・IT委員長またはその代理人

(5)複合地区年次大会

地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、またはその代理人

(6)ガバナー協議会

地区ガバナー、キャビネット幹事

(7)地区内に於ける公式行事

地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、またはその代理人

- 6. 特別ば事情で本規定によりがたい場合は、地区ガバナーの承認を得て、別紙支給額を定めることができる。
- 7. 他の機関より旅費その他の支給を受ける場合は、地区の旅費その他の支給をしないものとする。
- 8. この規定は、キャビネットの運営発足の日より適用する。

但し、キャビネット運営準備期間中は地区ガバナー・エレクトの指示による。

地区キャビネット旅費支給規定(案)2/2

	地区役員所属クラブ所在の市町村役場から、目的地所在の 市町村役場までの自家用車使用に係る燃料費及び高速等料 金の往復合計費用とする。
交 通 費	地区役員所属クラブ所在の市町村役場から、目的地所在の市町村役場までの自家用車使用に係る燃料費及び高速等料金の往復合計費用とする。 計算上発生した千円未満の端数については、四捨五入とする。
宿泊費	道 内 8,000円 道 外 10,000円

(注) 地区キャビネット旅行支給規定4.に規定されている地区ガバナーの旅費は、国際本部から支給される金額が僅少なので、当該地区キャビネット旅行支給規定を適用して他の者と同様にキャビネットより支給する。

2025-2026ライオンズ国際協会 3 3 1 - C地区 室蘭キャビネット 旅費支給額(案)(自家用車用)

目的地 室蘭

日 17世 全 東					
出発地	片道距離	一般道路料金 (往復)(円)	高速料金	支給金額	
475/5	(km)	価格165円/ℓ (燃費15 K)	(往復)(円)	(円)	
函館	193.5	4,257	7,860	12,500	
江差	184.9	4,068	6,640	11,000	
北檜山	137.6	3,028	4,900	8,000	
奥尻	187.8	4,132	4,900	9,500	
木古内・知内	213.1	4,689	7,860	13,000	
松前	268.8	5,914	7,860	14,000	
上磯	187.4	4,123	7,860	12,000	
八雲	105.9	2,330	6,000	8,500	
森	142.2	3,129	7,460	11,000	
小樽	172.0	3,784	8,720	13,000	
余市	190.3	4,187	9,740	14,000	
岩内	122.3	2,691	3,460	6,500	
黒松内	83.9	1,846	3,460	5,500	
倶知安	93.9	2,066	1,760	4,000	
ニセコ	82.7	1,820	1,760	4,000	
室蘭~幌別				支給なし	
洞爺	46.8	1,030	880	2,000	
伊達	23.7	522		1,000	
登別	37.3	821		1,000	
白老	54.5	1,199	1,240	2,500	
苫小牧	79.9	1,758	3,800	6,000	
静内	164.5	3,619	4,600	8,500	
新冠	145.6	3,204	4,080	7,500	
むかわ	114.1	2,511	4,600	7,500	
安平	109.7	2,414	4,600	7,500	
厚真	84.0	1,848	4,080	6,000	

奥尻 江差間のフェリー代16,070円 (3m未満片道) は含まれていない。

ライオンズクラブ国際協会331-C地区 2025-2026年度 **慶 弔 規 定(案)**

慶弔区分	金額及び内容
地区役員が結婚したときのご祝儀	10,000円
地区役員の死亡弔慰金	10,000円(香典)
(元ガバナー含む)	供花、弔辞、弔電
地区役員家族の死亡弔慰金	5,000円(香典)
(配偶者及び同居する一親等の家族)	供花、弔辞、弔電
地区役員傷病見舞金 (但し、2週間以上の入院加療の場合)	10,000円
地区役員火災・風害の見舞金	10,000円
地区内クラブ会長、幹事、会計の死亡弔慰金	10,000円(香典) 供花、弔辞、弔電
地区内会員の死亡弔慰金	10,000円(香典) 弔辞、弔電
地区内会員の献眼者に対する弔慰金	10,000円(香典) 供花、弔辞、弔電、感謝状
地区キャビネット職員の慶弔金	10,000円

(注)

上記以外の事項または、特別な事情が生じた場合は、地区ガバナーの裁量により 決定する。

供花・弔電はガバナー、キャビネット役員の裁量にて決定する。

ガバナーが参列できない場合は、各リジョンの役職者がプロトコールの順位に従い、 代行するものとする。

一般の献眼者に対しては、上記地区寧会員献眼者の金額及び内容に準じる。 (但し、クラブがスポンサーになる時)

キャビネット事務局員は、上記キャビネット構成員の項を準用する。

この規定は第1回キャビネット会議の承認後、2025年7月1日に遡って施行する。

★ガバナー公式訪問★

◎次期ガバナー公式訪問日程予定表

R	Z	訪問日	曜日	役員打ち合わせ	公式訪問	当番クラブ	開催場所	参加クラブ
				16:00	18:00			
4	2	8月20日	水	\$	\$	森	プラザ武蔵	八雲、森
				17:30	20:00			
	1			14:30	16:00		いわない	岩内、黒松内、倶知安
2	•	8月22日	金	\$	\$	岩内	高原ホテル	黒松内わかぶな
	2			15:30	18:00		100000	ニセコ
	1			16:30	18:00	小樽		小樽、小樽中央
2	•	8月23日	土	\$	\$	うしお	ニュー三幸	小樽みなと、余市
	2			17:30	20:00			小樽うしお
	1			15:30	17:00		静内	 静内、新冠
5	•	8月29日	金	\$	\$	静内	エクリプス	安平、厚真
	2			16:30	19:00		ホテル	
				1000	10.00			苫小牧、苫小牧ハスカップ
_	1	0040	-1-	16:30	18:00		グランド	苫小牧ハスカップ友絆会
5	· 2	9月4日	木	17.00	\$	苫小牧	ニュー王子	苫小牧中央、苫小牧白鳥
	2			17:30	20:00			苫小牧中央NOILS
				16:00	18:00			苫小牧中央ACT
1	1	9月6日	土	16:00	18:00	北檜山	温泉ホテル	江差、北檜山、奥尻 木古内・知内、松前
-	1	9700		17:30	21:00	16/1百 四	きたひやま	木古内・知内若獅子会
				17.50	21.00			函館、函館北斗
1	1			16:30	18:00			函館一楽、函館東
_	-			10.00	10.00	函館		図館東こどもサポート
		9月13日	土	\$	\$	•	函館	函館海峡、上磯、函館元町
	1					函館東	国際ホテル	函館臥牛、函館中央
4	•			17:30	20:00			函館グリーン、函館みなと
	2							函館グリーンアミカル
	1			16:30	18:00			室蘭、洞爺、伊達
3	•	9月19日	金	\$	\$	室蘭	室蘭	登別、室蘭東、白老
	2			17:30	20:00		プリンスホテル	登別中央

【クラブ提出議案】

第1R第1Z 木古内・知内ライオンズクラブ

C 地区会員全体数が、1,200人を下まわると地区消滅との話だが、昨今の 少子高齢化人口減少を鑑みれば如何なものか、全クラブ会員増強、クラブ創 出に努力しているが、この辺の見直しをどうお考えかご質問いたします。

第5R 第1Z 静内ライオンズクラブ

第5R第2Z むかわライオンズクラブが解散したことにより、第5Rは8クラブになりましたので、第5Rの第1Zと第2Zをあわせてゾーンを一つにしてほしい。

ZC選出が4年に1回になると、クラブ負担(金銭、人選等)が重くなるので、クラブの負担を少なくしてほしい。

【提出議案なし】

函館 LC、江差 LC、北檜山 LC、奥尻 LC、函館北斗 LC、松前 LC、函館一楽 LC

小樽 LC、余市 LC、岩内 LC、黒松内 LC、小樽中央 LC、倶知安 LC、 小樽みなと LC、ニセコ LC、小樽うしお LC

室蘭 LC、洞爺 LC、伊達 LC、登別 LC、室蘭東 LC、白老 LC、登別中央 LC

函館東 LC、函館海峡 LC、上磯 LC、函館元町 LC、函館臥牛 LC、八雲 LC、森 LC、函館中央 LC、函館グリーン LC、函館みなと LC

苫小牧 LC、新冠 LC、苫小牧ハスカップ LC、苫小牧中央 LC、安平 LC、厚真 LC、苫小牧白鳥 LC

推薦状

2025年 7月1日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー し高橋 伸介 殿

第3 R 第2 Z

登 別 ライオンズクラブ

会長今野幹大



2025~2026 年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット

第3R第2Zゾーンチェアパーソン候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 屬	登別ライオ	ンズクラ	ブ
(ふりがな) 候補者氏名	声华	秀治	生年 西暦 1947年 9月 9日 月日
自 宅	2		東町 5-14-7
	電 話 O 住 所 (〒	143-83-	
勤務先	名称		
Ağı	電話 FAX		(携帯)09037736773
ライオン歴 (年度順)	2002 年 2008 年		
入会年月日			
ハムデカロ クラブ役職	2012年 2013年		第 3R 第 2Z ゾーンチェアパーソン 第 3R リジョンチェアパーソン
準地区·	2014年		クラブ会長
複合地区	2016年	7月	キャビネット会則委員長
役職等	2017年	7月	第 3R 第 2Z ゾーンチェアパーソン
	2018年		クラブ会長
	2020年		クラブ会長代理
•	2021年	7月	クラブ会長 キャビネット会計監査

推薦状

2024年 10 月 9日

ライオンズクラブ国際協会 33I-C 地区

ガバナー L齋藤 尚仁 殿

第2R 第1Z

黒 松 内ライオンズクラブ

会 長 小谷孝夫

2025~2026 年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット

第2R第 | Zゾーン委員候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	ライオンズクラフ	ř
(ふりがな) 候補者氏名	こたにたかお 小谷孝夫	生年 西暦 1958年6月14日 月日
自 宅	住 所 (〒048-0101) 寿都郡黒松内町字黒 電 話 090-5221-5321	松内 37 番地 3
勤務先	住 所 (〒048-0113) 寿都郡黒松内町字豊幌 名 称 黒松内銘水株式会社	279-2
	電 話 0136-77-2222 FAX 0136-72-3981	(携帯)090-5221-5321
ライオ度 (年度年) 人 ラブ区 準地区 地合 戦 で 後 戦 で 後 で り り り り り り り り り り り り り り り り り		委員長 ーシップ研究会委員長 デミー・アラート委員会委員長



2025年6月29日

MUKAWA ライオンズクラブ御中

誠に残念ながら、本日、貴クラブの解散処理が完了し、チャーターが取り消されました ので、お知らせ申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会の一員として、人道主義的奉仕活動の強化と向上を目指して 最善を尽くされた貴クラブ会員の皆さんに、国際理事会からの称賛の意をお伝えいたし ます。貴クラブは解散されましたが、皆さんには、ぜひ最寄りのライオンズクラブへ転 籍していただき、地域社会において引き続きご活躍くださるよう、強く願っておりま す。

また、貴地域に近い将来再びライオンズクラブが結成され、地域社会が数多くの恩恵を 再度受けられるよう、あるいは、解散された貴クラブが再建され、元会員と新会員がと もに地域社会に貢献できるよう、望んでおります。クラブ再建または新クラブ結成をお 考えの場合には、お気軽に国際本部の太平洋アジア課までご連絡ください。

これまでライオンズとして奉仕に励んでこられた貴クラブの皆様に、心から感謝申し上げます。今後のご成功をお祈りいたします。

ライオンズクラブ国際協会 太平洋アジア課 課長 ジンヒー・ベイ

Jinhee

写: 331 C 地区ガバナー

DA-CL1.JA

Serving a world in need.

www.lionsclubs.org

(2024-25) 一般社団法人日本ライオンズ 第3回社員総会(全国ガバナー会) 議事録

2025年3月12日(水) 13:30-16:00

AP 日本橋 G ルーム

出席者リスト

<正社員> 2024-25	年度		(2024-25 年度)		
330-A 地区ガバナー	森 亮介		一般社団法人日本ライニ	オンズ前理事長	日名部 智之
330-B 地区ガバナー	倉田 雅史		公益財団法人日本ライ	イオンズ理事長	長小野寺 眞悟
330-C 地区ガバナー	猪野塚 弘樹				
331-A 地区ガバナー	美田 法賢		(2024-25 年度	協議会議長	憂)
331-B 地区ガバナー	伊東 隆志		MD330 議長	伊 賀	保 夫
331-C 地区ガバナー	齋藤 尚仁※	【欠席】	MD331 議長	諏 訪	昇 三
332-A 地区ガバナー	吉澤 俊寿		MD332 議長	渡 邊	俊 弥
332-B 地区ガバナー	平野 嘉男※	【欠席】	MD333 議長	佐 藤	裕幸
332-C 地区ガバナー	佐藤 久一郎		MD334 議長	喜 多	友 一
332-D 地区ガバナー	車 田 信彦		MD335 議長	廣 田	晃 一
332-E 地区ガバナー	安孫子 英彦		MD336 議長	藤 井	信 英
332-F 地区ガバナー	長澤 源一		MD337 議長	濵 田	浩 平
333-A 地区ガバナー	高頭 八郎※	【欠席】			
333-B 地区ガバナー	福田智恵※	【欠席】	(2023-24 年度	協議会議長	憂)
333-C 地区ガバナー	大瀧 勝明		MD330 議長	田中	雄 一
333-D 地区ガバナー	染谷 文雄※	【欠席】	MD331 議長	松 浦	淳 一
333-E 地区ガバナー	椎名 健二		MD332 議長	栗 村	安 弘
334-A 地区ガバナー	柴田 高志		MD333 議長	星 野	勝 美
334-B 地区ガバナー	丹羽 浩康※	【欠席】	MD334 議長	戸 祭	宏 樹
334-C 地区ガバナー	鷹 嶋 邦 彦※	【欠席】	MD335 議長	中 谷	豊 重
334-D 地区ガバナー	杉木 徹		MD336 議長	澤	辰 水
334-E 地区ガバナー	浜 一 平		MD337 議長	新 里	正雄
335-A 地区ガバナー	永田 雅章※	【欠席】			
335-B 地区ガバナー	古川 繁浩※	【欠席】	(2024-25 年度	新理事)	
335-C 地区ガバナー	野々山 宏※	【欠席】	2023-25 国際理事	城 阪	勝 喜※【欠席】
335-D 地区ガバナー	今市 明弘		2023-25 国際理事	渾 濱 野	雅 司
336-A 地区ガバナー	石 井 淑雄		2024-25 LCIF 理事	事 鶴嶋	浩 二※【欠席】
336-B 地区ガバナー	上 原 正 樹				
336-C 地区ガバナー	鳴 戸 大二※	【欠席】	(2024-25 年度	監事) 2年	任期の1年目
336-D 地区ガバナー	神田 義満		MD332 元議長	下 間	俊 悦
337-A 地区ガバナー	矢 野 進※	【欠席】	MD333 元議長	石 橋	貞
337-B 地区ガバナー	武永 健治郎※	【欠席】	MD335 元議長	小 林	聰※【欠席】
337-C 地区ガバナー	為 永 一 夫※	【欠席】	MD337 元議長	乗 田	泰※【欠席】
337-D 地区ガバナー	宇都 要一		※議決権行使書		
337-E 地区ガバナー	吉 井 本		正社員総数 60 名	(出席 42名	呂・欠席 18 名)

【正社員】 第3回社員総会(全国ガバナー会)出席者数 内訳:

	出席	欠席※	小計
DG	21	14	35
理事	19	2	21
監事	2	2	4
	42	18	60(名)
		※議決権行使書受	で領済み

議決権行使書

オブザーバー 【国際協会】

元国際会長 山田 實紘

【2024-25 日本 GAT】

エリアリーダー(統括) 鈴木 誓男 エリアリーダー(東日本) 小川 晶子 エリアリーダー(西日本) 松岡 勲 エリアリーダー(GLT/GST) 識名 安信【欠席】 副エリアリーダー(MD330,333) 伊藤 和子【欠席】 副エリアリーダー(MD331,332) 田名部 智之 副エリアリーダー(MD334,335) 大山 恭範 副エリアリーダー(MD336,337) 有本 みどり 【欠席】

副エリアリーダー(GLT/GST) 設楽 幸子 【欠席】

DGE グループリーダー 濵島 清美 【欠席】

【2025-27 年度 国際理事候補者】

仁科 良三

【OSEAL 調整事務局】

事務局長 マーズ 佐子

【顧問】

法律顧問 池田 和司

会計顧問 吉田 宗一郎

【一般社団法人日本ライオンズ事務長】

増澤 義治

【理事長事務局補佐】

南部谷 靖 成田 祐樹

以上

1.開会のことば

松浦理事長の挨拶の後、定款第 16 条の定めにより、理事長が議長に就任することを宣言され開会した。過半数の出席を得て、定足数を満たしているため、第 3 回社員総会が成立している事を確認。

続いて名誉理事長山田元国際会長、濱野国際理事、公益財団法人日本ライオンズ小野寺理事 長、田名部前理事長、仁科国際理事候補よりご挨拶をいただいた。

2.議事録作成人・署名人の選出

議事録作成人として、MD332 渡邊常務理事・MD333 佐藤常務理事が選出。 議事録署名人は 330-A 森亮介ガバナー、332-A 吉澤俊寿ガバナーが選出された。

3.議事運営について

議長より、議事運営ルールが説明され、発言者は地区名と氏名を述べてから発言することを 確認された。

4.審議事項

第1号議案 一般社団法人日本ライオンズ 賛助会費値上げの件

中谷専務理事より説明

2016年1月1日に旧日本ライオンズ連絡事務所とライオン誌日本語版事務所が合併して以来、賛助会費の金額を80円に据え置いてきた。

2022 年より日本ライオンズ理事会構成員への会議出席へかかる交通費支給の廃止を行い、 昨年度からはライオン誌誌面編集や出張の内製化を行うなど、経費削減へ取り組んでいた。 しかしながら昨今の社会経済情勢を踏まえ、一般社団法人日本ライオンズ理事会では賛助 会費の値上げについて慎重に協議を重ね、組織存続のため今後2年において40円ずつ、計 80円の賛助会費の値上げを行い、最終的に賛助会費を160円とすることが2025年2月12 日開催の第7回理事会にて承認された。よって皆様のご承認をいただきたい。

参加した地区ガバナーの意見として、

値上げ後のロードマップについて、具体的な説明がない。地区内での説明のためにも詳細な 会費値上げ後や経費削減の計画書など資料の提示の希望、

かなりの金額の内部留保がある件について、金額の詳細な使い道についての質問と、近年の 決算を見ても財政がすぐに破綻するわけではなく、値上げについては時期尚早であるとい う意見、会費値上げの開始について1年もしくは2年の猶予を求める声が寄せられた。

現在クラブに送料を負担いただいているライオン誌の発送方法を変更し社団が送料を負担する案についてはクラブ一括発送ではなく、引き続き個人発送を望む意見が地区により根強いことから、再度検討いただきたいという意見。松浦理事長・中谷専務理事より再度社団理事会にて検討を進めていく予定であると回答。

採決の結果、賛成43名 反対14名(議決権行使書による参加者を含む)詳細は以下の通り。

会場: 賛成29 反対11 棄権2

書面決議: 賛成15 反対3

過半数の賛成により、第1号議案 一般社団法人日本ライオンズ 賛助会費値上げの件 が可決。

・松浦理事長より、スムーズな進行と可決についての御礼の後、引き続き報告事項へ移る。

5.報告事項

・一般社団法人日本ライオンズ活動報告

松浦理事長より値上げの話を先ほどご承認いただいた。皆様から寄せられた意見を元に、より詳しい資料を準備し、賛助会費の値上げについてご理解いただけるようにしていくと報告された。

· 各種行事開催報告

中谷専務理事より直近で開催した行事の報告。

◇国際大会委員会

・第107回オーランド大会最新情報

戸祭理事より報告。MD 公認 TC となっている旅行会社を使っていただきたい。 各地区の旅行会社もあると思うので無理にとは言えないが、例年予約をとったホテルでかなり空きがあり、OSEAL 調整事務局を通じ本部大会委員会よりクレームも入っている。 是非ホテルだけでも公認 TC の手配した日本ホテル(ダブルツリーバイヒルトン・オーランドホテル・アット・シーワールド)ご利用をお願いし、確保している 335 室が埋まるように強くお願いしたい。

続いてパレード委員長である MD334 大山大会委員長よりパレードの説明。

・第 62 回札幌フォーラム最新情報(10/23-26)

諏訪常務理事より報告。現在月 1、2 回の会議を行い、開催準備を進めている。5 月 23~25 日にステアリング委員会があり、スケジュールなどはそこで最終決定する予定。フォーラム閉会式の後に行われる国際会長公式訪問を含めた現時点でのスケジュールの説明。最新内容についてはホームページを確認いただきたい。3 月 31 日までが早期登録となっており、さらに多くのご登録をお願したい。今後の国際協会における立場などを考え、札幌だけでなく日本全体で成功させることが重要であり皆さんの絶大なるご協力を賜りたい。支援金については 98%程度ご入金をいただいており感謝申し上げる。

◇アラート委員会

新里理事より報告。大船渡山林火災対策本部をアラート委員会に設置し会議を行った。 能登地震の際、情報統制が取れなかった件などの反省を踏まえての開催とした。今後の 支援についても社団を通しての情報の流れなどルール作りが必要であると感じている。

◇YCE 委員会

田中理事より報告。4回の委員会を行い、昨年は派遣のマニュアルを作成したが、受け入れ家庭用マニュアルを作成したく動いている。

事業の報告として、YCE は冬春夏の3回あるが、冬季は特段大きな問題なく終了していると報告を聞いている。春季は今の所は順調に進んでいる。夏季について YCE は8・9月中に派遣やキャンプがあり、そこまでは今期の委員会が担当することが多く、YCE の活動について現議長・ガバナーのご協力とご理解をお願いしたい。

◇会則委員会

中谷専務理事より報告。ライオンズ必携の改訂作業をしているため遅れてはいるが今年 度中には発行したいと考えて進めている最中。

役員必携については 4 月に年次大会が終わって新しい役員が就任されるまでには発行できるよう印刷会社とやり取りをしている。役員必携は 9,200 部の印刷で単価 650 円を予定中。

◇国際理事会報告

・山田元国際会長(LCIF 理事)

国際協会の最優先事項であるミッション 1.5 の現状と、執行部で検討されているキャンペーン成功のための提案について報告され、参加されたガバナーにもMD334 での事例を上げて報告と提案が行われた。ライオンズの本来の目的は We Serve であり、入会された方がライオンズへ入ってよかった、ライオンズのバッヂを付けていることが誇らしいと思っていただけるような価値のある奉仕を行っていかなければならない。日本がライオンズ最大国となるくらいの大きな夢をもって取り組んでいっていただきたい。

· 濱野国際理事 (奉仕事業委員会副委員長)

国際大会の投票は今回のオーランドから2日間だけになるのでご注意をいただきたい。 第三副会長については数名の候補者がいるが、国際理事会としてはオーストラリアより 立候補しているトニー・ベンボウ元国際理事を推薦しており投票をお願いしている。 続いて国際理事会報告として国際理事の定数はそのままで会則地域ごとの配分が変わる件、プロトコール追加の件について、昨年度に続き元地区ガバナー研修開催について報告。

ライオン誌について、WEB 版発行時にライオンポータルに登録している方へ発行された 旨のメールが送られるようになった。ライオン誌を見ていただければ色々なものが伝わ るかと思う。

国際協会の用意しているアワードと日本からの受賞クラブの紹介と、奉仕事業委員会の取り組みとして来期から奉仕週間というのを用意して3週間、1週ずつ分けて人道支援、環境保全、心と健康のケアの奉仕週間を設けることの報告。国際協会がテクノロジー強化に現在取り組んでいる観点よりオンライン研修やAIの活用についての呼びかけがあった。

◇GAT エリアリーダー報告

・鈴木誓男 GAT 統括エリアリーダー

皆さんの任期も残り3カ月とはなったが、残りの期間も全力でミッション 1.5 について取り組んでいただきたい。会員増強へ取り組むことで世界中の人々が奉仕を受けることができ、救われることになる。

・松岡勲 GAT 西日本エリアリーダー

6月1日-3日にミッション1.5サミットを開催する。

各複合地区の GET、GMT の次年度のコーディネーター、準地区の GET、GMT のコーディネーターにご参加をお願いする。次年度においてすぐにスタートが切れるよう、次年度 GAT 役職者の人選と推薦について協力の呼びかけが行われた。

・小川晶子 GAT 東日本エリアリーダー

地区の進捗、評価を行う件が国際会長のメールで呼びかけがあったかと思う。

地区ごとのクラブ・支部設置の状況について報告があり、一部のガバナーについては目標設定などの変更を含め残って今後の報告をいただきたいと呼びかけ。

◇公益財団法人日本ライオンズ活動報告

小野寺理事長より資料を元に報告。

特別支援高校を対象とした第4回全国フットサル大会を今年11月1日東京で行う。150校の参加を目標としており、室伏スポーツ庁長官にもお越しいただきたいと考えている。 事業としての知名度がかなり上がってきていると実感している。

皆さんの地元で行われる地区大会には時間を作っていただき是非見に行っていただきたい。児童養護施設の子供たちの学力向上を目的とした寺子屋事業は現在 35 の施設で行われている。協力をいただく NPO 法人が西の地域が少なく課題であるが、家庭教師を面談の上、パートナーとして施設に派遣を行っている。

施設の子供たちには小学校高学年で算数ができない、ひらがなが書けない子どもたちもいる。財団の事業を通じて将来が拓けた子供たちもいる。皆様には何卒ご協力をお願いしたい。

◇その他

・OSEAL レオフォーラム

廣田常務理事より報告。第 6 回となる OSEAL レオフォーラムを 2025 年 11 月 7-9 日に MD335 が主管として行うため検討を重ねてきた。

レオの目的と意義を果たし、明日のライオンを育成したい。予算の不足分についてはライオンズメンバーに限らない協賛、LCIFの交付金を活用し各地区への協力金はお願しない予定である。

昨年は香港で開催されたが、その規模感はレオの参加登録者が香港で 60 名、香港以外から 50 名で 110 名。ライオン 50 名で 160 名位。規模感は OSEAL フォーラムの 1/100 程と予想される。皆様にご協力をお願いしたい。

・SON感謝状が日本ライオンズへ授与された報告が中谷専務理事より行われた。

・監事講評

石橋監事より講評。

本日の議案であった賛助会費値上げは今後のことを考えてのことではありますが、各ガバナーにおいては地区への説明の材料が足りないとの話もあったので、詳細な資料は松浦理事長がしっかりしたものを用意するかと思います。ご協力に感謝いたします。

◇開会宣言

理事長 松浦 淳一

以上

議事録作成人:

常務理事 渡邊 俊弥

常務理事
佐藤 裕幸

議事録署名人:

一般社団法人日本ライオンズ理事長 松浦 淳一【押印省略】

330-A 地区ガバナー 森 亮介【押印省略】

332-A 地区ガバナー 吉澤 俊寿【押印省略】

(2024-25) 一般社団法人日本ライオンズ 第4回社員総会(全国ガバナー会) 議事録

2025年6月25日(水) 13:30-16:00 AP東京八重洲 Aルーム

出席者リスト

<正社員> 2024-25	年度	(2024-25 年度)	
330-A 地区ガバナー	森 亮介	一般社団法人日本ラ	イオンズ前理事長 田名部 智之
330-B 地区ガバナー	倉田 雅史	公益財団法人日本	ライオンズ理事長 小野寺 眞悟
330-C 地区ガバナー	猪野塚 弘樹		
331-A 地区ガバナー	美田 法賢	(2024-25 年度	協議会議長)
331-B 地区ガバナー	伊東隆志※	【欠席】 MD330 議長	伊賀 保夫
331-C 地区ガバナー	齋藤 尚仁※	【欠席】 MD331 議長	諏 訪 昇 三
332-A 地区ガバナー	吉澤 俊寿	MD332 議長	渡邊 俊弥
332-B 地区ガバナー	平野 嘉男※	【欠席】 MD333 議長	佐藤 裕幸
332-C 地区ガバナー	佐藤 久一郎※	【欠席】 MD334 議長	喜 多 友 一
332-D 地区ガバナー	車 田 信彦	MD335 議長	廣 田 晃 一
332-E 地区ガバナー	安孫子 英彦	MD336 議長	藤 井 信 英
332-F 地区ガバナー	長澤 源一※	【欠席】 MD337 議長	濵 田 浩 平
333-A 地区ガバナー	高頭 八郎※	【欠席】	
333-B 地区ガバナー	福田 智恵	(2023-24 年度	協議会議長)
333-C 地区ガバナー	大瀧 勝明※	【欠席】 MD330 議長	田 中 雄 一
333-D 地区ガバナー	染谷 文雄	MD331 議長	松 浦 淳 一
(2025年4	月 30 日 ご逝去)	MD332 議長	栗村 安弘※【欠席】
333-E 地区ガバナー	椎名 健二	MD333 議長	星 野 勝 美
334-A 地区ガバナー	柴田 高志	MD334 議長	戸祭 宏樹
334-B 地区ガバナー	丹羽 浩康※	【欠席】 MD335 議長	中谷 豊重
334-C 地区ガバナー	鷹嶋邦彦	MD336 議長	澤 辰水
334-D 地区ガバナー	杉木 徹	MD337 議長	新 里 正 雄
334-E 地区ガバナー	浜 一 平		
335-A 地区ガバナー	永田 雅章※	【欠席】 (2024-25 年度	新理事)
335-B 地区ガバナー	古川 繁浩※	【欠席】 2023-25 国際理	事 城阪 勝喜
335-C 地区ガバナー	野々山 宏※	【欠席】 2023-25 国際理	事 濱野 雅司
335-D 地区ガバナー	今市 明弘※	【欠席】 2024-25 LCIF 3	理事 鶴嶋 浩二
336-A 地区ガバナー	石 井 淑雄		
336-B 地区ガバナー	上 原 正 樹	(2024-25 年度	監事) 2年任期の1年目
336-C 地区ガバナー	鳴戸 大二※	【欠席】 MD332 元議長	下 間 俊 悦
336-D 地区ガバナー	神田 義満	MD333 元議長	石 橋 貞
337-A 地区ガバナー	矢 野 進※	【欠席】 MD335 元議長	小 林 聰※【欠席】
337-B 地区ガバナー	武永 健治郎	MD337 元議長	乗 田 泰※【欠席】
337-C 地区ガバナー	為 永 一 夫※	【欠席】	
337-D 地区ガバナー	宇都 要一※	【欠席】 ※議決権行使書	
337-E 地区ガバナー	吉 井 本※	【欠席】 正社員総数 59 名	(出席 39名・欠席 20名)

【正社員】 第4回社員総会(全国ガバナー会)出席者数 内訳:

	出席	欠席	小計	
DG	17	17	34	
理事	20	1	21	
監事	2	2	4	
	39	20	59(名)	
		※議決権行使書受領済み		

議決権行使書

第1号議案:社員退会者承認の件

費20 酉 0

第2号議案:新社員入社予定者承認の件

費20 否 0

第3号議案: 2024-25 年度事業報告及び計算書類(経過)承認の件 $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2$

第4号議案:理事の任期満了に伴う改選案に関する件

費20 酉 0

オブザーバー

【国際協会】

元国際会長/名誉理事長 山田 實 紘

【2024-25 日本 GAT】

エリアリーダー(統括) 鈴木 誓男【欠席】

エリアリーダー(東日本) 小川 晶子【欠席】

エリアリーダー(西日本) 松 岡 勲

エリアリーダー(GLT/GST) 識名 安信【欠席】

副エリアリーダー(MD330.333) 伊藤 和子

副エリアリーダー(MD331,332)/前理事長 田名部 智之*

副エリアリーダー(MD334,335) 大山 恭範【欠席】

副エリアリーダー(MD336,337) 有本 みどり【欠席】

副エリアリーダー(GLT/GST)/次期 MD331 議長 設 楽 幸 子

DGE グループリーダー 演島 清美

アドバイザー 川島 正行【欠席】

25-27 年度 国際理事候補者/元理事長(21-22) 仁科 良三

25-27 年度 国際理事候補者/前理事長(23-24) 田名部 智之

【次期議長予定者】

330 複合地区/330-B 地区ガバナー 倉田 雅史

331 複合地区/副エリアリーダー(GLT/GST 担当) 設楽 幸子

332 複合地区/332-D 地区ガバナー 車田 信彦

333 複合地区 水 沼 孝 夫

334 複合地区/334-D 地区ガバナー 杉 木 徹

335 複合地区 山本 忍

336 複合地区 山崎 もとみ

337 複合地区/337-B 地区ガバナー 武永 健治郎

【地区ガバナーエレクト】

330-A 地区ガバナーエレクト 上野 繁幸 【欠席】

330-B 地区ガバナーエレクト 森川 吉孝 【欠席】

330-C 地区ガバナーエレクト 三浦 宏仁 【欠席】

331-A 地区ガバナーエレクト 山﨑 巌

331-B 地区ガバナーエレクト 大島 尚久 【欠席】

331-C 地区ガバナーエレクト 髙橋 伸介 【欠席】

332-A 地区ガバナーエレクト 藤田 鉄哉

332-B 地区ガバナーエレクト 廣田 清実 【欠席】

日本ライオンズ発行<2024-25-総-M04>

	口华	. / 1 / /	へ光11~2
332-C 地区ガバナーエレクト	斎藤	孝一	【欠席】
332-D 地区ガバナーエレクト	酒井	富也	
332-E 地区ガバナーエレクト	横山	昭子	【欠席】
332-F 地区ガバナーエレクト	野宮	加代子	【欠席】
333-A 地区ガバナーエレクト	林	隆行	【欠席】
333-B 地区ガバナーエレクト	前原	正義	【欠席】
333-C 地区ガバナーエレクト	廣瀬	直樹	
333-D 地区ガバナーエレクト	荻野	匡司	
333-E 地区ガバナーエレクト	若林	純也	【欠席】
334-A 地区ガバナーエレクト	速水	清朗	
334-B 地区ガバナーエレクト	加藤	謙一	
334-C 地区ガバナーエレクト	杉山	節雄	
334-D 地区ガバナーエレクト	森川	直之	
334-E 地区ガバナーエレクト	飯田	重光	
335-A 地区ガバナーエレクト	栗栖	正明	【欠席】
335-B 地区ガバナーエレクト	笹部	美千代	【欠席】
335-C 地区ガバナーエレクト	田端	俊三	【欠席】
335-D 地区ガバナーエレクト	舩橋	佳照	【欠席】
336-A 地区ガバナーエレクト	向	和人	
336-B 地区ガバナーエレクト	榎本	明	
336-C 地区ガバナーエレクト	宮本	浩二	【欠席】
336-D 地区ガバナーエレクト	日下	眞二	【欠席】
337-A 地区ガバナーエレクト	松村	誠	【欠席】
337-B 地区ガバナーエレクト	増田	勝也	【欠席】
337-C 地区ガバナーエレクト	川原	保治	【欠席】
337-D 地区ガバナーエレクト	脇黒丸	一典	【欠席】
337-E 地区ガバナーエレクト	熊宮	敏紘	【欠席】

【一般社団法人日本ライオンズ】

法律顧問 池田 和司 【欠席】

会計顧問 吉田 宗一郎

事務長 増澤 義治

【松浦理事長事務局補佐】

南部谷 靖 成田 祐樹

以上

・社員総会開会に先立ち、公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター 松本専務理事よりご 挨拶と取り組みについての説明を頂いた。

中谷専務理事

議事開始前に出席状況を確認した結果、社員総数 59 名中 58 名(会場 39 名、議決権行使 19 名、欠席 1 名)が出席しており、定款 16 条で定める定足数(社員総数の過半数)を充足しているため本定時総会は適法に成立したと宣言された。

註:欠席者1名については後日議決権行使書が提出されたため、最終的には議決権行使 20 名・欠席者 0 名となった。

また、定款17条に基づき、以後の議決は出席社員の過半数をもって決する旨が報告された。

1. 開会のことば 日本ライオンズ理事長 松浦 淳一

開会にあたり山田元国際会長、国際理事の皆様、各地区ガバナー、ガバナーエレクト並びに関係者へ感謝を述べ、昨年8月4日の就任以来の支援に深く謝意を示した。自身が病にかかり手術・抗がん剤治療を受けた際、山田 PIP をはじめ多くのメンバーがサポートしてくれたことを回想し、「助けられた命をライオンズに捧げたい」と決意を表明した。

就任後は田名部前理事長が進めた組織改革を継続しつつ実装段階へ移行したと説明し、特に(1)国際協会に認められる強固な運営体制づくり、(2)会費値上げとライオン誌送料負担の社団一元化、(3)国際会長・要人来日の受け入れ体制の社団予算化、(4)国際大会やパレード支援費用の社団負担など、具体的な4点を成果として示した。

賛助会費値上げは35地区の事情に配慮しながら10月から議論を重ね、各地区大会で承認に至った経緯を報告したほか、ライオン誌の発送先を将来的にクラブ宛へ集約し活用を促進する考えを示した。また為替が150円付近で推移し補助金収入が減少する可能性に触れ、財政リスク管理の重要性を強調した。来期以降は国際会長招請や大会関連費用を社団として計画的に負担し、会員サービスを向上させる方針を示し、GAT担当制強化による全国的な奉仕活動の底上げと会員増強、若手・女性の参加環境整備を呼び掛けた。

最後に「日本全体で力を合わせ、地域に即した魅力ある活動を展開し、新しい仲間を迎え 入れよう」と締めくくり、出席者の協力を求めた。

2. 議事録作成人・署名人の選出

議事録署名人として 333-B 福田智恵ガバナー、337-B 武永健治郎ガバナーが選出 議事録作成人とし MD336 藤井常務理事、MD337 濵田常務理事が選出された。

3. 議事運営について

審議に入る前に議長から議事運営のルールが示され、総会の円滑な進行と秩序を保持するため出席者はすべて議長の指示に従うこと、発言は議長の指名を受けた順に行うこと、指名された者は所属地区と氏名を述べてから発言すること、質問や意見は簡潔にまとめおおむね3分以内とすることが確認された。

4. 審議事項

第1号議案 社員退会者承認の件

議案資料に記載された退会届提出者 59 名について説明がなされ、質疑を求めたが異議はなく、出席・委任を含む全会一致で当該正社員 59 名の退会を承認した。

第2号議案 新社員入社予定者承認の件

次年度の入社予定者 60 名の入社届を受理しており、理事会構成は今年度と同様の構成で 21 名とする。2 年任期中の監事は継続と説明のうえ質疑を求めたが発言はなく、出席・委任を含む全会一致で全員の入社を承認した。

第3号議案 2024-25年度事業報告及び計算書類(経過)承認の件

戸祭財務担当理事に代わり、吉田会計顧問より第3号議案の配付資料に沿って説明があった。まず5月末時点の貸借対照表が示され、続いて正味財産増減計算書(概算見込)を説明し、会費値上げ分やライオン誌関連費用の影響、国際協会補助金、物販収益など主要科目についても概況を補足し、最終決算は6月30日締めとなり、7月8日に8MDによる年度末監査を受けたうえで8月4日の次年度第1回定時総会で正式承認を求める段取りが示された。

質疑を促したが発言はなく、議長が採決に付したところ出席・委任を含む全会一致の賛成で事業報告と計算書類経過を承認した。

第4号議案 理事の任期満了に伴う改選案に関する件

現行理事は本総会終結をもって任期満了となるため、次年度理事候補として現・前議長 16名、前理事長 1名、公益財団法人日本ライオンズ理事長 1名、国際理事候補者 2名、LCIF 理事予定者 1名の計 21名体制とする旨が示され、資料記載の 21名を次期理事候補者として推薦し、8月4日開催予定の第1回定時社員総会で正式選任する段取りとなることが報告された。議長が質疑を求めたが発言はなく、採決にて出席・委任を含む全員が賛成し、全会一致で原案どおり承認された。

5.報告事項:各種活動報告 等

◇国際理事会報告

・山田實紘元国際会長・名誉理事長

本日の社員総会についてまずガバナーが 1/3 の出席、ガバナーエレクトの出席率が約 55% にとどまったことに触れ、コロナ禍でオンライン中心となった結果、世界的にライオンズの熱量が下がったと指摘したうえで、対面での活発な意見交換を再開して組織の活力を取り戻すべきだと述べた。発言を遠慮する空気は組織を弱めるとして、立場や性別を問わず言うべきことを率直に言う文化への回帰を提唱した。

次にミッション 1.5 について、国際協会が日本に課した会員純増目標 940 名について算出根拠不透明だとしながらも、目標を達成してこそ日本の発言力が維持できると強調し、現実的な達成手段として家族会員の積極活用を勧めた。会費高騰下で入会基準を緩め過ぎればクラブの品位が損なわれ既存会員の流出を招くと警鐘を鳴らし、質を守りつつ数を伸ばす方策として家族会員や企業内クラブの活用を再度訴えた。さらに、LCIFへの日本の貢献は世界首位である一方、LCI 本体での発言力を高めるには会員数増強が不可欠であると述べ、国際理事候補二名への支援を呼びかけた。情報がガバナーからゾーン・チェアパーソン、クラブへと途切れず伝達される体制の必要性を説き、全層が同じ目標を共有してこそミッション 1.5 が完遂できると説明した。

最後に7月のオーランド国際大会でメンバーシップに関する講演を行う予定であることを報告し、日本は必ず目標を達成できるので共に頑張ろうと出席者を鼓舞して報告を締めくくった。

· 城阪勝喜国際理事

2年間の在任に対する謝意を述べた後、理事会活動の概要を報告した。エジプト、カナダ、ブラジル、オークブルックなど世界各地の理事会に出席し、主に財務委員会と監査委員会を担当したと説明。

国際協会は総資産の一部をメリルリンチで安全運用しており、年 10%近い利回りによる収益が協会運営を支えていると紹介した。しかし今期はインドで会費に 18%の消費税が課されたため約 400 万ドルの赤字が発生し、春の理事会では「経費削減」が最大課題となったと報告。国際会長の移動をファーストクラスからビジネスクラスへ切り替える検討や、世界から750 人のガバナーをシカゴに集めて実施していた Q センター研修を全面オンラインに切り替える措置など、具体的なコスト削減策が議論されたと述べた。

自身が委員長を務める監査委員会では新たに外部監査法人 RSM 米国法人を選定し、財務と

業務の両面からチェック体制を強化したことを報告した。

最後にミッション 1.5 達成にはひ弱な世間のリーダーより元気な中小企業オーナーの入会促進が効果的だとして、地区レベルで意欲ある経営者を迎え入れ、日本は一丸となって会員増強と影響力拡大を図るべきだと呼び掛け、報告を締めくくった。

· 濱野雅司国際理事

今年度のガバナーの労をねぎらい、ミッション 1.5 達成には会員増強だけでなく奉仕活動の活性化が不可欠だと強調した。

自身が2年間所属した奉仕事業委員会で世界各地の理事と交流し、日本の活動を国際水準で見直す機会を得たと述べた。6月21日と22日にLCI日本事務局主催で実施した奉仕アクティビティ・ウェビナーには初日約400名、2日目約200名が参加し、国際協会の重点分野とアクティビティ報告手順を解説したと報告。 来期の世界奉仕週間は①10月4日-12日(心の健康ケア)②1月3日-11日(食料支援)③4月18日-26日(環境保全)の3回で、詳細は会員リソースセンターに用意された事業案を参照してほしいと呼び掛けた。

アワード制度では、今年度実施した優れた奉仕事業を顕彰する Kindness Matters Service Award への申請を 7月 31 日までに地区 GST コーディネーター経由で行うよう依頼。次年度は会員純増 2 名または 10%、LCIF 寄付 1 人当たり 10 ドル、アクティビティ報告の要件を満たしたクラブに「クラブ優秀賞」、純増 20%(または 5 名)・寄付 20 ドルなど上位基準で「五つ星優秀賞」を授与する仕組みを紹介した。

研修面では FDI(Faculty Development Institute)が来期で終了し、申し込み締切が 8 月 25 日であること、来期は他の対面研修プログラムが予定されていないため人材育成に活用してほしいと説明。

アクティビティ報告率は世界平均約75%に対し日本は約70%であり、今年度分は7月31日までに必ず入力するよう要請した。

オーランド国際大会での投票では 7 月 15 日 12:00-17:00 と 16 日 10:00-17:00 の 2 日間のみで、

- (1)インドなどで発生する会費課税分を該当国会員に転嫁できる定款改正
- ②理事配分変更(米国-3、南米+1、インド+2)
- ③同一クラブから同時にガバナーと第1副ガバナーを出せない規定
- の3議案が審議されると説明。

最後に奉仕週間への参加と正確な活動報告で日本の存在感を高めようと訴えて報告を締めくくった。

・鶴嶋浩二 LCIF 理事

本年度日本の LCIF 寄付目標 1,028 万 8,000 ドルに対し 6 月 23 日時点の実績が 1,027 万 4,744 ドルで達成率 99.9%に到達していると報告し、残り数日で目標を完全達成できる見通しであると述べた。これは円換算で約 14 億円に相当し、世界全体の LCIF 年間寄付額約 55 億円の中で日本の比重が極めて大きいことを強調した。交付金申請では 5 月末までに世界 184 件のうち日本関連案件はほぼ全件承認されており、例として 332 - C 地区の子ども見守りシステム構築、330 - B 地区のフィリピン支援施設 2 か所設置、337 地区の災害備蓄資機材整備などを紹介した。地区やクラブは交付金を活用して規模の大きい奉仕活動に発展させてほしいと呼び掛け、申請時期が遅れると年度後半に間に合わないケースが多いので早期手続きを勧奨した。クラブシェアリング交付金については現在の 15%が国際大会後に 20%、将来的には 30%へ段階的に引き上げられる予定であり、来期以降の寄付分から適用されると説明。併せて地区シェ

アリング交付金も増額されるため、各地区は計画的に事業を設計してほしいと述べた。

続いて 10 月 23 日 - 27 日に札幌で開催される第 62 回 OSEAL フォーラム委員長として準備状況の報告。記念トートバッグ試作品を配布し、本番ではより大きなバッグとバッジを用意すると案内。登録目標 1 万 6,000 人に対し 4 月 23 日時点では総計約 4,100 人にとどまっている現状を示し、各複合地区別の登録人数を読み上げて増員の協力を依頼した。会場確保の都合上、10 月 25 日に同日程で開催される関ジャニ ∞ の札幌公演とホテル・交通手配が競合するため、早期登録の重要性を強調した。さらに登録キットを事前に各地区へ着払い発送する案への意見を求め、持ち帰りの手間を省く方法を検討すると述べた。

最後に、松浦理事長をはじめ執行部への謝意を表するとともに、これからも奉仕活動に邁進 していただくよう訴えて報告を締めくくった。

◇公益財団法人日本ライオンズ活動報告

・公益財団法人日本ライオンズ 小野寺眞悟理事長

財団が設立から5年を迎えたことを報告し、同財団の重点事業を障がいのある子どもへの支援と位置づけていると説明した。具体的には2022年に開始した特別支援学校全国フットサル大会を今年で3回目まで開催し、延べ約3,000人の児童生徒が参加していると紹介した。また児童養護施設への学習支援寺子屋事業も2021年から展開し、現在43施設で小学生から高校生までを対象に学力向上と自己肯定感の醸成に取り組んでいる。児童養護施設入所児童の約70%が虐待経験者である現状を踏まえ、学習環境の整備とメンタルケアの重要性を強調した。

財政面では、寄付の大半を役員自身が負担しており、今年度は理事長の地元 MD331 から約2,300 万円、最初の理事長である不老 PID の所属する MD337 からも多額の支援が寄せられたと報告した。財団役員は手弁当で活動しており、事務費も自己負担であると説明して参加者の理解と協力を求めた。さらに LCIF とのパートナーシップによる交付金や助成金の獲得が進んでいる。次年度は支援対象児童をさらに拡大するための改正案を策定し、クラブレベルでの理解浸透を図る広報活動を強化する方針を示した。

呼ばれればどこへでも出向いて説明すると述べ、最後に障がいを持つ子どもたちの自立を後押しするのが公益財団法人日本ライオンズの使命であり、今後とも変わらぬ支援とご指導をお願いしたいと結んだ。

◇GAT エリアリーダー報告

・松岡勲 GAT 西日本エリアリーダー

来期の喜多理事長予定者と新執行部への協力を呼びかけ、日本ライオンズ組織が一つのチームとして機能するには、GAT と LCIF を両輪で連携させることが不可欠だと強調した。特にGST が創出する奉仕活動こそが会員増強(GMT)とリーダー育成(GLT)を促進し、FWTによる家族会員拡充へ循環するという流れを再確認してほしいと訴えた。

ミッション 1.5 達成に向けてはスペシャリティクラブが増加しており、その受け皿として会費・例会形態など既存クラブの規制緩和が必須と指摘した。

来期の年次大会議案では、ガバナーエレクトと次年度第1副地区ガバナーが連携し、会則改定を含む環境整備を進めるよう要請した。また GLT 研修報告の提出率が87.5%にとどまり、未報告はMD333のみであると明かし、6月30日までに必ず登録するよう強い協力を求めた。さらに、FDI 受講や各種研修の申込みは研修実績報告が前提条件となるため、全地区の報告はもちろん、MD からの報告もしっかりしていただきたいとお願いをし、報告を締めくくった。

◇一般社団法人日本ライオンズ監事中間報告

・石橋貞監事

本総会で審議した4件の議案が出席者全員の賛同を得て承認されたと報告し、協力に感謝を述べた。社員総会は年4回実施しており、今後はガバナーの出席率向上が重要課題だと指摘した。世界情勢が読めないため、国際理事、LCIF理事にも理事会へ入っていただき情報共有を

強化できたことは有意義だったと評価した。

会費値上げをめぐっては前回理事会で決議済みであり、各複合・地区の年次大会での承認状況を注視していると説明し、自身の所属する333複合では議長の円滑な進行で異議なく可決されたと報告した。最後に次期役員・ガバナーに引き続き積極的な参加と協力を求めた。

◇一般社団法人日本ライオンズ委員会報告

オーランド国際大会に伴う行事運営の詳細を報告した。 7月15日の代議員朝食会はビジネススタイルでの参加を求め、DGE 向けのバス代金が1人あたり7,000円、同伴者が来られる方は計14,000円負担となると説明した。

国際大会で行われるパレードについて、集合は8時30分、出発順位は151番目であると 伝えた。行進の迫力を高めるため、ブラスバンドや三三七拍子を入れる。前日打合せと当日の 待機時間が長引く可能性が高いことから、参加者へ十分な協力を求めた。

・YEC 委員会 田中雄一委員長

日本ライオンズとして統一の指針がなかったホストファミリー手引書を新たに作成し、ホストクラブ向けガイドを追加したこと、また複数年にわたり検討しているYCE事業の日本ライオンズ一本化については結論に時間を要するため、来期委員会へ諮問機関の設置を含め継続協議事項として引き継いでいく。

今年度の冬期・春期交換プログラムは重大事故もなく終了し、夏期交換についても現在順調に準備が進んでいると説明した。夏期は7月から8月、遅い地区では9月まで日程が延びるため、現ガバナーの任期内に委員会メンバーを激励していただきたいと報告した。

・アラート委員会 新里正雄委員長

アラートフォーラム in 茨城では委員長班長研修を今回はじめて開催。次年度の開催予定のアラートフォーラム in 大阪では、支援活動に関心を持つメンバーの積極的な参加を求めた。また、アラートフォーラムへのガバナーの出席が非常に少なかった件に触れ、次回は各地区からの参加を強く要請した。

·会則委員会 中谷豊重委員長

改訂版の役員必携を本年度中に発行し、まもなく各クラブへ配布できる見込みである。しか しライオンズ必携については、大幅な条文整理と見直し作業に時間を要しているため今期内の 完成は困難だが、ひな形と根拠条文の整理は終えており、次年度早期に発行できるよう準備を 進めると説明した。

·国際理事候補者資格審查委員会 澤辰水委員長

昨年の8月2日、日本ライオンズ事務局で行い、2025-2027年度国際理事候補者として届出のあった田名部ライオンについて資格審査を行った。8複合の委員と入念にチェックをし、同候補者が国際理事候補者資格要件をすべて満たしていることを確認し、委員全員が審査報告書に署名捺印したと報告した。

・ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会 松浦淳一理事長

栗村理事が欠席の為、代わりに松浦理事長が報告。これまで唯一、一度も開催をしていない委員会である。本日冒頭で公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センターご担当者にあいさつを頂いたが、薬物乱用防止は全国各地で積極的にやっているので、もう一度立て直しをしてゆきない。

・PRマーケティング委員会(ライオン誌) 星野勝美委員長

ライオン誌日本語版委員会及びマーケティング委員会で二つの活動をしており、今期はライ

オン誌の取材を内製化した結果、制作費を大幅に削減しつつ記事量と新企画を増やせたと報告した。国際理事関連などタイムリーな情報を掲載できた一方、ウェブ版の閲読率は会員の約1割にとどまるため、LINEのQRコード配布やメールマガジン送信を試みたものの登録数が約6,000件に留まっていると課題を提示。

来期はクラブ宛一括発送へ変更し、クラブ例会で会長に紙面を紹介いただくなどの形で読者拡大を図るとともに、8月号から全国のマーケティング委員長が歩調を合わせて対外広報にも力を入れる方針を示した。

◇その他

· 仁科良三国際理事候補者

オーランド国際大会の現地で皆と合流できるのを楽しみにしており、とりわけ日本からの参加者をえるのが待ち遠しいと述べた。自身の性格について感じれば言わずにいられず、見ればすぐ行動するタイプだと紹介し、全力で職責を果たすと約束した。最後に力強い支援を重ねて依頼し、謝辞を述べて挨拶を締めくくった。

·田名部智之国際理事候補者

日本ライオンズ前理事長としての現職を、本日をもって終えると挨拶し、松浦理事長が昨年の改革を受け継ぎさらに発展させたことに謝意を表した。理事会では発言を控えてきたが、7月のオーランド国際大会で当選を果たせば、仁科国際理事候補者とともに国際理事としてオールジャパンの立場を一層高めるべく全力で取り組むと決意を示した。

・松浦淳一理事長より一年を振り返っての閉会あいさつ

委員会報告が熱心に行われ、年間の成果が共有されたことに謝意を示し、疑問があれば事務 局へ問い合わせてほしいと述べた。

冒頭でも触れたとおり山田元国際会長の支援で助けられた命であり、これらの恩を返すのはライオンズしかないと決意を示した。各複合、35人のガバナーと親しく連携してきたと振り返り、1年間共に取り組んだ全員に深い感謝を表した。 今年度は計 116件の事業を実施し、対面・オンライン双方で出向した委員が35地区8複合地区へ積極的に関与したことを報告したうえで、来年度は喜多理事長予定者の体制の下でさらに社団を発展させて欲しいと展望を示した。

今後も忌憚のない意見を寄せてほしいと呼び掛け、オーランドへ向かう 35 名の健闘と各自の素晴らしい 1 年の締めくくりを祈念すると結んだ。

以上

議事録作成人:

常務理事 藤井 信英

常務理事 濱田 浩平

議事録署名人:

一般社団法人日本ライオンズ理事長 松浦 淳一【押印省略】

333-B 地区ガバナー 福田 智恵【押印省略】

337-B 地区ガバナー 武永 健治郎【押印省略】

(2024-2025 年度)

一般社団法人日本ライオンズ 第6回理事会 議事要録

開催日時: 2025 年 1 月 23 日(木) 10: 30-14: 00 場 所: 日本ライオンズ事務所+ZOOM

理事長 松浦 淳一 (岩見沢はまなす) 専務理事 中谷 豊重 (岸和田) (Web) 副理事長 喜多 友一 (上田城南) 副理事長 澤 辰水 (下関) 常務理事 伊賀 保夫 (東京ピース) 常務理事 諏訪 昇三 (札幌時計台) 常務理事 渡邊 俊弥 (仙台五城) 常務理事 佐藤 裕幸 (柏崎日本海) 常務理事 廣田 晃一 (姫路中央) 常務理事 藤井 信英 (岡山みらい) 常務理事 濵田 浩平 (長崎南) 田中 雄一 理事 (狭山) 理事 栗村 安弘 (大船渡) 理事 【欠席】 星野 勝美 (太田) 理事 戸祭 宏樹 (鯖江王山) 理事 新里 正雄 (沖縄) 監事/MD332 元議長 下間 俊悦 (男鹿) 監事/MD333 元議長 石橋 貞 (足利西) 監事/MD335 元議長 小林 聰 (姫路広陵) 監事/MD337 元議長 乗田 泰 (伊万里) [Web] 日本ライオンズ前理事長 田名部 智之 (八戸) 公益財団法人日本ライオンズ理事長 小野寺 眞悟 (札幌北の杜) 国際理事 城阪 勝喜 (大阪港) 国際理事 濱野 雅司 (岩槻) LCIF 理事 鶴嶋 浩二 (札幌中島) 法律顧問 池田 和司 (東京桜門) 会計顧問 吉田 宗一郎 (東京武蔵野)【欠席】 増澤 義治 日本ライオンズ事務長 (諏訪湖) 理事長事務局補佐 南部谷 靖 (岩見沢はまなす)

1

(岩見沢はまなす)

成田 祐樹

理事長事務局補佐

◇開会宣言

松浦理事長より冒頭の挨拶。

城阪国際理事、濱野国際理事、鶴嶋 LCIF 理事、田名部前理事長より挨拶を賜る。

◇出席者確認

過半数が出席のため、理事会が成立。

◇議事録作成人の指名

議事録作成人として渡邊常務理事、佐藤常務理事を指名。

1. 報告・協議及び審議事項 等

(1) 1/8 第 6 回国際大会委員会報告

第107回オーランド国際大会(2025年7月13日-7月17日)

【報告事項】

日本ホテルおよびツアー計画の進捗、パレード参加の進捗。

幹事公認TCと打合せを行い、空港からホテルへの送迎も各MD混載ということで一つにまとめる。オプショナルツアーも全MD共通とする事で空席を少なくし、値段を下げる方向で話をしており、2月3日開催の第7回国際大会委員会で公認TCに来ていただき話をする事となっている。

ホテルについては「ダブルツリーバイヒルトン・オーランドホテル・アットザ・シーワールド」で385室抑えられそうという状況。アメリカの慣例により、週末を跨ぐと航空運賃が安くなる傾向がありツアー日程にも反映する。

パレードのバンドについては現地で手配できるかを OSEAL 調整事務局に確認中。 隊列が長くなった場合はバンドを複数頼む必要があると指摘あり。

パレードについては詳細の調整中のため、改めて議題とする。

パレード「頒布品」コンペ開催結果報告

交換ピンは同一デザインを2個一組、缶バッジは同一デザイン・サイズを2個一組、小物はキャップとした。頒布品について全会一致で承認。

パレードではタイ・パタヤでの第 61 回 OSEAL フォーラムの際のアロハシャツを 着用。田名部国際理事候補に確認して了承をいただいている。

ボトムスは白系統のズボンと踵のある同じく白系統の靴。

日本代議員会日程について

7/15 開会式の朝、朝食会の形でダブルツリーバイヒルトンにて行う予定。詳細が決まり次第案内する。

【審議事項】

オーランド国際大会への職員出張要請

増澤事務長、職員2名の計3名の出張要請が提出され、全会一致で承認。

MD 別公認 TC の営業活動範囲の見直し(公認 TC 規程)

MD331 でふさわしい一種旅行業者が見つからず、MD330・333 を担当している 公認 TC を MD331 公認 TC とした件の報告。協議の結果、規約変更は行わず今 年度のみ特例として承認する。

第 62 回 OSEAL フォーラム in 札幌(2025 年 10 月 23 日-10 月 2 6 日) 【報告事項】

各 MD 登録目標数(1/9 第 5 回執行理事会議長確認)

全日本で10,000 名、開催地としてMD331 は3,000 名とし、MDでは全員登録の依頼を出している。各MDの登録目標については執行理事会にて特典会員を除く会員数からの割り当て案を元にした目標人数設定とした。田名部国際理事候補者、仁科国際理事候補者の地区は目標を大きく超えるようにお願いしたい。早期登録については日本のみ3月末まで。

「登録方法」手順のご案内

第62回 OSEAL フォーラムホームページからの登録について説明。登録手順については資料の記載の通り。現在はクレジットカードでの支払いのみだが、グループ登録時の銀行振り込みを可能にすることを検討中。2月の早い段階で対応をする予定。

(3)スペシャルオリンピックス (SO) 2025 年トリノ大会

【審議事項】「ラジオ企画」支援について

スペシャルオリンピックスのラジオ企画の支援として 175 万円(160 万円+税)の協賛をしたい。SO の特別会計に 640 万円ほどの残高があるのでここからの支出としたい。前回のドイツ大会では 1,000 万円の交通費を社団から支援を行った。様々な冠協賛企画があるのでライオンズをアピールするには良いのではないかと考えている。STVは日本テレビ系の北海道ローカルラジオ放送。録音をさせていただくので後から音声を皆さんに聞いていただくことは可能。全会一致で承認。

(4) ダイナースカード「覚書(案)」の件

【報告事項】契約締結に向けての進捗報告

覚書(案)にある支払い責任についての記載について議論。

池田法律顧問より日本ライオンズにとって大きなマイナス面があるので再検討したほうがよいと意見。

ダイナースとは増澤事務長と池田法律顧問が再度打ち合わせを行うことを承認。

(5) 「会費」値上げ対応の件

今まで2年間、理事への交通費の支給なしで運営をしている。

現状は赤字の決算となっている。請求発行の仕組みなどの導入でコスト削減をしつつも、初年度 40 円、次年度 40 円で現状の 80 円から 160 円まで値上げをしたい。

賛成・反対の立場から意見が出、議論が交わされた。

まずは社団でのさらなる経費削減の見直しが必要とし、ライオン誌発送方法など、 具体的な経費削減方法の案などが出る。

会費値上げの場合のプール金計算の扱いについても議論が必要。

会員の皆様にご理解いただくためには丁寧な説明が必要であり想定問答集資料作成など行う。

2年をかけて計80円の値上げを行うことについて、全会一致で承認。

(6) 下半期予定の確認

下半期の活動予定およびスケジュールの共有。

2. 各種報告事項

ブラジル国際理事会(2024年10月)決議要約の確認

- ① 財務及び本部運営委員会にて 334-D 地区内の 7 クラブの国際会費の免除が 2025 年 12 月 31 日まで延長となった。
- ② 長期計画委員会にて国際大会の5日目の投票が廃止とした。これにより閉会式の直前の投票が不可となった。
- ③ マーケティング委員会にて公認プロトコルの改訂がされ、GET コーディネーターが加わった。

濱野国際理事より主にこの3点を各MDに伝えていただきたいと報告。

アラート委員会報告

能登サンタ企画

喜多副理事長より本件の経緯を再度説明。

問題が多数発生。本来取るべき手順が取られておらず、MDでは委員会自体の再編の可能性もでていることの報告。

日本ライオンズのアラート委員会にも迷惑をかけている。組織を無視してやっている状況。日本ライオンズ理事会へ一任していただき、抗議文などの処理の報告

はさせていただきたい。本来 MD で解決する問題ではあるが大きくなっているので、日本ライオンズとして対応する必要が出てきていると意見。

能登ベース 支援金収支報告と物品譲渡契約書

藤井常務理事より報告。

収支について、ガス、電気料金として予算 150 万円の中から 3.8 万円ほど使用料 として執行し、余った分を社団に振り戻しをした。物品譲渡については再度協議 し報告としたい。

全国アラートフォーラム in 茨城 (2025年3月14日開催予定) 進捗

1月31日 ※切だが本日の時点で169名の登録。500名の目標だと300名ほど足りていない。社団の総会の翌々日ということもあるが、出来るだけ皆さんに目標の数字に近づくように協力をお願いしたい。MD332と MD334が目標との差が大きいので特に協力をお願いしたい。MD333は300名ほど参加予定。

現在の組織について東西のリーダー、統括リーダー委員の下に班長、副班長となっているが組織変革を検討中。理事会でも相談したい。

会則委員会関係報告

ライオンズ必携については抜本的な編成見直しのため完成が遅れている。役員必携については新しい役員の研修資料にしたいので3月末から4月上旬発行に向けて動いている。役員必携の見積を部数により3パターン取っている。各MD・地区に必要部数のアンケートを取っているのでまとまった時点で正式な数量を決定して進めていきたいと思っている。

日本国内共通コンプライアンス規定について

日本国内の会員・事務局職員に対し、日本共通のコンプライアンス規定を設けたいと案が出ているため、委員会として適合性・整合性を揃えるように進めている。 ライオンズ必携掲載の前文に問題があるとの指摘。国際理事会方針書と違う書き 方をしている部分があると質問あり。

現在慎重に見直し中であり、一部の記載については掲載場所の変更なども検討中であると回答。

地区より寄せられた質問について回答の共有。

色々な文書が社団、財団へ送られてきており、問題があった時はそれぞれの地域 の議長とガバナーにお伝えし、解決する流れとなっている。

来期 GAT 役員選出の件

濱野国際理事より説明。

AP シン第1副国際会長より、次期の GAT の選出の協力依頼があった。1月31日までに予定者を任命し報告してほしい。

第一副地区ガバナーはすでにこの件についてご存知かと思うが、各地区の現ガバナーに迷惑をかけない形で時期の GAT の選出への支援、ご協力をお願いする。 MD のコーディネーターの選出については議長が決まってからの選出になると思うが、まずは地区の GAT の選出を速やかにお願いしたい。予定者、としての報告でも良い。

AP シン第一副会長は準地区だけ役員を決めて欲しいとおっしゃっているが、日本の事情を考えるとMDも一緒に決めた方が良いかと思われる。

MD335 からの報告事項

「オリベイラ国際会長 | 公式訪問 収支報告

収支報告の通り剰余金は約100万となったが、車両代、打ち合わせ、記録費など50万近くの費用を個人負担とした結果である。

ついては余剰金の扱いをどうするか、は今後検討する。

「レオ・フォーラム」開催の件(2025 年 11 月頃開催予定)

前回までのレオ・フォーラム開催について説明。前回開催された香港レオ・フォーラムの際に次は日本で開催するという話になっている。確定ではないが、可能性として協議をお願いしたい。

LCIの正式なプログラムなので開催を前向きに検討してほしい。

現在円安でレオが日本に集まりやすいことや、MD335にはレオ会員が多いなどの理由と聞いている。

日本での開催に返事をする前に日本のレオクラブ会員に声掛けを行うことや、札幌フォーラムでの開催など考えていただくべきであったが協力できるところはあるので成功へ向け模索したい。

レオ・フォーラムの実施について了承。

3. その他

第7回長崎理事会について開催場所の資料を配布。

理事会出欠返信方法について、「調整さん」の利用を検討。

職員の福利厚生としての研修旅行についての提案。全会一致で承認。

◇次回理事会開催予定:

· 2/4 (火) 第 6 回執行理事会 (13:30- Web 開催)

· 2/12 (水) 第 7 回理事会 (14:00- 長崎開催)

·3/5 (水) 第7回執行理事会 (13:30-Web 開催)

· 3/12 (水) 第 3 回定時社員総会(13:30- AP 日本橋開催 ※AM に理事会開催予定)

◇閉会宣言 専務理事 中谷 豊重

以上

2025年1月23日

議事録作成人:

常務理事 渡邊 俊弥

常務理事 佐藤 裕幸

議事録署名人:

理事長 松浦 淳一【押印省略】

監事/MD332 元議長 下間 俊悦 【押印省略】

監事/MD333 元議長 石橋 貞 【押印省略】

監事/MD335 元議長 小林 聰 【押印省略】

監事/MD337 元議長 乗田 泰 【押印省略】

2024-2025年度

一般社団法人日本ライオンズ 「第7回理事会」議事録

開催日時:2025年2月12日(水)14:00-17:00

場 所:長崎県長崎市「長崎県建設総合会館 5階第1会議室」+Zoom

出席者リスト

理事長	松浦 淳一	(岩見沢はまな	す)
副理事長	喜多 友一	(上田城南)	
副理事長	澤 辰水	(下関)	
専務理事	中谷 豊重	(岸和田)	
常務理事	伊賀 保夫	(東京ピース)	
常務理事	諏訪 昇三	(札幌時計台)	
常務理事	渡邊 俊弥	(仙台五城)	【欠席】
常務理事	佐藤 裕幸	(柏崎日本海)	
常務理事	廣田 晃一	(姫路中央)	
常務理事	藤井 信英	(岡山みらい)	
常務理事	濵田 浩平	(長崎南)	
理事	田中 雄一	(狭山)	[Web]
理事	栗村 安弘	(大船渡)	【欠席】
理事	星野 勝美	(太田)	
理事	戸祭 宏樹	(鯖江王山)	
理事	新里 正雄	(沖縄)	
理事('23-25国際理事)	城阪 勝喜	(大阪港)	[Web]
理事('23-25国際理事)	濱野 雅司	(岩槻)	
理事('24-25 LCIF理事)	鶴嶋 浩二	(札幌中島)	【欠席】
理事(前理事長)	田名部 智之	(八戸)	
理事(公益財団法人日本ライオンズ理事長)	小野寺 眞悟	(札幌北の杜)	
監事(MD332元議長)	下間 俊悦	(男鹿)	[Web]
監事(MD333元議長)	石橋 貞	(足利西)	【欠席】
監事(MD335元議長)	小林 聰	(姫路広陵)	
監事(MD337元議長)	乗田 泰	(伊万里)	[Web]

オブザーバー

'25-27 国際理事候補者 仁科 良三 (長野みすず)

日本ライオンズ事務長 増澤 義治 (諏訪湖)

法律顧問池田 和司 (東京桜門) 【欠席】会計顧問吉田 宗一郎 (東京武蔵野) 【欠席】理事長事務局補佐南部谷 靖 (岩見沢はまなす)理事長事務局補佐成田 祐樹 (岩見沢はまなす)

◇開会宣言

理事長 松浦 淳一

◇出席者確認

過半数が出席のため成立。交通機関の乱れにより渡邊常務理事が急遽欠席。

◇議事録作成人の指名

星野理事・戸祭理事が指名される。

1. 審議事項

- ①第3回定時社員総会(全国ガバナー会)開催の承認
- ・開催概要の確認

中谷専務理事より資料にて概要説明。報告事項については日本ライオンズ活動報告として各種委員会報告、監事報告等、GAT・公益財団法人日本ライオンズ・LCIF活動・OSEALフォーラム委員会報告等、例年通りの流れとする。

・当日の審議事項について

松浦理事長より、会費の値上げについての提案としたい旨の説明。

・参加対象者について

24-25 年度一般社団法人日本ライオンズ正社員 60 名(ガバナー35 名、理事会構成員 25 名)、日本ライオンズ法律顧問、会計顧問、事務局補佐、事務長とする。オブザーバー参加者については名誉理事長である山田元国際会長、GAT 関係者としてエリアリーダー、サブエリアリーダーとし、また第 1・第 2 副地区ガバナーへ向けた YouTube でのストリーミング配信も行う事とする。

・開催概要について全会一致で承認された。

2. その他協議および確認 報告事項

註:2月12日の会議開催時点でのデータとなり、最新情報とは異なる箇所がございます。

- ②会費値上げについて
- ・想定問答集内容の検討

増澤事務長より収支予想変更点について 2 種類の 2025 年度支出予想案を元に説明。どちらも賛助会費を現状の 80 円とした試算となり、収入の部でライオン誌発送料(現在の個人発送からクラブ発送へ切り替える前提で計算)と各種会議旅費分担金収入約 200 万 (プール計算)を会費の値上げによって各複合からいただかず、社団で支払う事とした場合(A案)、現状の支出とした場合(B案)の比較となる。

支出の部ではライオン誌の送料が 1,710 万かかっていたものが個人配送を辞めてクラブ配

送のみとすることで806万ほどに下がる。

ライオン誌デジタル版関連費では現在の執行額が予算の 1 割未満となっているが、外注で行っていたライオン誌取材を各複合育委員やクラブ、社団の職員が取材を行うなど内製化の努力の結果である。ただし来期予算は現状のままでの計上としている。

国際大会・アジアフォーラム関係の 600 万については OSEAL 札幌大会があり、事務員派 遣やジャパンレセプションでの社団負担分、備品購入などを考慮し予算増とした。

職員の退職金の支給を行う給与規定の変更に伴い、退職金引当のため72万を計上した。 旅費交通費については各種委員会ともに対面会議が増え、社団の事務所内で行うことが多 くなった。現在各委員長の会議参加のための旅費・交通費は各 MD がプール制という形で 負担をしている。後述するが会費値上げの際には廃止し社団で旅費を支払うことも考えな くてはいけないと思われるため、予算案では金額を上げて計上している。

印刷費は会議資料などの印刷費。紙の値段も上がっている。

通信費については請求書の送付のシステムを作成中であり、切手代が上がっているがメールで送付出来るようにして下げる努力をして 40 万の削減とした。

水道光熱費は価格高騰により 100 万から 130 万とした。減価償却費についてもプリンタなど償却する資産があるため 80 万とした。その結果収支予想 A では 1,311 万、B では 2,297 万のマイナスとなる。以上のシミュレーションを元に賛助会費の値上げをお願いしたい。

会費値上げの件について追加説明。2024年度予算案と2025年度収支予想Bとの比較。 収入 3,000 万の減少についてはライオン誌の送料収入が社団から各準地区キャビネットへ 送付するため各クラブからの収入が 0 となり、プール金制度を廃止し社団の負担に、頒布 品収入が今年度は役員必携のみ発行予定でありライオンズ必携を発行しない事が主となる。 支出の減少 1,000 万についてはライオン誌直接出版費、頒布品原価等。つまり社団としては 支出を減らす努力はしているが、それ以上に会員の減少であったり、ライオン誌の収入がなくなったりで大きく収入が減ってしまっているので、是非みなさんご理解ご協力をいただきたい。というのが大まかな所。続けて地区・複合からの質問を元に作成された資料を元に説明。

2023-2024 年度においてプラスなのになぜ会費値上げが必要なのかという事に対して、2024 年度予算は赤字であり、積立金 727 万円を取り崩している。取り崩さないと単年黒字にはなっていない。また会員減少が進んでおり賛助会費収入やライオン誌補助金収入も減っており、特にライオン誌補助金はドルベースなので円高になればさらに収入減となる。経費削減の努力について説明。理事会構成員の旅費支給削減を主とし、ライオン誌編集内製化など総額で年間 3,000 万を節減。

ライオン誌を個人発送からクラブ発送へ切り替えの場合の詳細。各クラブからいただいていた1,533万の送料負担がなくなり、送料自体も778万の削減となる。

委員会旅費について、賛助会費値上げにより現在のプール制を廃止した場合、各 MD の負担は年間 110 万ほど減少する見込み。

事務費(人件費)の今後の推移については、ライオン誌や社団の既存の職員が退職等により、 新しい方の入社とその教育で、今後様々な業務を担っていただく事で現行の体制で今後も 進められるように体制づくりを行っている。

今後の経費削減について、先に挙げたライオン誌クラブ発送への切り替えや、オンライン会議の頻度を上げる、現在持ち回りで開催している理事会を東京で行うことにより会議会場費の削減などが考えられる。

値上げ額 80 円の根拠について、年平均 200 万人ずつの会員減少による賛助会費の収入減、 円高が進むことによるライオン誌補助金の減少。

来期予算案が 2,300 万の赤字であるが 80 円の値上げとすれば 7,000 万の収入増となり、今後の会員減少や円高の影響を考えても 7 年前後は耐えられる財務体質となる。

会費値上げによる YCE の対応については、委員会で協議をいただく。

会費値上げによる会員へのメリットについて説明。先述のライオン誌発送・プール金の負担減少等。

複合年次大会で否決された場合、該当する MD の取り扱いはどうなるかについては皆さんで協議いただきたい。各複合の年次大会で賛否を問うものなのか、社員総会で可決されたのであれば、報告事項としてしっかり報告して解決するものなのかを議論いただきたい。

喜多副理事長より、複合の年次大会で否決された場合について、334 の場合は社員総会で決定されたものを報告する。それを複合地区はそのまま準地区へという流れの予定。

社員総会で議案として挙げることについては、それまでにガバナー協議会でガバナー皆さんと協議をして社員総会に来てもらっているはず。

・ライオン誌の発送について

松浦理事長より、ライオン誌の発送については方針を前もって説明を行う予定である。アナウンスをすれば許可を得る必要はないと思う。

喜多副理事長より意見。事務局員が不在のクラブや、その時の会長の判断で個人にというのがあったかと思う。事務局員がいないクラブは送れないのでは。

→ 増澤事務長より回答:事務局がいない場合はクラブ幹事など三役の自宅住所が事務局住 所となるのでそこにお送りする事は可能。

中谷専務理事より意見。ライオン誌を皆さんに見ていただくという観点から、クラブに送り、 例会で配っていただいてそこで読んでいただくのが一つの手段である。

個人に送るとライオン誌を読まれない方もいる。その観点からもクラブに送らせて貰うように切り替えたとのアナウンスを理事長名で行えば良いかと思う。

その他理事会構成員からの意見として、

- ・今度から一律で個人には送付しないでクラブ宛に送ると通知すればよいかと思う。
- ・そもそも WEB 版のみで誌面がいらないという話が出てくるのではないか?経費削減ということであればそういう意見も出てくるのかと思う。

ライオン誌日本語版委員会委員長である星野理事からは、現時点で完全に WEB にするのはかなり難しいと思う。自クラブでアンケートを取ったが WEB で見ている人はごく僅か。2.3年かけて普及させないとダメかと思う。

国際理事会方針書では年2回は紙で出すとなっている。日本では段階的に12回を6回、4

回と減らして、それを2回にするところで努力をしている所だが簡単にはいかないと回答。 理事会構成員より、WEB版を見ているのはメンバー以外も含めて6,000名程度であり、 10年というサイクルの中では電子版に変わっていくことも考えていく必要がある。 資料印刷費についても削減のためペーパーレス化などの検討が必要であると意見。 まずはクラブに誌面を発送するという事で皆さんと統一を図り、通達をしていきたいと思う。その上で予算の削減を進めていくこととする。

・ その他

田中理事より意見と質問。

収支予想 A・B とあるが、80 円の値上げをした場合にどうなるかの収支予想を作っておいた方が良い。社団としての痛み・努力について伝わりにくい。収入が減るというのはわかるが、ライオン誌については送料など、右から左なので痛みはない。さらに経費削減について努力を見せていく必要がある。

YCE については複合地区の労力低減が可能かというところだが、YCE 委員長としては社団でどこまで一括管理をしたいのか担当窓口を社団で全て出来るのか、社団の事務局員が専念してもらえるのか?

松浦理事長からはYCE については委員会で検討の上、提案を上げていただきたいと回答があり、増澤事務長からは今の社団の事務局で行うことは現状不可能無理である。行う場合には人件費がかかる。国際大会の予算が上がっているのは備品などさまざまな物価が上がっているためであると回答。

その他会費値上げと社員総会での審議へ向け、

予算を上げた場合の予算案を見せる必要があるため作成する。社員総会前に執行理事会がもう一度あるので皆さんが話をしやすいように準備をすることや、社団としての方針として社員総会が最大の決議機関であり議決をいただければ社団としては OK だが、それが複合ではどのような観点の位置づけになるかは、複合によっても違うことや、社団ではガバナーが正社員だが、賛助会員となっているのはMDで、会費をいただいていることの確認。社団幹部経験者の協力も得ながら複合で理解を得ていただきたい。MDにより値上げの良し悪しではなく、賛助会費を払う・払わないの観点で意見が出ていると報告あり。

濱野国際理事からの意見。 田名部前理事長より意見。

事前の説明を丁寧に行った上で、賛助会費値上は報告事項として決議を取れば良いと思う。 動議を拒否する事はできるのか?という質問があり、増澤事務長より年次大会の規則から 議長に書面で出していない限り、またはガバナー協議会で検討していない限り議題として 上げてはいけないとなっているので動議は取れない。セコンドが付いた場合も時と場所を 変えて臨時のガバナー協議会をしないといけないので、年次大会の中での動議は不可能で あると回答。

結論として、定款に基づき 2 週間前には社員総会の議案として、会費の値上げの議案をガバナーの皆さんにはお知らせするので、ガバナーの皆さんにはお伝えした中での社員総会を迎えるようにする。社員総会の際に初めてガバナーが話を聞いたとならないように。説明

のための値上げを含んだ収支予測の数字の資料を準備し、議長よりガバナーに説明をしていただき社員総会に臨む。

続いて各議長より、MD内での状況などが報告され、社員総会議案について了承。

③能登サンタ事業報告と今後の奉仕事業指針について

・2月26日開催 第6回アラート委員会 議案の検討

アラート委員会副委員長 藤井常務理事より

アラートフォーラムの登録数は資料では目標490名に対し、453名となっているが、本日の時点で500名に到達して予定数を確保できた。委員・班長研修会については現在MD330から5名、MD331から1名、MD334から2名、MD335から2名、MD336が5名、MD337から1名の出席にて研修の予定となっており、アンケートを出しておりそれに基づいた内容で研修を行う。

2月14日には全国社会福祉協議会連絡会議にて協力団体として参加をして登壇をし、5.6 分ほど能登災害についての話を行う予定。後日当日の議事録のようなものを作って皆さん にお送りする予定である。

増澤事務長より追加説明として、全社協から登壇をいただく藤井常務理事に謝金と交通費を出すと社団に話があったが、社団が受け取るわけにはいかないので、藤井常務理事に直接受け取っていただくようにご理解いただきたい。

・理事長からの文書案について(能登サンタ事業関係)

喜多副理事長より現状の報告。

334D杉木ガバナー、小出前ガバナーが当事者へ厳しい言葉で注意を行った。経過次第で改めて報告する。

松浦理事長より発信予定文書について説明。

クラブの理事会を通さず他MDを巻き込んだことや口座の問題など、事業の進め方に問題があった。そこで334D当該地区への注意文章、334D地区全体への文章、全国版では事業運営の手順を国際会則・附則に則った形で運営するようとの注意喚起の3つの文章を用意したのでご意見があればいただきたい。

全国版がかなり簡略化しており同様のトラブルの発生等の懸念について意見があり、文章 も追記の上クラブ宛に発送してはとの意見があり、そのようにすることとした。

・能登ベース物品譲渡契約書の件

藤井常務理事より説明。

能登ベースの今後について334-D地区より輪島市や珠洲市など、必要とされるところに寄附されてはどうか伝えたところ、そうしようとなった。移設する費用は334-D地区の負担になる事を伝えた上で了解となった。そのため結果的にはこの物品譲渡契約書の内容で進めることとなった。今期中には完了いただくよう伝えており、3月までリースでプレハブ

をおいているのでそれからとなる。

MD334に譲渡契約をすることについて全会一致で承認された。

④2/3開催 第8回国際大会委員会報告

・オーランド国際大会の件

国際大会委員長 戸祭理事より報告。

公認TC規約を変更せず今年度のみ特例としてMD331公認TCをMD330・333公認TCが兼任する事を報告し認められた。パレードについては行進するだけでは目立たないという事で、音のなるものを手配予定。バンド手配についてもOSEAL調整事務局と進めている。頒布品であるアロハシャツ、キャップ、交換ピン、缶バッジの価格設定についても報告。ホテルについてはMDごとの希望数があり大会委員会では委員長了承を得ているが、本当に調査して部屋数がこれであっているのか確認いただきたい。アンケートとしてではなく実数調査が必要。部屋が余るとデポジットは旅行会社が持つので迷惑がかかる他、OSEAL調整事務局を通じて国際協会からのクレームがある。各MDで早急に実数を決めるように議長には協力いただきたい。

頒布品価格について全会一致で承認された。

松浦理事長より追加説明。

ホテルについては公認TC手配のホテルをご利用いただき、キャンセルをしないで欲しい事と、公認のTC間では宿泊料に上乗せはされない。

各MD大会委員長とコンタクトをとっていただいて全員が同じホテルに泊まり、仁科・田 名部両国際理事候補者を応援するような体制でオーランド大会に臨んでいきたいので徹底 をお願いしたい。

・第62回OSEALフォーラム 最新情報

諏訪常務理事より説明と報告。

2/3にOSEALフォーラム札幌のホームページがアップデートされた。

委員会として色々準備をしている所であるが、OSEAL調整事務局から本来の正しい形の OSEALフォーラムを進めるようにと要望があり、色々な変更点が出てきて調整を行ってい る。

早期登録について、カード決済ではなく振込での対応も可能となった。登録についてはホームページからの登録のみとなっている。1回につき50名までしか登録が出来ないのでそ

れ以上いる場合は2回にわけての登録をお願いしたい。HP上の〆切は2月末となっているが日本は3月末まで。MDの選択をする事で日本という事が判別され、早期登録料が適用されるので必ず選択をしていただきたい。振込いただく際、名義に「ライオンズクラブ国際協会」と入れると文字数に入りきらず、クラブ名がわからなくなるので省略していただきたい。

⑤2024-25年度役員必携 発行部数およびスケジュールの件

会則委員長中谷専務理事より報告。

役員必携頒布価格について決めたい。原価については資料の見積通り。

前回は600円での頒布であったが印刷費用も高騰しており650円で予備200部込みで9,200部で発注してはどうかと提案。

650円での頒布と発注は9,200部として承認。

⑥ロサンゼルス山火事被災者のためのLCIF支援依頼の共有 中谷専務理事より説明。

LCIFより1人1,000円を目安に寄付をお願いしたいとのメールが配信されており、鶴嶋 LCIF理事からも呼びかけあり。

理事長名で案内を出すこととなった。

⑦2025年11月開催 第6回レオフォーラムについて

廣田常務理事より報告。

335MDで委員会を開催し、城阪国際理事にも参加していただき、どう進めるか議論をした。社団の皆さんにも講演などをお願いしたい。

レオの学生たちにも呼びかけをし、一緒に盛り上げようと言ったところ、50名の参加のうち20名強が是非参加したいとの声があった。ご案内については次回開催概要など文書案をださせていただきたいのでご検討、ご協力をお願いしたい。

城阪国際理事

レオの責任者には各所と相談の上早く決めるように言っているので追々資料を提出出来るかと思う。本来OSEALフォーラムとレオと一緒にやるのが正解だと思うが、今回は時間もなく札幌に迷惑をかけるわけにもいかないのでMD335主催でやらせていただくことに協力してもらいたい。

松浦理事長からは、アラートの件と同じく、組織で行う事業であることの再確認。 組織の在り方を遵守しながら強く進めていただき後援していきたい。

⑧その他

増澤事務長より報告。

ダイナースカードから支払明細書が来て41,753円、社団に振り込まれている。だいたい一年で80,000円くらいなので例年と同じくらいであると報告。

その他社団にクレームが寄せられていた、複合地区内でのメンバーと一般の方とのトラブルについて該当地区議長より状況説明が行われた。

中谷専務理事より報告。6/1-3のミッション1.5のサミットを開催する情報がOSEAL調整事務局よりあり。追って研修対象者には案内が行く予定。

監事講評

小林監事

長時間お疲れ様でした。自分が議長であった時にくらべ和気藹々で空気が変わったかと思う。

3. 今後の予定について

・2/20 (木) 14:00- 上半期会計監査 日本ライオンズ事務所

・3/5 (水) 13:30- 第7回執行理事会

WEB

・3/12 (木) 13:30- 第3回全国ガバナー会(社員総会) AP 日本橋 G ルーム ※午前中に日本ライオンズ事務所で第8回理事会を開催予定

◇閉会宣言

専務理事 中谷 豊重

以上

2025年2月12日

議事録作成人:

 理事
 星野 勝美

 理事
 戸祭 宏樹

議事録署名人:

理事長松浦淳一【押印省略】監事/MD332 元議長下間 俊悦 【押印省略】監事/MD335 元議長小林聰監事/MD337 元議長乗田泰

2024-2025年度

一般社団法人日本ライオンズ 「第8回理事会」議事録 訂正版

開催日時:2025年3月12日(水)11:00-12:00場 所:日本ライオンズ事務局(東京都八重洲)

出席者リスト

理事長 松浦 淳一 (岩見沢はまなす) 副理事長 喜多 友一 (上田城南) 副理事長 澤辰水 (下関) 専務理事 中谷 豊重 (岸和田) 常務理事 伊賀 保夫 (東京ピース) 常務理事 諏訪 昇三 (札幌時計台) 常務理事 渡邊 俊弥 (仙台五城) 常務理事 佐藤 裕幸 (柏崎日本海) 常務理事 廣田 晃一 (姫路中央) 常務理事 藤井 信英 (岡山みらい) 濵田 浩平 常務理事 (長崎南) 理事 田中 雄一 (狭山) 理事 栗村 安弘 (大船渡) 理事 星野 勝美 (太田) 理事 戸祭 宏樹 (鯖江王山) 理事 新里 正雄 (沖縄) 理事('23-25国際理事) 城阪 勝喜 (大阪港) 【欠席】 理事('23-25国際理事) 濱野 雅司 (岩槻) 理事('24-25 LCIF理事) 鶴嶋 浩二 (札幌中島) 【欠席】 理事(前理事長) 田名部 智之(八戸) 小野寺 眞悟(札幌北の杜) 理事(公益財団法人日本ライオンズ理事長) 監事(MD332元議長) 下間 俊悦 (男鹿) 石橋 貞 監事(MD333元議長) (足利西) 監事(MD335元議長) 小林 聰 (姫路広陵) 【欠席】 監事(MD337元議長) 乗田 泰 (伊万里) 【欠席】 オブザーバー '25-27 国際理事候補者 仁科 良三 (長野みすず) 日本ライオンズ事務長 増澤 義治 (諏訪湖) 法律顧問 池田 和司 (東京桜門) 会計顧問 吉田 宗一郎 (東京武蔵野) 理事長事務局補佐 南部谷 靖 (岩見沢はまなす)

(岩見沢はまなす)

成田 祐樹

理事長事務局補佐

理事長 松浦 淳一

1. 議事録作成人の指名

事務局補佐の南部谷L・成田Lが指名される。

2. 協議及び確認事項

①3/12 13:30~ 第3回定時社員総会(全国ガバナー会)

進行の確認

- ・議事録作成人は渡邊常務理事、佐藤常務理事とする。署名人は総会時に決定。
- ・議長は松浦理事長となるため理事長が進行する。議案の進行は中谷専務理事が行う。

議案についての確認

・第1号議案 一般社団法人日本ライオンズ 賛助会費値上げの件

松浦理事長より改めて各MDの状況を確認したいと呼びかけがあり、各議長より報告がな された。

MD330 伊賀常務理事

前期MD会費を値上げした分で今期の賛助会費値上げを支払う。来期以降は改めて検討するが今期については賛成を頂いている。

MD331 諏訪常務理事

全ガバナーから承認をいただいている。

MD332 渡邊常務理事

原則的には値上げそのものについては反対ではないが、値上げをする理由について質問があると思われる。

MD333 佐藤常務理事

基本的には値上げやむなしとの意見であるが、会員減少を考えての反対意見もある。

MD334 喜多副理事長

MD内の状況について、前回と同じくすべて賛成頂いている。

MD335 廣田常務理事

説明不足を理由とした反対意見があるが、総会で決定したことについては準地区として は遵守するといっていただいている。

MD336 藤井常務理事

基本的には理解していただいているものと考えている。

MD337 濱田常務理事

全ガバナーから了承をいただいている。複合の年次大会の前の準地区の年次大会で報告 して良いのかどうか。

→社員総会での決定後の年次大会での報告となるため、各ガバナーの判断で報告していただいて問題ないと回答。

栗村理事

ガバナーが忌憚のない意見を言える組織であることが重要である。

松浦理事長

理事会の中で何度も丁寧に協議を重ねてきた議案である。社員総会に臨むにあたり各議 長もガバナー達に対して丁寧に話をしていただいている。

田名部前理事長

理事会で議決がなされれば、理事会構成員としてその決定に従い、ガバナーに理解をいただけるよう進めていくことが大切である。

社団としての考えを理解していただけるよう、丁寧に説明することが重要。

②第6回OSEALレオフォーラム配信文書名義貸しの件

廣田常務理事

松浦理事長名で全国にレオフォーラムの案内を出すことを承認いただきたい。

→賛成多数のため承認。文章についてはMD335へ一任となる。

3. その他

- ①第62回札幌フォーラム 職員派遣について 増澤事務長より事務職員の派遣について説明。 →賛成多数のため承認。
- ②アラート委員会 大船渡山火事災害支援対策本部MTG報告 藤井常務理事より今後の支援について。地区外への発信は控えて332B地区内で支援する こととした報告。

渡邊常務理事・栗村理事より支援のお礼と、MDでサポートしていく旨の報告があった。

③その他

増澤事務長より職員の中退共加入に関して報告事項。

昨年7月からの新雇用体制で退職金規程に従って中退共加入手続きしたが、最初の7月分については、理事長交代などで手続き期限に間に合わなかったため、引き落としがなされてない。退職給与引当金(10,000円*4名分 計40,000円)がずっと残るのは良くないが3月分給与の中で支払うと所得税、住民税で10%ずつ税金がかかるので、12,000円を上乗せして予備費から支出することとした。

・次回理事会開催予定

- ・第8回執行理事会 2025年4月3日(木) 13:30- WEB 開催
- · 第 9 回理事会 2025 年 4 月 15 日 (火) 14:00-17:00 姫路

◇閉会宣言 専務理事 中谷 豊重

議事録作成人:

 事務局補佐
 南部谷 靖

 事務局補佐
 成田 祐樹

議事録署名人:

 理事長
 松浦 淳一
 【押印省略】

 監事/MD332 元議長
 下間 俊悦
 【押印省略】

 監事/MD333 元議長
 石橋 貞
 【押印省略】

2024-2025年度

一般社団法人日本ライオンズ 「第9回理事会」議事録

開催日時:2025年4月15日(火)14:00-16:30 所:ホテルモントレ姫路 14階 シエル

出席者リスト

理事長 松浦 淳一 (岩見沢はまなす) 副理事長 喜多 友一 (上田城南) 副理事長 澤 辰水 (下関) 専務理事 中谷 豊重 (岸和田) 伊賀 保夫 (東京ピース) 常務理事 常務理事 諏訪 昇三 (札幌時計台) 常務理事 渡邊 俊弥 (仙台五城) 常務理事 佐藤 裕幸 (柏崎日本海) 常務理事 廣田 晃一 (姫路中央) 常務理事 藤井 信英 (岡山みらい) 常務理事 濵田 浩平 (長崎南) 理事 田中 雄一 (狭山) [WEB] 理事 栗村 安弘 (大船渡) 【欠席】 理事 星野 勝美 (太田) 【欠席】 理事 戸祭 宏樹 (鯖江王山) 理事 新里 正雄 (沖縄) 【欠席】 城阪 勝喜 理事('23-25国際理事) (大阪港) 理事('23-25国際理事) 濱野 雅司 (岩槻) 理事('24-25 LCIF理事) 鶴嶋 浩二 (札幌中島) 理事(前理事長) 田名部 智之(八戸) 理事(公益財団法人日本ライオンズ理事長) 小野寺 眞悟(札幌北の杜) 監事(MD332元議長) 下間 俊悦 (男鹿) 【欠席】 石橋 貞 監事(MD333元議長) (足利西) 監事(MD335元議長) 小林 聰 (姫路広陵) 監事(MD337元議長) 乗田 泰 (伊万里) 【欠席】 オブザーバー '25-27 国際理事候補者 仁科 良三 (長野みすず)

日本ライオンズ事務長 増澤 義治 (諏訪湖)

法律顧問 池田 和司 (東京桜門) 【欠席】 会計顧問 吉田 宗一郎(東京武蔵野) 【WEB】 理事長事務局補佐 南部谷 靖 (岩見沢はまなす) 理事長事務局補佐 成田 祐樹 (岩見沢はまなす)

◇開会宣言

松浦理事長より挨拶

続いて城坂国際理事、濱野国際理事、鶴嶋 LCIF 理事、田名部前理事長、小野寺財団理事長、 仁科国際理事候補より挨拶。

◇出席者確認

資料の通り。

◇議事録作成人の指名

伊賀常務理事・諏訪常務理事が指名される。

1. 協議および確認事項

①会費値上げの件

松浦理事長より説明。

考え方を統一して聞いていただきたい。

(1) 各MDからの報告と説明用資料について

現在の残高についての考え方。上半期の決算では 3 億 6,000 万の計上があるが、財団の財源が 5,000 万、ライオン誌との協議による積立金残高が 2 億 1,273 万、事務所移転の補償費が 2,939 万、で合計 2 億 9,212 万。

事務所移転や組織解体など万が一のときのための対応のための積立として一定額の基金、2年分の年収を確保すべきだということで、1年の年収が1億3,000万であることから2億6,000万。これは多いか少ないかはそれぞれの感覚であろうかと思うが、現状日本ライオンズでは多すぎる金額ではないという判断をさせていただいている。

ただ解散した場合に 8 複合に戻るお金であるため、どこにお金があるかの違いであるだけであり、この金額が多い、少ない、というのは今後議論していただいて、今年度に関しては 2 億 9,212 万を以って運営をしていくべきだという結論の中で次年度以降 40 円、再来年度 40 円、計 80 円の値上げを皆さんと共に推進をしていくべく総会で承認を受けたことをご理解していただきたいと考えている。

(2) 予算案の概略

収入の部

• 受取替助会費

2025-26 年度は 40 円の値上げで 103,680,000 円、2026-2027 年度はもう 40 円の値上げで 138,240,000 円の収入の見込み。

・国際協会の補助金

1 ドル 150 円で計算しているが 6 月末の時点のレートがポイントとなる。 たとえば円高で 1 ドル 140 円になっていれば 10 円マイナスとなる。

・ライオン誌送料収入

次年度から全て社団で送料負担とするため、送料収入も0となる。

・雑収入

職員の中退共掛金助成金の分が 120,000 円出ているため、2025-26 年度は 320,000 円となっているがその次の年度は助成金がないため通常の 200,000 円となっている

・各種会議旅費分担金収入

プール金計算を廃止し、委員会参加にかかる各複合地区委員の旅費については全て社団の負担とするため0とした。

支出の部

・ライオン誌送料

変革はしていくが現状通り個人またはクラブへ発送するか選択をしていただいた中で、 将来的にはクラブへ送付する方向で進めていきたい。

当座の間は現状の中で変革を求めていくことになるため 15,840,000 円からそれぞれ送料 値上げ分を社団負担とした。併せて送料事務費も従来通り社団負担としている。

・デジタル関連費

ライオン誌委員会・編集員の皆さんのご努力により、内製化により原稿料・編集費を 5,230,000 円 $\rightarrow 2,500,000$ 円とした。

現在は成り立っているが毎年の組織の在り方なので、将来的、今後の状況は不確定ではあるが今の努力を続けていただきながら続けていただきたい。

事務費:総会・理事会会議費

3年間理事の皆さんには交通費を出していなかったが、再来期から 900 万を予算計上してはいるが、交通費を支給する・しないについては是非ご議論をいただきたい。

· 事務費: 会場費

委員会の開催は東京開催が基本であるが、地方開催の可能性もあるためその際はこの予 算の中から捻出をしていただきたい。

・事務費:国際大会・アジアフォーラム関連費

国際理事候補者の皆さんにもご負担をいただきながら国際大会、OSEAL フォーラムの関連費を捻出していただいていたが、出来るだけ社団で負担をし、3,000,000 円を7,000,000、8,000,000 円と増額させていただいた。

・事務費:海外大会ロジスティックス及び備品費

国際大会において現地にツアーデスクを設置するとだいたい 2,000,000 円ほどかかる。参加者の負担ではなく日本から参加するメンバーのためにも社団で設置をするのが筋であるため計上とした。

· 事務費: 国際協会関連対応費

国際会長公式訪問の際には各複合から 50 万ずつ集めさせていただいて運営していたが日本ライオンズが全て負担した上で社団として国際会長をお迎えすることをしていかなければ社団の存在意義もないと言える。そのため 6,000,000 円の計上とした。

色々な変革点があるが、各複合、クラブからご負担いただいていたものを社団で負担し、 値上げのリスクも社団で持ってライオンズ会員の皆様に安心をしていただきながら社団 と各複合、各クラブの繋ぎを深くしていきたい。

以上の観点から2年をかけて計80円の値上げを行うことをご理解いただきながら、統一 見解として皆様にご説明をいただけるとありがたいので、よろしく申し上げたい。

(3) 各 MD のその後の状況

· MD330 伊賀常務理事

5月25日に複合年次大会開催。6年ぶりに分科会を開催し経理分科会で報告予定。来期

は複合の値上げ分 100 円に含む。その後は改めて議論。

· MD331 諏訪常務理事

先日のガバナー協議会で各ガバナーに説明し基本的に理解を得た。 331-A はキャビネット会議で理解済み。

・MD332 渡邊常務理事

値上げについて社員総会決定事項には従うが、文章化しても理解が十分でないため説明 を継続。剰余金は運営費ではなく女性会員拡大・レオ拡大等に活用検討が必要。

・MD333 佐藤常務理事

第3回ガバナー協議会で承認。時間不足のため準地区で報告・協議。まず 40 円を複合負担、次に 80 円を一気に値上げと結論。

・MD334 喜多副理事長

ガバナー協議会では問題なく報告という事で進んでいたが 1 名の名誉顧問から「賛助会費をなぜ社員総会で決めるのか」との指摘があった。

なんのために社員総会があるのか、ガバナーが準地区の代表として来ている、それが1票 だと反論した。ガバナー協議会ではそのまま行きますとなったが、複合の年次大会で揉め るかと思うが強行して通す予定。

・MD335 廣田常務理事

A地区(神戸)、C地区(京都・滋賀・奈良)が反対。C地区は前回の総会前日に賛成に回ったが、ガバナー自身も賛同は不十分かと思うので今までいただいた資料を提出の上話をしている。4人のガバナーの再度話をするとしたが今の所まだ出来ていない。ただ4人とも社団の決定にはもちろん従うと言っていただいている。

B地区 D地区は賛成している。335-D地区の今市ガバナーがガバナー協議会の際に、私に何のメリットもないんです。1副、2副そしてみなさんが活動しやすくするための資金なんです。だからみなさんご同意ください。と話し 335-D は一発で全員賛成になった。私自身も含め覚悟が必要なのかと思った。近々ガバナーと話をしてしっかりまとめて行きたい。今後第4回ガバナー協議会、代議員総会があるので、5月31日までしっかりまとめていきたい。報告事項とするのか決議事項にするのか全複合で統一できないのか、統一できないならどうされるのか意見を伺いたい。

· MD336 藤井常務理事

ABC 準地区の年次大会が終了。A 地区と C 地区の年次大会では基本的に複合の会費についてはなく、社団からの申し送り事項が出てきたものがある場合は社団からの報告という事で取り上げることはあった。B 地区では値上げがありますという事を報告であげて通った。5 月 18 日に複合の年次大会があるが分科会の中でも値上げについて、採択なしの報告だけであげて行きたいと思っている。先ほど情報が入ってきて 336-C でライオン誌の事で大騒ぎをしていた方がまた同じように物申すと情報が入って来ている。これについては下打ち合わせを皆さんとしてその場に臨まなければならないという懸念がある。D 地区は社員総会の際に反対で手を挙げていたが澤副理事長が社団で決まった事だと収めていただいたので報告で終える予定。複合地区としては報告で終わらせる予定。

・MD337 濱田常務理事

ガバナー協議会で全員納得いただいた。複合の年次大会の時に分科会で報告事項として 説明することになっている。報告事項ではあるが色々な意見も出るのでわかりやすい説 明が必要であるので、社団資料と新たに作成した資料を用いて説明予定。

作成した資料の内容を理事会構成員へ説明し、委員長へ提出し説明。議長・ガバナーに分

科会参加依頼あり。昨年も MD337 ではライオン誌の事で動議が出て収めたが、今回も動議が出る懸念があるので万全を以って進んでいきたい。

・鶴嶋 LCIF 理事

ライオン誌発行回数を最低何回にするかを決定することが必要。我々が議長として理事であったときは春夏秋冬で4回の発行を死守するとしていた。

2億1,000万円の中から、一回の発行でどのくらい費用がかかるかは増澤事務長が把握しているかと思うのでその費用を当て込みあと何年で使い切ってしまうのかというのも出しておくべき。それと同時に国際協会の補助が前回、4ドルから2ドルになった時も突然決まった。もしかしたら2ドルが来年から0になる可能性もある。いつ0になっても残っているお金がこれだけだと議長の皆さんで申し合わせておいて書類にしておいていただいて、年4回なら4回出す。それにかかる費用はこれくらいだというのを言っておけばおのずとこれが必要な金額であるとなる。

それと毎年の会員の減少の説明も付記する。ライオンズクエストは単地区で現在全額 150 万交付だが、今後は半額 75 万の自己負担が必要というのを付け加えておいていただきたい。

・増澤事務長

賛助会費は社員総会での決定事項ゆえ議題に載せる必要はないかと思うが、MD の複合会費について議案が上がってくるので、その中に入れておき支出増として説明すれば良いのではないか。社団の会費が上がりました。という決議は必要ないかと思うが、複合で皆さんからお集めする会費がこのような明細で上がっていきますと載せておけば良いのではないか。社団の事を複合で協議する事は出来ないので、そういう形で理解していただきたい。

・濱田常務理事

どこかの地区で社団を脱退するという声があったそうだが、そのような話が出てこないか、一部の話ではあるようだがそこが気になるところ。懇切丁寧に納得していただくようにするしかないかとは思っている。

・増澤事務長

MD337だけは複合への請求で社団の会費と載っていないが、それ以外の複合では一般社団法人日本ライオンズ賛助会費という名目で載っている。

・渡邊常務理事

MD332で社団を脱退というような極端な話も出ている。賛助会費値上げと脱退は根本的に別の話であり、値上げは決まった事なので、皆さんに説明をし、社団の方からアピールして納得できない点を聞き取り回答しつつ進める。

②次期理事会構成案について

中谷専務理事:次期議長予定者は資料のとおり。

松浦理事長:次期理事長予定者は現議長から推薦していただきたい。

廣田常務理事:8人の常務理事協議の結果、MD334 現副理事長喜多副理事長を推薦。 松浦理事長:5月8日に現・新議長で委員長等を決定し5月21日の現新理事会で正式決定。 喜多副理事長:内定者として前任者同様に改革を進める。専務理事・副理事長を指名予定。 ③札幌フォーラムステアリング委員会(5/23-25)参加者の選任

MD330・332・333 は年次大会と重複のため除外。

増澤事務長:規約では4名。

鶴嶋 LCIF 理事:最少 2 名・最大 4 名。全員出席の場合は MD331 次期議長予定者である設楽 L を含め 5 名になる可能性。

④国際大会委員会よりオーランド大会関係についての提案

国際大会委員長・戸祭理事より

・ツアーデスク設置についての提案

これまで公認旅行会社経由ホテル利用者から 1 人 1 万円徴収しツアーデスクを設置していたがツアー未用者もデスクを活用できるよう日本ライオンズで費用を負担する件を委員会より提案する。来年の理事会議題にしていただきたい。

・オーランド大会 ホテル利用状況

4月24日の国際大会委員会でホテル宿泊人数回答が不十分のため議長からもホテル利用数の手助けをしていただきたい。

・パレード頒布品

パレード公式ユニフォームの帽子注文数が少ない。帽子もパレード時のユニフォームに含まれるためパレード参加予定者で未発注の方は早急にお願いする。

・25-26 年度国際会長公式訪問について

10月26日、オセアルフォーラム閉会式後(15時頃)APシン国際会長公式訪問が決まった。400名程度の参加の依頼となり、各MD50名程度参加要請するので26日に帰らず、27日以降以降に帰る日程での飛行機の手配をお願いしたい。

松浦理事長

戸祭委員長がオーランド大会日本ホテル予約数の件で大変困っている。

また現地の空港へ日本として迎えのバスを手配するなど、日本全体で対応することになるので、公認TCへはっきりとした参加予定者数を伝えることでより良いサービスが出来、安心して参加することが出来るかと思う。

⑤10/26 開催 AP シン国際会長公式訪問開催の件

鶴嶋 LCIF 理事より

前年に合わせての参加予定数となっている。公式訪問のあとに歓迎晩餐会があるため、参加される方は26日も北海道へ宿泊いただくことになるかと思われる。

濱野国際理事

AP シン会長は公式訪問の後、31 日くらいまで滞在される予定。

オセアル調整事務局で日本として動きやすいよう色々考えていると思うが当該地区になったところはご協力をお願いします。

⑥コンプライアンス関係

增澤事務長

事務局の秘密保持と事務局員に対してのハラスメント防止のための規程について法律顧問と相談したところ文章が長すぎるということで、もう少し文章を考える。

⑦総務人事関係

5月8日11時、総務人事委員会を開催したい。賞与の支給があるのでその評価、7月から 昇給による給与の改定があるため。

→日程については要調整となった。

2. 報告事項

①3/16-3/19 オークブルック国際理事会報告

…国際理事各位

城阪国際理事

国際協会としては1、2、3 にも経費削減。よろしくお願いします。

・日本ライオンズ予算案への提案

ライオンズクラブは奉仕団体であるため、南海トラフ地震などを想定し、社団として基金を 貯めていくという考え方があっても良いと思う。移転補償の 3,000 万円などを別途基金と し、緊急資金をすぐに拠出できる体制を整えるべきではないか。次年度になるかとは思うが、 喜多次期理事長予定者にご尽力、ご検討いただきたい。これは奉仕というライオンズの本旨 にあたるのではないか。値上げについてもこういうことにも目を向けている、という姿勢が 非常に大事な所になる。皆さんに経費節減をしていただいて、その余剰分の 1/3 はこのよ うな基金にいれます、という考え方も良いのではないか。

濱野常務理事

・オーランドの国際大会での投票議案について

国際理事を輩出する会則地域の編成配分が変更される。アメリカの会則地域 1 が 3 人減り、その分会則地域 4 の南アメリカがプラス 1、会則地域 6 のインドを中心とした地域がプラス 2 となる。

・各委員会の決議事項について

奉仕事業委員会では奉仕週間という奉仕事業に対する取組を各クラブ、地区でやっていただきたいというのがある。10月は心と健康のケア、1月は食糧支援、4月は環境保全についての奉仕事業をやっていただきたい。1週間ごとの世界全体で取り組む事業が決まっているので次期ガバナー予定者の方には通知が行くかと思う。

・地区ガバナーの空席補充について

ガバナーが空席の場合は元地区ガバナーが立候補できるが、1回のみとなっている。

・第一副地区ガバナーの研修について

毎年2月に行われていたシカゴ・Qセンターでの研修は廃止となり WEB 開催となる予定。 なお日本の場合は一言語のため、どこかで集まって対面で行う可能性もある。

それに伴い香港大会からの国際大会でのエレクトセミナーは 2 日になりエレクトが現在より一日早く大会開催地へ入ることになるという案も検討されており、オーランドで正式に 決定する。

・リーダーシップ研修について

リーダーシッププロの方は FDI の研修が来期で終了。各複合地区から人数に合わせて希望者が出るかと思うが、来期で最後なので興味がある人は参加してほしい。今後は LSHIP のみとなる。

・マーケティング関係アワードについて

ライオンズインターナショナル・マーケティングアワードが創設され、全世界のクラブのマーケティング活動に対してのアワード。各会則地域から 1 クラブずつ受賞されるが、日本

からは 1 クラブしか申請していなかったため残念ながら日本のクラブは受賞できなかった。来期以降はこのアワードがある事を皆さんに知っておいていただいて、各ガバナー、クラブに宣伝をしていただいて、こういう媒体で宣伝した、こういう取り組みをしてライオンズの名を知らしめたなどあれば是非国際協会へ申請していただきたい。

・AI 活用について

ライオン AI が国際協会のホームページに出ているかと思うので、そこをクリックすると英文のページではあるが日本語で質問でき、資料の掲載されている箇所など回答をして貰える。ベータ版で試行錯誤している段階だが初心者でもわかりやすく使えるようになっているので活用いただきたい。

最後に一つだけ理事会でお伝えしたいことがある。皆さんは一般社団法人の理事として大変重い立場であるので、言葉の言い回しに大変気を付けなければならない。「社団で決まった」と言うのではなく、「社団で決めた」という表現。なぜなら皆さんが主体となって決めている事なので、自分もその決定に対して説明をする責任があるという心構えで複合の年次大会に向かっていただきたい。同じように正社員である地区ガバナーも総会に出て決めたことなので、としないとメンバーを説得できない。その責任のもとに各複合地区、準地区に説明いただきたい。

伊賀常務理事

マーケティングアワードの申請はクラブ単位かキャビネットか?

→クラブ単位である。

②アラート委員会関係報告

・3/14 開催 アラートフォーラム (茨城) 開催報告 …藤井常務理事 アラートフォーラムの午前中に各 MD のアラート委員長・班長を対象とした勉強会を実施し、交流会も行った。フォーラムには 486 名の参加、272 名の交流会参加 3,318,109 円の収入となり、支出は 2,274,169 で余剰金 1,043,940 円となった。多くの方に参加いただき、実りあるフォーラムとなった。

・4/8 開催 第7回アラート委員会開催報告

まだ議事録が上がってきていないが、2026 年度アラートフォーラム開催地は委員会の中では MD335 に決定した。

色々災害の対応について今期問題があったため、迅速な支援を目的とし、委員会構成をもう 少しスマートにした方が良いのではないかとの意見があった。

各 MD のアラート委員長が社団の中ではアラート委員として構成員となり、全日本の統括 リーダー、東西のエリアリーダー、委員の下に班長として各 MD に 1 名、副班長として各 準地区から 1 名で構成されている。副班長は各準地区にアラート委員会があるので、社団 の中にはいらないのではないかという話し合いがなされた。来期については喜多理事長予 定者とどう進めるか協議しながら進めていきたい。

喜多副理事長

330 複合地区内の地区関係者が 4 月 29 日に能登に誰の許可もなく入ろうとしているとの話を耳にしたため、伊賀常務理事に調べていただきたい。334-D地区ガバナーもキャビネットも知らないとの事。行くのであればだれの許可を得て行くのか調べていただかないとアラ

ートへの理解が得られにくい。

廣田常務理事よりエリアリーダーをはじめとするアラート委員会構成について質問。

藤井常務理事

エリアリーダーについてはアラート委員会で推薦し、社団の理事長が任命する。社団としては委員長・副委員長・各 MD の委員長でアラート委員会を構成し、別途アラートチームがある。アラートチームは、複合や準地区に 7 年前までアラート委員会がなかったため設置されたもので、アラート委員会の下部組織である。

松浦理事長

もう少し時間をかけて成熟した姿を目指したい。災害規模に応じたアラート委員会の対応 も整いつつあるため、もう少し時間をいただいて、次年度以降もさらなる整備をしていただ けるとありがたい。

③3/21 開催 第5回会則委員会 報告

…中谷専務理事

役員必携は現在作業中で動いている所。各複合年次大会の共通提案事項を確認したが、今回は共通の提案事項はなしということを確認しているところ。コンプライアンス委員会についてはパイロット事業として各MDへ依頼しこの1年やって来た。次回かその次の委員会で今後どうするか決定予定。

④4/2 開催 第9回国際大会委員会報告

・第 107 回オーランド大会最新情報報告済のため省略。

…戸祭理事

・第62回 OSEAL フォーラムについて

…諏訪常務理事

開催 190 日前を切り、鶴嶋実行委員長、松浦副実行委員長、設楽副実行委員長と精力的に取り組んでいる所。かなりの頻度で委員会を開催している。支援金・登録について各MD の協力に感謝。支援金は 330-B を除き完了しており 330-B も現ガバナーから年次大会終了後に支出するとお答えいただいている。MD331 については開催地のため支援金の金額が大きいため 3 回に分けている。そのほかは予定通りに進んでおり本当にありがとうございます。

早期登録結果(4/7 現在)は以下の通り。

	MD330	MD331	MD332	MD333	MD334	MD335	MD336	MD337	計
目標	800	3,000	900	1,200	1,300	1,000	1,050	1,050	10,200
登 録	170	1,616	225	253	546	394	121	147	3,478

早期登録と大きく金額が変わらないのでこれからそれぞれの複合地区、準地区で登録が進んでくるとは思う。

フォーラムを成功のうちに終わらせるために、登録数の確保が必要であるため、議長の皆さんにも登録数の目標もあるので是非ご協力をいただきたい。

戸祭理事

委員会としてオーランド国際大会参加推進についての業務を終わらせた上で、今期中に 5,000 名登録を目標としたい。

地区ごとに目標などあるかと思うが御協力をお願いする。

(5)4/14 開催 第 5 回 YCE 委員会開催報告

…田中理事

昨日、第5回 YCE 委員会を開催。春の派遣では MD330 主導の交換があり、問題なく子どもたちが楽しんだ。夏の派遣、受入は各複合委員長の尽力で今の所順調にいっている。前回の第4回の YCE 委員会で、OSEAL フォーラム札幌開催時に YCE の活動ができないかと案が出たため議論したが、時間不足と次期に跨いでしまうため今回は中止とした。ただし今後 YCE として長い目で見て何らかの他地区、他の国と交流を深める場を設けていければ良いという話で終わった。YCE 実務の社団一本化が出来ないかについて、これも次の委員会ないし来期に引き継ぐ方向で持って行けるように今の所進んでいる。

⑥その他報告

・ダイナースカードについて

…增澤事務長

社団が責任を負う覚書を交わさず、社団は関わらずキャビネット・各クラブ会長が直接契約 する方式に変更。詳細はダイナース担当者へ問い合わせの上、有効活用してほしい。

監事講評

石橋監事

本日の理事会は会費の議論が半分を占めた。値上げは 10 円単位といえども会費問題は難しい。会員減少の中で会員の獲得と会費の問題が出ている。また支部と会員ではどこが違うのか会費が違うだけかという話も出てきており、一般の会員から支部に移ってしまうという話も出ています。

小林監事

会費値上げは十分理解できていなかったが、濱田常務理事の資料は理解しやすかった。 アラートチームには熱心な人や資質のある方もいる。初代アラート委員長として、アラート 委員会に期待します。

3. 今後の予定について

・5/8(木) 現・次期予定者打ち合わせ会議 日本ライオンズ事務所

・5/15 (木)・5/21 (水)第9回執行理事会 WEB・5/21 (水)現・次期理事会 (東京)

·5/23(金)-25(日) 第62回 OSEAL フォーラムステアリング委員会(札幌)

◇閉会宣言

専務理事 中谷 豊重

以上

2025年4月15日

日本ライオンズ発行 < 2024-25-執-M⑨>

議事録作成人:

 常務理事
 伊賀 保夫

 常務理事
 諏訪 昇三

議事録署名人:

理事長松浦淳一【押印省略】監事/MD333元議長石橋貞【押印省略】監事/MD335元議長小林聰【押印省略】

2024-2025年度

一般社団法人日本ライオンズ 「第10回理事会」議事録

-	19日生学云	
開催日時:2025年6月4日(水)14:00-16:00 場	所:TKPガーデ	ンシティ仙台 30階 A
理事長	松浦 淳一	(岩見沢はまなす)
副理事長	喜多 友一	(上田城南)
副理事長	澤 辰水	(下関)
専務理事	中谷 豊重	(岸和田)
常務理事	伊賀 保夫	(東京ピース)
常務理事	諏訪 昇三	(札幌時計台)
常務理事	渡邊 俊弥	(仙台五城)
常務理事	佐藤 裕幸	(柏崎日本海)
常務理事	廣田 晃一	(姫路中央)
常務理事	藤井 信英	(岡山みらい)
常務理事	濵田 浩平	(長崎南)
理事	田中 雄一	(狭山) 【WEB】
理事	栗村 安弘	(大船渡)
理事	星野 勝美	(太田) 【WEB】
理事	戸祭 宏樹	(鯖江王山)
理事	新里 正雄	(沖縄) 【WEB】
理事('23-25国際理事)	城阪 勝喜	(大阪港) 【WEB】
理事('23-25国際理事)	濱野 雅司	(岩槻)
理事('24-25 LCIF理事)	鶴嶋 浩二	(札幌中島)
理事 (前理事長)	田名部 智之	(八戸)
理事(公益財団法人日本ライオンズ理事長)	小野寺 眞悟	(札幌北の杜)
監事(MD332元議長)	下間 俊悦	(男鹿)
監事(MD333元議長)	石橋 貞	(足利西) 【欠席】
監事(MD335元議長)	小林 聰	(姫路広陵) 【欠席】
監事(MD337元議長)	乗田 泰	(伊万里) 【WEB】
オブザーバー		
'25-27 国際理事候補者	仁科 良三	(長野みすず)
法律顧問	池田 和司	(東京桜門) 【欠席】
会計顧問		(東京武蔵野) 【WEB】
日本ライオンズ事務長	増澤 義治	(諏訪湖)
理事長事務局補佐	南部谷 靖	(岩見沢はまなす)
理事長事務局補佐	成田 祐樹	(岩見沢はまなす)
	WHI IHM	(_ / S / (/ /

◇開会宣言

理事長 松浦 淳一

冒頭松浦理事長よりご挨拶があった。332B 佐藤地区ガバナーより開催地として歓迎の挨拶。続いて濱野国際理事、城阪国際理事、鶴嶋 LCIF 理事、田名部前理事長、小野寺財団理事長、仁科国際理事候補より挨拶をいただいた。

◇出席者確認

出席者リストより確認を行った。

◇議事録作成人の指名

諏訪常務理事・廣田常務理事が指名される。

1. 協議および確認事項

(1)審議第4回定時社員総会開催案

中谷専務理事より説明。資料に基づき、第4回定時社員総会は6月25日(水)13時30分~16時にAP東京エアルームで開催し、同日11時から総会前理事会を置くことが確認された。

審議事項は①社員退会予定者承認、②新社員入社予定者承認、③本年度事業報告および計算処理経過承認(最終決算は8月4日の大会社員総会で承認予定)、④理事任期満了に伴う改選案の4議案で、出席対象は現社員60名と法律・会計顧問、次期議長やガバナー等とし、次期第1・第2副地区ガバナー向けに YouTube でストリーミング配信を行う。同日夕刻には懇親会開催を検討することも共有された。なお役員必携に記載されている参助会費「80円」を「120円」へ改めた旨を総会で報告または議案化する必要があり、これを第5号議案とするか報告事項とするかは理事長に一任することで合意した。出席者から異議はなく、資料どおりの進行方針が承認された。

(2)審議ライオン誌送料についての案内

会費値上げに伴い、これまで各クラブに負担いただいていたライオン誌発送の送料は、今回から社団が全額負担することになった。そのため各クラブには、①請求書の送付方法を郵送からメール配信へ切り替えること、②送料請求を2025年度上半期分から廃止すること、を知らせる文書を送付する。併せてライオン誌の送付先について、従来どおり個人宅かクラブ宛かを選択できるが、社団としては例会での活用促進のためクラブ一括発送を推奨する。初回切り替え準備の都合上、夏号(8月5日発送)の

作業に入る1か月前を目安とし、クラブには6月25日までに送付先変更届を提出してほしいと依頼した。ただし時間的余裕がない場合は次号以降でも随時変更可能であり、数回に分けて案内文を発信し4号分の発送サイクルの中で全クラブの切り替え完了を目指す。質疑では「期日がタイトではないか」「2回目以降からの変更でもよいか」という意見が出たが、事務局からは8月号準備開始日程を踏まえてなるべく早期に回答してほしい旨が示され、最終的に資料2どおりの案内文を明日以降MD・キャビネットを通じて各クラブへ送付することで承認された。また請求書のメール化と送料負担変更は会費値上げによるサービス改善の一環であり、各地区議長にはクラブへの周知徹底を依頼した。

確認次年度理事会構成・委員会担当案最新版

喜多副理事長より説明。次年度執行体制は副理事長予定者を3名配置し、筆頭副理事長としてMD331諏訪議長、副理事長にMD335廣田議長、山崎議長予定者、専務理事にはMD330の伊賀議長。常務理事予定者は資料の通り、委員会構成について資料記載内容を全て読み上げGAT・LCIFは全て執行理事と一年目理事全員での構成とした。会則委員会のみ前回案から若干の入れ替えがあったものの、資料の最新版で合意が得られた。

確認次年度会議予定案最新版

次年度会議予定では、年間理事会を原則東京開催としつつ三か所程度は地方で開く 案が提示された。10月理事会はOSEALフォーラム札幌の前日の22日に設定していた が、参加者の移動負担を考慮して21日への繰り上げや別地開催を含め再調整すること になり、喜多理事長予定者が新年度研修会の場でアンケートを取り最終案を示す。

定例理事会日程のほか、前年度末から新年度への引継ぎを含むスケジュールも了承 されたが、場所の最終確定と一部日取りは持ち越された。

協議6/24開催 新議長セミナー・新年度議長予定者打ち合わせ会詳細

社団総会前日の終日開催とし、午前に組織説明と運営方針、午後に委員会別分科会と役割確認を行う次第案で合意した。公益財団法人日本ライオンズ関係議題では講師名を小野寺理事長に訂正することが確認され、出席対象は記載の議長・副議長・委員長候補者に加え必要に応じ理事会メンバーを招く。セミナーと打ち合わせ会で得た意見を翌25日の第4回定時社員総会に反映させる方針も共有され、準備は専務理事予定者と事務局が連携して進めることになった。

(4)第11回国際大会委員会報告(5月30日開催)

①第 107 回オーランド国際大会(フロリダ州オーランド 7/13-17) 戸祭理事より説明。

確認最新情報の確認(公式通達・登録数等)

資料のオーランド国際大会の公式通達が配布され、参加要領が確定した。各 MD ごとの参加予定者数と日本側ホテル予約リストが示され、若干の空枠は残るものの計画どおり手配が進んでいることを確認した。現時点では追加募集を継続し、空室は各地区で順次消化する。

確認パレードについて

日本からの参加者見込は約750名。700名程度のパレードとなる予定。

パレードのコースはまだ決定していない。現地に行くまでにはわかる。日本は 151 番目で最後の方となる。8 時 45 分集合にはなっているがかなり時間がおすと予想される。

ブラスバンド編成については当初7名より倍増14名に拡充提案。先頭&中段の2ユニットで行進し、音切れを防止。経費負担は追加分を含め、負担の割合については今後検討。6/25 理事会で最終案提示をすることとした。

審議代議員会(朝食会)登録料の決定と次第案の確認

委員会は1人10,000円へ引き上げる案を決定し、理事会も物価高・円安を踏まえ これを支持した。事務局は社団補助額を含む詳細予算を作成し、24・25日の理事会で 最終承認を得る。次第案は資料の通りで、代議員朝食会の運営負担を軽減しつつ、国 際理事候補者の費用負担を最小化することを確認した。

②第 62 回 OSEAL フォーラム(札幌 2025 年 10 月 23 日 (木) -10 月 26 日 (日))

確認ステアリング委員会(5/23-24)報告

鶴嶋 LCIF 理事より報告。ゴルフについては参加費 2 万円(食事・送迎・記念品込)で各複合が一括登録すること、同ホテル利用者向けの送迎バスを手配し、前泊は同ゴルフ場併設ホテルを 4,200 円で案内できることを説明し、多数の参加を呼びかけ。

フォーラム全体の日程はFOCのルールに沿っているが、5月23日の委員会後に各国から 追加要望があり調整中であるとし、従来より学習系セミナーを増やす方針を示した。

登録キットは参加しない登録者向けに着払い郵送を検討し、地区単位でまとめて発送する

方向で委員会に諮ると述べた。 I DカードはQRコード連動のため再発行が難しく、郵送は 現時点で対応できない。

市民も対象とした公開セミナーについては山田 PIP、仁科・田名部国際理事候補と協議し、著名人を招いて「ライオンズとは何か」をテーマに開催する準備を進めている。

チャリティではペットボトルキャップ回収は達成済みのため今後はリングプル収集を重視 し、持参または元払い送付を依頼、収集量最多の地区を表彰する方針を示した。

330 複合からキッチンカー出店希望があり受入れ予定で、他地区も諏訪議長へ申請すれば出店可能と案内。閉会式当日の26日午後3時頃からAPシン国際会長公式訪問を連続で行うため同日中の帰路は難しくなる恐れがあると注意喚起。

公式サイトの不具合は月内に修正予定。

登録者は目標 16,120 名に対し 4,106 名(日本 3,872 名)と低調なため各地区に登録推進を強く要請した。

諏訪議長から報告。5月23~25日の視察結果として、登録会場の赤れんが庁舎、本部ホテル、札幌ドーム、コンベンションセンターを確認し現行計画が妥当とのOE C承認を得たと補足した。

質疑では仁科国際理事候補が団体登録について問い、実名登録が原則で大量の直前差替えは不可と回答した。道庁赤れんが庁舎での喫煙違反事例が共有され、市内会場周辺を全面禁煙とし、違反者には罰金が科される可能性がある旨を参加案内に明記することが決まった。

(5)総務人事関係 協議および報告事項

増澤事務長より報告。賞与について、昨年12月に在籍5か月分として1.5か月を支給済みであり、本年6月支給分は対象期間が6か月となるため同率1.5か月を支給する案を提示し、理事会承認を求めた。7月1日以降の給与は賃金規定どおり全職員を一段階昇給させ、詳細な人事考課面談は次期喜多理事長の下で実施することとした。会計担当として3月入職した職員の雇用条件について変更。7月1日から週21時間(7時間×3日)に変更し雇用保険に加入、残業代をタイムカードに基づき支給する。事務長自身の契約も週4日制から週5日制へ見直し、残業を含めた包括契約を社労士と次期理事長で協議して再提示する。

今春退職者が出て空席のままの一般職を補充するため、ハローワーク経由で英語や YCE業務に対応できる人材を募集することも承認された。

旅費規程では距離100キロを境に特急・新幹線利用の可否を明確化する。

さらにライオン誌と社団の合併後は永年勤続表彰制度が途絶えていたため、6月末 時点の在籍年数を区切りに永年勤続表彰を復活させ、第1回定時社員総会で理事長か ら感謝状と記念品(金券など)を授与し、以後5年周期で継続する方針が決まった。

一部職員が昇給テーブルの上限に到達している課題は次年度以降の検討事項とし、 以上の報告事項と人件費関連の承認事項(賞与、昇給、新入職員の契約変更、新規採 用方針、旅費内規の方向性)はいずれも異議なく承認された。

(6)その他

①役員必携最新版における賛助会費等記載について

中谷専務理事より報告。役員必携が印刷会社にわたっているが発行が遅れていることをお詫び。ライオンズ必携第61版に「参助会費1人当たり月額80円」と記載が残ったままになっている件について、会費値上げは昨年の社員総会決議で既に効力を発しており、実際の請求額は120円で確定しているため、新版の発行時に金額記載を削除または120円へ修正することで合意した。一部複合地区は年次大会での緊急動議で自地区規則を120円に改定済みだが、他の複合でも同様の手当てが必要であることを確認し、次年度改訂版では複合規則と準地区規則を分離して整合を取る方針とした。

会費計算に用いる会員種別については「特定会員を除き全会員を対象」とする現行 社団会費規定を周知し、免除措置を採る場合は当該複合が補填するという整理で一致 した。また情報不足を避けるため、ガバナーにお願いしキャビネット会議やウェブ掲 載で適切に説明することが求められた。

その他、増澤事務長より「複合・準地区事務局員の守秘義務規定(案)」が提示され、会員個人情報、団体情報、財務・人事情報、各種会議内容などを退職後も含め漏えい禁止とし、議長・ガバナーの了承なく他事務局へも共有しないことを明文化する内容が説明された。条文はわかりやすく補筆した上で25日午前の理事会で最終承認を取り、7月1日付で施行する段取りとなった。規定施行後は事務局員から機密保持誓約書の徴収も検討する。以上の2件を「その他」として理事会に報告し、いずれも方向性に異議はなく事務局に速やかな文書整備と周知が要請された。

. 各種報告

- ・月次監査報告(6/3実施分)
- ・4/25開催 第1回PRマーケティング委員会
- · 5/16開催 第 6 回YCE委員会
- ·LCI·LCIF活動報告
- ・公益財団法人日本ライオンズ 活動報告

中谷専務理事よりいずれも配付資料をもって説明資料とされ、資料を参照のうえ質疑があれば発言をと促したが挙手はなく、質疑応答なしにて報告とした。

・第6回OSEAL レオフォーラム大阪2025進捗報告(2025年11月7日(金)~9日(日)

廣田常務理事より報告。開催承認は既に日本ライオンズ理事会で得ており議事録もあるが簡単にご説明をさせていただきたい。第6回OSEALレオフォーラム大阪2025は2025年11月7日から9日まで開催する計画で、主催名義は一般社団法人日本ライオンズ、ホストはMD335、メインスポンサーは335B地区とする。予算は暫定版で提示されたが、登録料以外の収入についてはLCIFなどの助成金を申請予定であり、もし交付されなくてもMD335および335B地区が自前で賄う方針が示された。

プログラムは7日と8日の二日間をすべてセッションとワークショップに充て、日本とアジアのレオ・ライオンズが相互に学び語り合う内容とし、9日は奈良や岸和田などで文化・歴史・ものづくりを体験するフィールド学習日に充てる予定。今後は詳細の固めと資金確保を進め、助成金が得られなくても335B地区が責任を持って実施すると表明し、全国の協力と参加を求めた。

3. 本日のまとめ

監事講評

下間幹事はまず会議運営の労をねぎらい、議長や理事長をはじめとする執行部の円滑な進行を高く評価したうえで、今後も1年目・2年目理事が協力し合い、同様にスムーズな運営を継続してほしいと述べた。乗田幹事は、今回の審議では表現が難解な箇所が散見されたと指摘し、全ての会議参加者が理解できるよう文言を整理・明確化して記録するよう要望し、両名ともに謝意を述べて講評を終えた。

4. 今後の予定について

· 6/17 (火)	14:00	第8回アラート委員会	(WEB)
·6/22 (日)	14:30	第7回YCE委員会	(仙台)
·6/24 (火)	13:30	新議長セミナー	(日本ライオンズ事務所)
	15:30	新議長予定者打ち合わせ会	(日本ライオンズ事務所)
•6/25 (水)	11:00	第 11 回理事会	(日本ライオンズ事務所)
・6/25 (水)	13:30	第4回社員総会	(AP 東京八重洲)

◇閉会宣言 専務理事 中谷 豊重

以上

議事録作成人:

 常務理事
 伊賀 保夫

 常務理事
 諏訪 昇三

日本ライオンズ発行<2024-25-執-M10>

議事録署名人:

理事長松浦淳一【押印省略】監事(MD332元議長)下間俊悦【押印省略】監事(MD337元議長)乗田泰【押印省略】

(2024-2025 年度)

一般社団法人日本ライオンズ 第 11 回理事会 議事録案

2025年6月25日(水)11:00-12:00 一般社団法人日本ライオンズ事務所

理事長 松浦 淳一 (岩見沢はまなす)

副理事長 喜多 友一 (上田城南) (下関) 副理事長 澤辰水 専務理事 中谷 豊重 (岸和田) 常務理事 伊賀 保夫 (東京ピース) 常務理事 諏訪 昇三 (札幌時計台) 常務理事 渡邊 俊弥 (仙台五城)

常務理事佐藤 裕幸 (柏崎日本海)常務理事廣田 晃一 (姫路中央)常務理事藤井 信英 (岡山みらい)常務理事濵田 浩平 (長崎南)

理事 田中 雄一 (狭山)

理事 栗村 安弘 (大船渡)【欠席】

 理事
 星野 勝美 (太田)

 理事
 戸祭 宏樹 (鯖江王山)

 理事
 新里 正雄 (沖縄)

 理事('23-25 国際理事)
 城阪 勝喜 (大阪港)

 理事('23-25 国際理事)
 城阪 勝喜 (大阪港)

 理事('23-25 国際理事)
 濱野 雅司 (岩槻)

 理事('24-25 LCIF 理事)
 鶴嶋 浩二 (札幌中島)

理事(前理事長) 田名部 智之(八戸)

理事(公益財団法人日本ライオンズ理事長)

小野寺 眞悟(札幌北の杜)

 監事 (MD332 元議長)
 下間 俊悦 (男鹿)

 監事 (MD333 元議長)
 石橋 貞 (足利西)

 監事(MD335 元議長)
 小林 聰 (姫路広陵)【欠席】

 監事(MD337 元議長)
 乗田 泰 (伊万里)【欠席】

オブザーバー

'25-27 国際理事候補者仁科 良三 (長野みすず)日本ライオンズ事務長増澤 義治 (諏訪湖)法律顧問池田 和司 (東京桜門)会計顧問吉田宗一郎 (東京武蔵野)

理事長事務局補佐南部谷 靖 (岩見沢はまなす)理事長事務局補佐成田 祐樹 (岩見沢はまなす)

次期理事長予定者事務局補佐 田中 俊彦 (上田城南) 次期理事長予定者事務局補佐 小口 恒樹 (岡谷)

議題:

- 1. 議事録作成人の指名
- 2. 協議及び確認事項:

【審議】

①オーランド国際大会関係

質問の多いオーランド大会でのドレスコード(ビジネス、タイ)についての検討と、7月15日 代議員朝食会で DGE にご乗車いただくバスの代金について協議。一名あたり 7,000 円を頂くことを承認された。

②総務人事関係(各規程(定)の修正、次年度職員給与)

- A. 各規程について資料を元に確認し、一同了承。
- ①会費規定: '25-'26 年度 120 円、'26 年度以降 160 円と修正、
- ②経理規定: 役職明表記の修正、資産管理担当理事から現財務担当責任理事、事務長の決済権限上限額を100万円とする。③会議出席者旅費補助規程: 新幹線利用は100KM以上、最寄駅一自宅間が10KM以上は旅費補助の対象とする。
- B. 次年度職員給与改定: 昨年作成の新賃金規程表により、正社員5名の賃金を改定。 規定の年齢給の他、職能給を1ランクアップする。次年度中に個人面談の場を設ける。
- C. 経理後任者 (3月採用)の契約内容の変更。週3日1日7時間の週21時間とする。残業代も付与、雇用保険加入の方向とする。B, C共、一同了承。
- D. 事務長委任契約の更新について: 第1回社員総会以後に継続して検討予定。現出張旅費規程では、事務長は国内外とも日当がつかないが、週4日勤務から実際に週5日勤務となっており、業務繁多を考慮して契約内容を改める。

③第62回 OSEAL フォーラム委員会より事務局員手伝い依頼の件

フォーラム組織委員会から全国のキャビネット地区事務局員に登録・キット手配の手伝いを依頼する文書を社団経由で配信することについての承認。但し、旅費宿泊費等は自己負担においての協力を呼びかけている。配信了承。

【報告および確認】

①複合地区・準地区事務局員向け守秘義務案について

最新案を確認。次期理事長名で出すことや 8 名の次期議長・該当する地区ガバナーのサインを 入れるなど一部変更。10 日に開催される新旧理事会で次期議長にも共有を行う。

②6/25 13:30- 第4回定時社員総会(全国ガバナー会)進行の確認

資料に基づき、午後からの第4回定時社員総会の進行を確認した。

以上

議事録作成人:事務長 増澤 義治

議事録署名人:

一般社団法人日本ライオンズ

 理事長
 松浦
 淳一【押印省略】

 監事
 下間
 俊悦【押印省略】

 監事
 石橋
 貞
 【押印省略】

2024-2025年度

一般社団法人日本ライオンズ 「第12回理事会」議事録

開催日時: 2025年7月2日 (水) 14:00-16:30 場 所:岩見沢商工会議所 2階 <u>出席者リスト</u>

	理事長	松浦 淳一	(岩見沢はまなす)	
	副理事長	喜多 友一	(上田城南)	
	副理事長	澤 辰水	(下関)	
	専務理事	中谷 豊重	(岸和田)	
	常務理事	伊賀 保夫	(東京ピース)	
	常務理事	諏訪 昇三	(札幌時計台)	
	常務理事	渡邊 俊弥	(仙台五城)	
	常務理事	佐藤 裕幸	(柏崎日本海)	
	常務理事	廣田 晃一	(姫路中央)	
	常務理事	藤井 信英	(岡山みらい)	
	常務理事	濵田 浩平	(長崎南)	
	理事	田中 雄一	(狭山) 【欠席	f)
	理事	栗村 安弘	(大船渡) 【欠牌	f)
	理事	星野 勝美	(太田)	
	理事	戸祭 宏樹	(鯖江王山)	
	理事	新里 正雄	(沖縄)	
	理事('23-25国際理事)	城阪 勝喜	(大阪港) 【欠席	î)
	理事('23-25国際理事)	濱野 雅司	(岩槻)	
	理事('24-25 LCIF理事)	鶴嶋 浩二	(札幌中島)	
	理事(前理事長)	田名部 智之	(八戸) 【WE	В]
	理事(公益財団法人日本ライオンズ理事長)	小野寺 眞悟	(札幌北の杜)	
	監事(MD332元議長)	下間 俊悦	(男鹿) 【欠牌	f]
	監事(MD333元議長)	石橋 貞	(足利西) 【欠牌	5]
	監事(MD335元議長)	小林 聰	(姫路広陵) 【欠牌	
	監事(MD337元議長)	乗田 泰	(伊万里) 【WE	В】
オブザー	- / ` —			
	'25-27 国際理事候補者	仁科 良三	(長野みすず)	
		大山 恭範	(一宮)	
		菅原 孝明	(八戸)	
	日本ライオンズ事務長	増澤 義治	(諏訪湖)	
	法律顧問	池田 和司	(東京桜門) 【欠席	5]
	会計顧問		(東京武蔵野) 【欠牌	î)
	理事長事務局補佐	南部谷靖	(岩見沢はまなす)	
	理事長事務局補佐	成田 祐樹	(岩見沢はまなす)	

◇開会宣言

理事長 松浦 淳一

開催地の岩見沢はまなすライオンズクラブ石月会長から歓迎の挨拶があった。松浦 理事長のご挨拶に続いて濱野国際理事、鶴嶋 LCIF 理事、田名部前理事長、小野寺公益 財団日本ライオンズ理事長、仁科国際理事候補より挨拶をいただいた。

◇出席者確認

出席者リストより確認を行った。オブザーバーとして一宮ライオンズクラブの大山 Lと八戸ライオンズクラブの菅原Lの紹介。

◇議事録作成人の指名

佐藤常務理事・戸祭理事が指名される。

1. 協議および報告事項

①報告(6/24)次期議長打ち合わせ会・

・次年度・組織図と委員会構成(案)・次年度理事会開催予定

喜多副理事長より報告。6月24日に開かれた次期議長打ち合わせ会(資料1)では、2024-25年度の執行体制案として、理事・監事・各委員長を配置した組織図と委員会構成(案)が概ね了承されるとともに、年間の理事会日程が確定した。

理事会は基本として東京で対面開催。それ以外の地域での開催としては理事長、副理事長の地区で行い、11月18日(出雲)、1月27日(姫路)、5月19日(札幌)、6月17日(長野・18日より変更)とした。今年度の最終社員総会では欠席者が非常に多かったため、次年度は理事会・社員総会への出席率向上が最重要課題と位置づけられ、「日にちがあらかじめ決まっているので必ず出席いただきたい」との強い要請が確認された。

②協議総務人事管理委員会関連

増澤事務長より説明。会費規定は第2条を改め、月額80円を120円へ引き上げ、2026年度には160円に段階的に改定するとした。第5条の二人目以降の家族会員の記述を特典会員とし、この規定は令和7年8月4日から施行する。

経理処理規定では資産管理担当理事を財務担当責任理事、事務長に置き換える。取引銀行は三菱UFJ銀行の変更があり、プール旅費は会議費とし、支出科目を各種委員会会議として計上し、旅費補助は各種集合会議出席者旅費補助規定により、四半期ごとに会議出席の口座へ送金するとした。第22条は会費の値上げに伴い賛助会費80円

を120円、2026年度は160円とする。資産管理運用規定についても資産管理担当理事を 財務担当責任理事と変更した。各種集合会議出席者旅費補助規定では新幹線利用は 100キロ以上、最寄駅から自宅間バス10キロ以上の場合は運賃支給を追加。

提示された会費規定、経理処理規定、資産管理運用規定、各種集合会議出席者旅費 補助規定の修正文案はいずれも全員賛成で原案どおり承認。

③協議および確認次年度への引継ぎ事項・

・事務局員向け守秘義務規定の件

増澤事務長より説明。次期理事長予定者名で各地区の次期議長8名を連名で記しその下部に地区ガバナーが署名できる欄を設けた守秘義務遵守に関する誓約書を作成した。

文面は情報漏えいの禁止、取得資料は退職後も持ち出さないなど、雇用時の就業規則にも通常盛り込まれるごく一般的・常識的な条項のみで構成されており、事務局員を不当に縛る内容ではないことが確認された。

署名欄の役職表記は準地区ガバナーではなく地区ガバナーとし、次期理事長と8名の次期議長の連名文書を社団から各MDへ送付し、各ガバナーは自地区内で必要箇所に署名・配布できるようにする点、旧議長が新議長に内容を確実に引き継ぐ責任を負う点を確認し、今年度の理事会で進めて来年度スタートすることとした。

- ・OSEAL調整事務局への名簿の共有について
- OSEAL調整事務局より次期社団理事会構成員の名簿共有の依頼があった件について協議。使用目的を確認の上、限定的に共有を行う。

毎年社団が作成し保有、全国への共有を行っている35地区5役リストの件が再度確認された。

2. その他報告事項 ・・・資料3

①第6回アラート委員会報告

アラート委員会委員長新里理事・同副委員長藤井常務理事

6月17日に行った委員会では活動経過を確認したうえで、社団アラート委員会の班長職の廃止を主要議題とした。社団で班長を任命しても実務的な役割が希薄で、むしろ指揮系統を複雑にするとの判断から、来期は班長職を設けない案を申し合わせたが、今期内に次期の班長が決まっている地区もあるため、次期は現行体制を維持することとしたが、第1回社員総会が開催予定である8月4日以降、その次の年度ではなく

す方向で進める方向で動いている。

②第6回会則委員会報告

会則委員長 中谷専務理事

6月27日に行われた第6回会則委員会では、まず昨年度MD335が制作した日本語版 ロバート議事規則を社団ホームページに常時掲載できるよう、編集権一式を5万5000 円で買い取ることを申し合わせた件の報告。金額についてはMD335内でももう一度話 し合いを頂く予定。

2024-25年度版の役員必携を9,000部発行し、凸版印刷から計364万1000円で請求を 受け次第、今期予算で支払うことした。

頒布価格は650円とする。コンパクト必携(ライオンズ必携)は今期発行できなかったので来年度速やかに発行する。必携は電子化していかなければならないので紙で持ち運ぶのも良いがスマホで見られるような方向性としていきたい。

コンプライアンス規定については指針を社団として示し1.2年プログラムを作っているので各地区の判断で次年度以降どのように実行していくかを判断していただきたいと報告。

③YCE報告

增澤事務長

6月22日に行われた第7回YCE委員会では前回までの申し送り事項を精査したうえで、派遣・受入れ事務を社団で一元管理できないかという可能性を模索するべく、中長期の課題として検討した。現行フローは地区・複合ごとに温度差が大きく、経験者の属人的対応に頼っているため、事務局員を計画的に育成して恒常機能に組み込む案、歴代経験者による特別チームで標準化モデルを作成し、完成後に事務局へ段階移管する案の二方向で具体策を練る予定である。今夏(7~8月)の派遣・受入れについては準備が順調に進んでおり、支障なく実施できる見通し。

④オーランド国際大会最新情報

国際大会委員長 戸祭理事

オーランド国際大会の日程と動線を確認し、ダブルツリー・ヒルトン周辺からコンベンションセンターまで徒歩40分を要するため国際協会手配のシャトルバスを積極的に利用するよう周知することを申し合わせた。

12日は13時よりパレードの下見、13日は18時から本格的なパレード打ち合わせ、14日はパレード関係者は7時30分、一般参加者が8時30分現地集合。

同日は16時からビジネス・セッションが開催され、国際理事候補者が紹介される。 開会式の行われる15日は代議員朝食会。受付をご担当いただく方は6時40分、一般

の方は7時にお越しいただく。

朝食会後9時30分開会式、16日は20時から元国際会長、元PIDの晩餐会(国際協会へ申し込みをされた方のみ)、17日は9時から閉会式、という流れを再確認したうえで、質問が多く寄せられるドレスコードについて、社団より全国へお送りしている通り、代議員会や開閉会式についてはビジネススタイルを推奨する方向が支持された。APシンからエレクトへ配布される予定のTシャツ着用案やアロハ案も挙がったが、Tシャツはガバナーエレクトしか所持していないことや、国際協会公式行事では襟なし・ジーンズ・サンダルは認められないことが国際理事より再三指摘があり、最終的に日本としてはビジネスを推奨し、ネクタイは気候を見て判断、複合地区がどうしてもTシャツを選択する場合は各MDで責任をもって決めていただく。

7月3日14時にOSEAL調整事務局主催で配信されるウェビナーがあるが録画配信 もあるため各自確認をするよう促した。

⑤第62回OSEALフォーラム最新情報

諏訪常務理事

第62回OSEALフォーラム札幌については、登録状況が依然として極めて低迷しており、オーランド国際大会終了後は各地区・複合地区が総力を挙げて参加促進に取り組む必要があるとの強い呼びかけが行われた。

フォーラム終了後の10月26日の15時からAPシン次期国際会長予定者の公式訪問があり、出席予定の方は札幌でもう一泊いただくことになるかと思われるため、各自で早急に宿泊手配を見直すよう要請された。

鶴嶋LCIF理事より国際会長公式訪問・晩餐会について600席規模なのか740席規模にするのかを次年度の社団側で決定して貰えれば、ホテル側との調整は行っていただけるとの事。

開催地であるフォーラム委員会が会場確保や見積交渉など外枠を整え、具体的な式 次第・表彰・演出といった中身は社団が主体となって企画し、来年度からは全予算も 社団に一元化されるため早急な規模・費用・運営方針の決定が求められる。

⑥その他

・レオフォーラムについて

中谷専務理事

レオフォーラム2025大阪について、開催地であるMD335所属のレオ委員長より、問い合わせはホームページよりという趣旨の文書がメールで届いているのでお目通しいただきたい。

3. 本日のまとめ

監事講評

乗田監事

最後まで検討すべき問題が多数の理事会になったが、各複合、準地区に指示がきちん と徹底されるようにお願い申し上げます。

4. 今後の予定について

・7/9 (水) 14:00-16:00 2024年度監査 (日本ライオンズ事務所)
 ・7/10 (木) 11:00-12:00 旧年度理事会 (日本ライオンズ事務所)
 ・7/10 (木) 13:30-15:00 新・旧(準備)理事会 (日本ライオンズ事務所)
 ・7/10 (木) 15:30-17:00 新年度準備理事会 (日本ライオンズ事務所)

◇閉会宣言 専務理事 中谷 豊重

以上

議事録作成人:

 常務理事
 佐藤 裕幸

 理 事
 戸祭 宏樹

議事録署名人:

理事長 松浦 淳一【押印省略】 監事(MD337 元議長) 乗田 泰 【押印省略】

2024-25年度ライオン誌日本語版委員会 第8回会議 議事録

日時	2025年3月4日(火)14:00~16:00
場所	一般社団法人日本ライオンズ ウェブ会議室(Zoom)
出席者	国際理事 濱野 雅司 (埼玉県・岩槻 LC) *欠席 国際理事 城阪 勝喜 (大阪港 LC) *欠席 【一般社団法人日本ライオンズ】 理事長 松浦 淳一 (北海道・岩見沢はまなす LC) *欠席 専務理事 中谷 豊重 (大阪府・岸和田 LC) PRマーケテルク・委員会委員長 星野 勝美 (群馬県・太田 LC) PRマーケテルク・委員会副委員長 佐藤 裕幸 (新潟県・柏崎日本海 LC) ライオン誌日本語版委員 編集長/337 複合地区委員 渕野二三世 (大分 LC) 330 複合地区委員 田中 明 (埼玉県・和光 LC) *欠席 331 複合地区委員 馬場 哲也 (北海道・函館東 LC) 332 複合地区委員 藤谷 文雄 (秋田県・大曲 LC) 333 複合地区委員 三枝 久夫 (栃木県・佐野西 LC) *欠席 334 複合地区委員 前田 磨 (静岡県・三島 LC) 335 複合地区委員 北岸 秀規 (滋賀県・大津びわこ比叡 LC) 336 複合地区委員 佐々木孝之 (岡山 LC) 日本ライオンズ事務長 増澤 義治 (長野県・諏訪湖・LC)

星野委員長の開会あいさつに続き、中谷専務理事からあいさつがあり、出席者の確認を 行った後に議事に入った。

議案 1	ライオン誌日本語版の運営
	① 2024年7月~25年1月ライオン誌関係会計報告
	ほぼ予算通りに経過していることを確認。デジタル版関連費(ウェブマガジン)の原
由宏	稿料・編集費の支出は外注を止めたため大幅に減額。
内容	② 2025-26 年度発行計画と予算案
	来期も今期同様、印刷版年4回・デジタル版年12回発行とし、デジタル版関連費の
	旅費交通費、原稿料・編集費、その他(改修費用・普及費用など)に見直しを加えた

	予算案を作成し、次年度委員会で検討する。ライオン誌直接出版費(印刷版)につ
	いて星野委員長から、社団では賛助会費改定に伴い印刷版発送費を会費に含
	め、クラブ発送のみにする方針であるとの報告があり、個人発送を廃止してクラブ発
	送のみとすることに関して各委員の意見を確認した。
決定事項	①2025-26 年度発行計画を、印刷版年4回・デジタル版年12回とする。
八九子安	②印刷版をクラブ発送のみとすることに目立った反対はなかった。

議案 2	ウェブマガジン編集関係
	① 2025年3月号(3月1日公開)出来
	公開済みの3月号の出来を確認した。
	② 2025 年 4~6 月号更新予定(案)
内容	4月号は前回委員会までに決定した内容で進行中。5月号「取材リポート」(大阪府・
	高槻 LC)の取材経費概算を確認。6月号「取材リポート」の取材対象を決定。また、
	7、8月号の取材対象候補としてそれぞれ2クラブを挙げ、次回委員会で詳しい情報
	を確認して絞り込む。
決定事項	②5 月号「取材リポート」の取材経費概算を承認した。

議案 3	印刷版編集関係
	① 2025 年春号(4月25日発行予定)台割(案)
	前回委員会での検討内容を反映した台割を確認した。「大阪・関西万博」の記事は
	335-B 地区の担当者に情報提供を依頼する。「特集:リーダーシップ」は佐々木委
	員によるオンライン研修の受講リポートなど企画案に沿って進んでいる。「札幌フォ
	ーラム」はフォーラム組織委員会に原稿・写真を依頼済みで近く提出される予定。
	② 国際協会によるライオン誌読者アンケート
内容	国際協会から、印刷版に掲載するためライオン誌読者アンケートのオンラ
	イン回答用 QRコードが配信された。春号への掲載について検討した。
	③ ウェブマガジン連動企画
	前回委員会で提案された印刷版とウェブ版の連動企画について検討。過
	去に掲載した「クイズ de 例会」「読者プレゼント」を参考事例として協議し
	た。読者の興味を引く企画でウェブマガジンに誘導することは有効であると
	の意見でまとまった。

決定事項

②表紙裏01/2スペースを使い、短時間で回答出来る旨の説明を添えて掲載する。

③次回委員会に各委員がアイデアを持ち寄って更に検討する。

議案 4	その他
	① ウェブマガジン普及策(ライオン誌ウェブマガジンのアンケート結果)
	星野委員長が所属クラブで実施したライオン誌アンケートの結果が報告さ
	れた。主な結果は次の通り。
	・ ライオン誌活用度は印刷版「あまり見ない20%」に対し、ウェブマガ
	ジンは「ほとんどなし 90%」
	・ デジタルデバイスの活用度は年齢を問わず高い
	この結果を踏まえ、「印刷版はすぐに年2回発行に縮小するのは時期尚
	早」「ウェブマガジンの今後のポテンシャルは高い」との総括と、今後の方
	針として次の2点が示された。
 内容	・ 日本ライオンズの PR マーケティング委員会から、複合地区、地区、
PJ 春	クラブの PR・IT 担当委員長に呼びかけ、ウェブマガジン普及・指導
	を担ってもらう
	ライオン誌例会の開催を呼びかける
	② ライオン誌日本語版メールニュース
	LionPortal 登録 Eメールアドレスに3月3日送信したメールニュースは、
	到達した25,032通中、現時点の開封済みは6,677通で開封率26.7%で
	あるとの報告を受けた。
	③ ライオン誌公式 SNS
	登録はほぼ横ばい(LINE 登録前回 6,128 人 今回 6,144 人)の現状を確
	認した。
**	① 次回委員会で更に検討する。
決定事項	② 引き続き送信を継続して効果を検証する。

次回開催 予定

第9回: 4月7日(月) 14:00~16:00 Zoom

第10回: 5月12日(月) 14:00~16:00 Zoom

第11回: 6月13日(金) 14:00~16:30 日本ライオンズ事務所

議事録作成:馬場哲也(331複合地区委員)

2024-25年度ライオン誌日本語版委員会 第9回会議 議事録

日時	2025 年 4 月 7 日(月)14:00~16:00		
場所	一般社団法人日本ライオンズ ウェブ会議室(Zoom)		
場所出席者	一般社団法人日本ライオンズ ウェブ会議室(Zoom) 国際理事 濱野 雅司 (埼玉県・岩槻 LC) 国際理事 城阪 勝喜 (大阪港 LC) 【一般社団法人日本ライオンズ】 理事長 松浦 淳一 (北海道・岩見沢はまなす LC) 専務理事 中谷 豊重 (大阪府・岸和田 LC) PR マーケティング・委員会委員長 星野 勝美 (群馬県・太田 LC) PR マーケティング・委員会副委員長 佐藤 裕幸 (新潟県・柏崎日本海 LC) ライオン誌日本語版委員 編集長/337 複合地区委員 渕野二三世 (大分 LC) 330 複合地区委員 田中 明 (埼玉県・和光 LC)*欠席 331 複合地区委員 馬場 哲也 (北海道・函館東 LC) 332 複合地区委員 藤谷 文雄 (秋田県・大曲 LC) 333 複合地区委員 三枝 久夫 (栃木県・佐野西 LC) *欠席 334 複合地区委員 前田 磨 (静岡県・三島 LC) 335 複合地区委員 北岸 秀規 (滋賀県・大津びわこ比叡 LC) 336 複合地区委員 佐々木孝之 (岡山 LC) 日本ライオンズ事務長 増澤 義治 (長野県・諏訪湖 LC) *欠席		

星野委員長の開会あいさつに続き、濱野、城阪両国際理事、松浦理事長からあいさつがあり、出席者の確認を行った後に議事に入った。

議案 1	ライオン誌日本語版の運営	
	① 2024年7月~25年2月ライオン誌関係会計報告	
	ライオン誌直接接出版費は変わりなし、デジタル版関連費が少し増加していることを確	
	認した。	
内容	② 2025-26 年度予算案	
	前回委員会での検討結果を反映した次年度予算案を確認した。印刷版発送の経費に	
	関しては、来期より社団の賛助会費が値上げされるのに伴い送料は全て社団負担とな	
	り、発送は当面、現状通りに個人宛とクラブ宛のいずれかクラブが選択した方法で行うと	

	の社団の方針について説明があった。
決定事項	②2025-26 年度予算案は次回委員会で改めて確認する。

議案 2	ウェブマガジン編集関係
内容	① 2025年4月号(4月1日公開)出来
	公開済みの4月号を確認。特に問題なし。
	② 2025年5~7月号更新予定(案)
	7、8月号「取材リポート」で取り上げる奉仕活動の内容と、取材経費概算を確認した。ま
	た、「獅子吼」投稿1件の内容を確認して意見を交換し、採否を検討した。
決定事項	②7、8月号「取材リポート」の取材対象を決定し、経費概算を承認した。「獅子吼」投稿
	は内容に即したタイトルに変更し、不明確な点を加筆した上で掲載することを決定した。

議案 3	印刷版編集関係
内容	① 2025 年春号(4月 25日発行予定)台割
	事前に送付された春号の記事 PDF で内容を確認した。
	② 2025年夏号台割案
	夏号台割を確認した。オーランド国際大会の記事を掲載するため、通常7月25日とし
	ている発行日の変更を検討した。
	③ ウェブマガジン連動企画
	以前に行われていたクイズ、プレゼントなどが取り組みやすく実行が早い。読者プレゼン
	トは地区の名産やオーランドで開催される国際大会の公式グッズ等の提案があった。
決定事項	②夏号の発行日を8月5日に決定した。
	③次回委員会で具体案を検討する。

議案 4	その他
	① ウェブマガジン普及策
	星野委員長から所属クラブで実施したライオン誌ウェブマガジン普及例会の概要とその
	結果のアンケートの報告があった。
内容	普及策について意見を交換し、地区を通じてライオン誌例会の開催を進める案や、委
	員の SNS の名前の後にライオン誌の URL を入れる、アンケートの実施、各委員が地区
	の会議などでライオン誌やウェブマガジンについて常に話題にして浸透を図る、といっ
	た案が出た。

	② ライオン誌日本語版メールニュース
	4月号メールニュースの発送数は25,066件、4月3日時点の開封率は25.1%、6,249
	件との報告があった。
	③ ライオン誌公式版ウェビナー報告
	星野委員長から3月5日に行われた国際本部によるライオン誌公式版ウェビナーの参
	加報告があり、プレゼンテーション資料が共有された。
	④ ライオン誌公式 SNS
	登録はほぼ横ばい(LINE 登録 2 月末 6,144 人、3 月末 6,198 人、Instagram 登録 2 月
	末 590 人、3 月末 589 人など)の現状を確認した。
	①普及策の検討を次回委員会でも継続する。
決定事項	②メールニュースの開封数とLINE 登録者数が近い値であり、しばらくは継続して様子を
	見ていく。

次回以降

第10回:5月12日(月) 14:00~16:00/Zoom

開催予定

第11回:6月13日(金) 14:00~16:30/日本ライオンズ事務所・Zoom 併用

議事録作成:佐々木孝之(336複合地区委員)

第5回YCE委員会(WEB)議事録

2025 年 4 月 14 日(月) 10:00-12:00 WEB 開催(ZOOM システム 各デバイスより接続) 出席者リスト

一般社団法人日本ライオンズ:

理事長 松浦 淳一 (岩見沢はまなす LC) 【欠席】

専務理事 中谷 豊重 (岸和田LC)

YCE 委員会委員長 田中 雄一 (狭山 LC)

YCE 委員会副委員長 廣田 晃一 (姫路中央 LC)

24-25 年度 各複合地区 YCE 委員:

MD330 委員 三宅 泰雄 (東京高輪 LC)

MD331 委員 繁富 敬史 (札幌中央 LC)

MD332 委員 洞口 勝則 (名 取 LC)

MD333 委員 藤川 清幸 (前橋中央 LC)

MD334 委員 中田 勇一 (下 諏 訪 LC)

MD335 委員 団 英 男 (神戸みなと LC)

MD336 委員 小銭 和明 (倉 敷 東 LC)

オブザーバー:

日本ライオンズ事務長 増澤 義治 (諏 訪 湖 LC)

以上

- 1. 開会宣言 招集権者 一般社団法人 日本ライオンズ YCE 委員会委員長 田中 雄一
- 2. 出席者の確認 松浦理事長は欠席 他委員全員出席を確認した
- 3. 議事録作成人の指名 MD335 団委員長が指名される。
- 4. 議題 確認事項および協議事項 ※議題について進行の都合上順番を変更した
 - ① ホストファミリー手引き作成について
 - (1) 各 MD・地区より提出された手引きの確認

332-D 地区から提出があったホストファミリーの手引きのデータを基準とし、田中委員長が精査して各準地区 YCE 委員長の意見も聞きながらまとめる。

各複合委員長は次回委員会までに意見をまとめて事務局に提出のこと。

② OSEAL フォーラム(札幌)での YCE 活動について

各委員の意見を聞いた結果、どのような目的で開催するか、また次年度対応となるため今期で決定するのではなく、次年度のYCE委員長予定者の廣田副委員長に検討してもらうこととして、今期委員会としては第62回 OSEAL フォーラム(札幌)には組み込まないことを申し合わせた。あわせて今後の目標としてレオフォーラムとの共同開催も検討してしどうかという意見も出た。

③ YCE に関する社団一本化について

YCEを日本ライオンズへ一本化することのメリット・デメリットをそれぞれの地 区で話し合いをした上、次回委員会で発表をしてもらいたい。

急いで一本化する必要があるかも含め、長い目で考えることも必要ではないかという 意見もあった。

- ④ その他
 - (1)YCE 生制服について

派遣先よりフォーマルな場でのYCE 生の服装について申し送りがあった件の報告を受け、現在のユニフォームであるベストの他にジャケットをフォーマルな場でのユニフォームとするべきかどうかが協議された。派遣先の国の文化や事情があり、場によって使い分けを行っていくことでいいのではないかという意見に集約。昨年度変更されたYCEの手引きの中にもフォーマルな場ではベストの下に襟付きのシャツを着用する件などを記載しておりこちらの共有も行う。引き続き白のベストも正式なユニフォームとして採用し、必要に応じて以前のユニフォームであるブルージャケットもそれぞれの派遣国との調整で取り入れることにする件を申し合わせた。ブルージャケット以外にも着回しのしやすいジャケットの導入なども今後検討いただきたいと田中委員長より申し送りあり。

- ⑤ 今年度春季来日・派遣予定について
 - (1)各複合地区より来日・派遣予定の報告

資料に基づき、各複合地区から春季の派遣・来日の人数の確認のほか各種報告。

(2)その他

春季に来日予定だった YCE 生が LGBTQ であると連絡があった件の報告。今後もこのような事案があると思われるので指針を定めてはどうかという提案があった。

- ⑥ 今年度夏季来日・派遣予定について
 - (1)各複合地区より来日・派遣予定人数の報告

資料に基づき、各複合地区から夏季の派遣・来日の人数の確認をした。ディレクトリから直接連絡があった国についてはフリー国以外の場合、人数の関係などもあり必ず MD 担当窓口を通してほしい件についてルール制定なども視野に入れ要望あり。

【次回委員会日程調整】

第6回委員会 2025年5月16日(金)10:00-12:00 WEB開催

第7回委員会 2025年6月22日(日)時間未定 於:仙台市 対面開催

5. 閉会の挨拶 日本ライオンズ 専務理事

中谷 豊重

以上

議事録作成人:

MD335 委員長 団 英男

(2024-2025 年度)

第6回YCE委員会(WEB)議事録

◎ 日 時:2025年5月16日(金)10:00-12:00

◎ 場 所:ZOOM システム

出席者リスト

一般社団法人日本ライオンズ:

 理事長
 松浦 淳一
 (岩見沢はまなす LC) 【欠席】

 専務理事
 中谷 豊重
 (岸 和 田 LC)

YCE 委員会委員長 田中 雄一 (狭 山 LC)

YCE 委員会副委員長 廣田 晃一 (姫路中央 LC)【欠席】

24-25 年度 各複合地区 YCE 委員:

MD330 委員 三宅 泰雄 (東京高輪 LC)

MD331 委員 繁富 敬史 (札幌中央 LC) 【欠席】

MD332 委員 洞口 勝則 (名取 LC) 藤川 清幸 (前橋中央 LC) MD333 委員 MD334 委員 中田 勇一 (下諏訪 LC) MD335 委員 団 英男 (神戸みなと LC) MD336 委員 小銭 和明 (倉敷東 LC) 松枝 伸行 (宇 土 LC) MD337 委員

オブザーバー:

日本ライオンズ事務長 増澤 義治 (諏 訪 湖 LC)

- 1. 開会宣言 招集権者 一般社団法人 日本ライオンズ YCE 委員会委員長 田中 雄一
- 2. 一般社団法人日本ライオンズ専務理事ご挨拶 中谷 豊重
- 3. 出席者の確認
- 4. 議事録作成人の指名 MD334 中田委員長を指名。

5. 議題 確認事項および協議事項

1. 今年度夏季来日・派遣予定報告

(1)各複合地区より来日・派遣予定人数の報告

MD332:台湾からの来日生2名追加の合計5名に変更

MD334:マレーシア派遣が 10 名から 9 名に変更

MD335: MD4 ~ 2 名、マレーシア~ 4 名追加

MD336:台湾派遣を8名に修正

MD337:シンガポール派遣を1名追加の合計13名に変更

(2)共有事項について

2.ホストファミリー手引き作成

- (1)田中委員長作成案の確認。以下の件を追加する提案が参加者より寄せられる。
- ①キャッシュレス対応:現金以外のクレジットカード、デビットカード(未成年向け)の準備を推奨する旨を追記。特にマレーシアはキャッシュレス主流。
- ②受託手荷物制限:LCC 利用時の厳しい重量制限について注意喚起。特に帰国時のお土産で超過料金が発生しやすい。
- ③事前チェックイン: 航空会社の事前チェックイン (スマホ等)活用を推奨。空港での手続き時間短縮のため。

今後の資料修正の進め方

- ①各委員長は資料に目を通し、時代の変化(カード問題等)に合わせた追記・変更点があれば、次回委員会前までにメールで連絡。
- ②事務局で集約し、次回委員会で最終確認。

3.YCE に関する社団一本化の可能性について意見の集約

- ①期待されるメリットとして運営効率化、情報共有円滑化、対外的な交渉力向上などが挙げられた。
- ②懸念点としては複合地区の役割・責任範囲の曖昧化、実務負担の偏り、自由な運営の制限、費用負担増などの意見。
- ③要望・提案として、日本ライオンズがどこまで実務を担当可能か、複合支援制度の期間、責任分担(人的・費用的)の明確化の要望。

335: 複合地区 YCE 委員会内では、一本化については慎重な意見が多かった。日本ライオンズの具体的な関与が見えない現状では賛否を表明し難いが、複合の役割がどうなるかが最大の懸念事項であるという意見。

332・333: 実務はキャンプなど責任があり、各 MD が担わざるを得ないと思われる。全国一括での取

りまとめについては慎重である。来日生について人気キャンプ地(ディズニーランド、USJ等保有地区) への希望集中と、それ以外の地区の人気薄傾向が挙げられたほか、日本ライオンズの担当範囲と費用負担(事業一本化により、各複合が費用を分担する、割り当てが発生する可能性があるかどうか、等)の明確化が必要。賛助会費値上げに見合う内容であることも重要であると意見。

334: 一本化し派遣国振り分けを日本ライオンズにお願いしたい。現状の担当国をなくすことで派遣先の偏りを解消し、多くの国への派遣が可能になり、行きたい国への派遣可能性が向上することが考えられるため。

337:複合内では意見が二極化(活性化推進派と予算削減による消極派)。

クラブからの推薦で派遣する流れのため、クラブレベルでの YC 事業への関心向上が重要。一本化推進派の背景に「負担軽減」の思惑が見られ、結果的に地区・クラブの YCE 関連人材が減少し、事業が弱体化する懸念。メリット・デメリット両側面ある

336: 事務局からは事務煩雑化のため一本化要望あり。運営実態としては、特にキャンプを伴う受け入れは MD の積極的関与が不可欠。

固定化した派遣・受け入れ先のジレンマ解消、世界中との青少年交流という YCE の理想実現のため、ある程度窓口一本化は必要との認識。

330: 一本化には賛成である。

MD の事務作業内容を整理し、社団が何を担えるのか明確化が必要。

多く寄せられた意見として、現状 8 人の委員が行っている「誰をどこに派遣するか」の調整業務を社団 で行うことができるのでは。どの事務を社団に移管し、経費削減に繋がるか具体的に検討すべき

【今後について】

各複合地区から、メリット・デメリット・要望・提案を3点にまとめ、書面で提出。 次回委員会で内容を精査し、次期へ繋げる。

社団一本化による人材・費用、複合地区の業務・金額負担の分担などを慎重に検討する必要あり。

【次回委員会日程調整】

2025年6月22日(日) 仙台・対面開催6. 閉会の挨拶 日本ライオンズ 専務理事

中谷 豊重

以上 2025年5月16日 議事録作成人 MD334委員 中田 勇一

第7回YCE委員会(対面)議事録

2025年6月22日(日) 15:30~17:00

◇ 宮城県仙台市秋保温泉 緑水亭

【出席者リスト】

一般社団法人日本ライオンズ

YCE 委員会委員長 田中 雄一 (狭山 LC)

24~25 年度 各複合地区 YCE 委員長

MD330 委員長 三宅 康雄 (東京高輪 LC)

MD331 委員長 繁富 敬史 (札幌中央 LC)

MD332 委員長 洞口 勝則 (名取 LC)

MD333 委員長 藤川 清幸 (前橋中央LC)

MD334 委員長 中田 勇一 (下諏訪 LC)

MD335 委員長 団 英男 (神戸みなと LC)

MD336 委員長 小銭 和明 (倉敷東 LC)

MD337 委員長 松枝 伸行 (宇土 LC)

オブザーバー

MD332 ガバナー協議会議長 渡邊 俊弥 (仙台五城 LC)

332-C 地区 ガバナー 佐藤 久一郎(南三陸志津川 LC)

MD332 YCE 副委員長 渡部 政介 (郡山西 LC)

MD332 事務局次長 武者 眞博(仙台青雲 LC)

日本ライオンズ 事務長 増澤 義治 (諏訪湖 LC)

以上

- 1, 開会宣言 招集権者 一般社団法人 日本ライオンズ YCE 委員長 L. 田中 雄一
- 2. 出席者の確認 松浦理事長、中谷専務理事、廣田副委員長、濱田次期 YCE 委員長予 定者は欠席

MD332 協議長 L. 渡邊俊弥は、後ほど参加予定。 他の委員全員の出席を確認した。

3. 一般社団法人日本ライオンズ事務長挨拶

- L. 增澤 義治
- 4. 議事録作成人の指名 MD336 小銭委員長が指名される。
- 5. 議題 確認事項及び協議事項
 - ① 今年度夏期来日・派遣の最新の人数およびキャンプ実施の最終実施要項などを 各 MD 委員長より発表され、情報を共有した。
 - ② YCE プログラムに関する手引きの最新改定版(2025年6月22日付)が配布され 田中委員長より追加、および変更点に付いて説明があり、全員一致で承認される。
 - ③ YCE 事業一本化の可能性について 委員会開催時までに寄せられた意見が資料として提出される。 各 MD 委員長より意見が述べられた。

MD333 藤川委員長

派遣に付いては、どの MD も平等に各国に派遣事業が可能となるよう、社団がまとめて欲しい。 MD333 はミニキャンプを実施予定であり、それは MD が実施。

MD334 中田委員長

社団が主導することにより、派遣生が希望する国へのオファーが可能となり、その 点でのメリットがあり現在の担当国制度は如何なものかと考える。

反面デメリットとしては、社団の YCE 委員会が主導するしかなくなり、今後については、いわゆるヨーロッパ方式を取入れたらどうか。

MD335 団委員長

社団での担当が現実問題として可能かどうか疑問である。 マレーシアの実例を紹介して説明があり、来期への継続審議を希望。

MD336 小銭委員長

提案のあった社団への追加有償3名の雇用が、現実的に可能かどうか疑問である。希望派遣国へのオファーが可能となれば、派遣希望者は確実に増加すると思う。

增澤事務長

提案のあった、事務局員増員(案)は実質不可能である。

過去に実績のある YCE 経験者にお願いして、YCE プロフェッショナルチームを 結成して(無償)現社団事務局員の教育をしていけば、5年程度である程度の形 あるものになるのではないか。中長期的には、社団一本化は賛成である

MD333 藤川委員長

派遣国に付いては、窓口制度を廃止し、社団は各 MD からの要望を交通整理してもらうだけで良いのでは。

田中委員長

この一本化問題は、なかなかすぐに結論の出る事案ではないので、5年あるいは 10年のスパンで考える事とし、次年度への引継ぎ事項とする。

MD331 繁富委員長

当 MD では、国際ディレクトリーを使って募集をかけており、エントリーが終わった後、アプリケーションフォームを出している。

MD332 洞口委員長

当 MD では、国際ディレクトリーを出して募集をかけるも、台湾生しか来ない。 かなり地域格差が生じている。

社団での一本化により、全日本レベルで募集してもらった後、各 MD に振り分けして頂きたい。

增澤事務長

受入事業に関しては、ある程度の割振りを行わないと、人気のある MD に偏りが ちであり、検討が必要である。

田中委員長

本日皆さんから頂いた意見に付いては、次期濱田 YCE 委員長予定者に引継ぐ

必要性がある。

MD334 中田委員長

相手国をすべてフリーにすることについては、賛成である。 プロジェクトチーム等、社団一本化に特化した検討チームを作っていくのがベスト である。

增澤事務長

プロジェクトチームを新たに作る事を理事会で認められれば、実務は最終的に YCE 委員会が責任を持つこととなる。

MD337 松枝委員長

MD337では、YCE に対する予算がほとんどなく、潤沢な予算のある各準地区へ持ち帰れば様々な申出ではあると思う。

④ 次年度への引き継ぎ事項

田中委員長より

様々な意見を頂きありがとうございました。最終的に、①ホストファミリー用マニュアルの件、②YCE事業一本化への可能性の模索と、その場合は特別プロジェクトチームを作って行く事、の2点を基準に引継ぎ事項としたいと思う。

332-C 地区ガバナー L. 佐藤 久一郎

この YCE 事業は、YCE 生の人生を左右するくらいインパクトのあるアクトであると考えるので、今後益々盛会となるよう希望して締めの挨拶とします。

6, 閉会の挨拶 一般社団法人 日本ライオンズ YCE 委員長 L. 田中 雄一

今回の仙台開催委員会の準備や特別な御配慮を頂いた、MD332 洞口委員長をはじめ MD332 の関係者に、参加者より深く感謝を申し上げ閉会となった。

以上

議事録作成 MD336委員長

日本ライオンズ発行<2024-25-Y-M07>

L. 小銭 和明

(2024-25年度)

第6回 アラート委員会 (Web) 議事録

◎日 時:2025年2月26日(水)13:30-15:30

◎場 所:Zoom

◎出 席 者:

一般社団法人日本ライオンズ

2024-25 年度 理事長 松浦 淳一 (岩見沢はまなす LC)

2024-25 年度 専務理事 中谷 豊重 (岸和田 LC)

2024-25 年度 アラート委員会委員長 新里 正雄 (沖縄 LC)

2024-25 年度 アラート委員会副委員長 藤井 信英 (岡山みらい LC)

2024-25 年度 日本ライオンズ アラートチーム

アラートアドバイザー 池原 堅 (福山久松 LC)

日本全域リーダー 佐々木 健太 (大阪若獅子 LC)

東日本統括リーダー 木村 知紀 (青森 ZERO LC)

西日本統括リーダー 畑中 隆之 (岡山みらい LC)

2024-25 年度 アラート委員

331 複合地区 浅野 敬一 (北見中央 LC)

332 複合地区 門馬 弘 (原町 LC) 【欠席】

335 複合地区 西尾 良典 (大阪北 LC)

337 複合地区 高野 裕子 (熊本平成 LC)

オブザーバー

MD332 アラート副委員長 兼 アラート班長 三瓶 浩一 (郡山東 LC)

MD333 アラート班長 若林 純也 (水戸葵 LC)

333-E 地区アラート委員長 寺田 英俊 (土浦亀城 LC)

日本ライオンズ事務長 増澤 義治 (諏訪湖 LC) 以上

開会宣言

24-25年度アラート委員会委員長 新里 正雄

日本海側は大雪となったが皆様の地域で被害が出なかったか。沖縄も久々に寒い日が続いた。寒暖差の激しい季節、健康管理には気をつけて頂きたい。只今より第6回アラート委員会を開催する。

ご挨拶

一般社団法人日本ライオンズ 24-25年度理事長 松浦 淳一

北海道は雪も降らず春の様相だが日本は縦に長いので色々な気候が現れる。来月にはアラートフォーラム茨城が控えており、皆様から忌憚のない意見を頂きながら成功裡に終わるよう努力する。併せて色々な事があるので、意見を交換しながら進めて行きたい。

出席者の確認

佐々木日本全域リーダーが氏名を読上げ1名ずつ出席を確認した。

議事録作成人 (2名)の指名

MD331浅野敬一委員、MD336西尾愼一委員の2名を指名/提出:3/7俭

(引継ぎ: MD330、MD332/第1回: MD331、MD335/第2回: MD333、MD336/第3回: MD334、MD337/

第4回: MD330、MD332/第5回: MD332、MD335)

議案審議

新里委員長の指名により、藤井副委員長の司会進行で議案審議に入った。

議 案:

1. 「全国アラートフォーラム2025 in 茨城」開催について

@水戸市民会館〔2025年3月14日(金)13:00-16:30〕

(1)最新情報(最終登録者数 等)

MD333蓼沼委員より資料に記載の通り登録者数は499名となっており、当初の目標は確保できた。 以降も申込があったが会場の関係でお断りしているとの報告があった。

続いてMD333若林アラート班長より補足として登録者は499名となっているが、バックヤードも含めると520名は可能(消防法の関係で会場は500人以下)。予算どおりの運営が出来る見込みで、今後シナリオ等も詰を行う。交流会の参加は273名、会場の席次について関係者や役員は中央に集め、その他はMDで纏めるよう考えているが、役職者、出席者について各MD宛リストを配布するので参加者の確認をして頂きたい。又、交流会は、欠席等の参加者数増減に対応する為ビュッフェスタイルに変更したとの説明があった。

以上の説明に対し、MD331浅野委員より要望があり、アラート委員の席を最前列に設けることとなった。

又、MD332三瓶アラート副委員長より会場が満席状態であれば、席を地区毎に分け案内版を掲示するなどの措置が必要との要望に対し、若林班長より今回のフォーラムは少人数で運営する方式で計画しており、数名の案内係は配置するが受付けも置かない予定。地区毎の案内板等の設置は後日開催の委員会で検討するが細かい事はご容赦頂きたいとの回答があった。

藤井副委員長から前回の岡山開催の実績を踏まえ、交流会ではトラブルを防ぐ意味で受付を設けた

方が良いとの提案があり、その方向で検討する事となった。

2. 「日本ライオンズアラート委員会 委員・班長 研修会」

@水戸市民会館〔2025年3月14日(金)10:00-12:00〕

(1)最新情報

木村東日本統括リーダーは資料「日本アラート委員会 第1回MD委員・班長研修会(案)」を提示 し3月14日(金)10時から予定されている研修会について次の通り説明した。

研修会の実施内容についてレジュメを基に主に研修会の目的を中心に説明、皆様にお願いしているアンケートにより、アラートの現状について情報を共有するのが最大の目的、従って未提出の地区は当日までに提出をお願いしたい。研修会のファシリテーターは東日本統括リーダーの木村、西日本統括リーダーの畑中が務め、1時間の説明、50分程度のディスカッションを予定している。研修会は今後2回、3回、4回と続け、資料を残しながら次の委員へと繋がるようにしたいと述べた。

3. 全国社会福祉協議会「連絡会議」

(1)2/14(金)参加について藤井アラート副委員長より報告

藤井副委員長は資料を提示し、2月14日の10時~15時30分、全社協の事務所がある東京霞ヶ関ビルにおいて開催された都道府県・指定都市社協災害ボランティアセンター担当者連絡会議について次の通り参加報告した。

会議は、全国から60名程の関係者、WEBで約50名の参加で開催、その中で締結企業・団体であるJC、JVOAD、トヨタ自動車、生協、カーシェアリング協会、ライオンズクラブが登壇し事例発表を行った。資料を付けているがJCは、すばやく動いてそれなりの活動を行っており、ライオンズクラブにとって参考になるので今後のMDの活動に繋げて頂きたい。

社協との締結は、日本レベルでは45の都道府県、指定都市との締結が行われているが未締結が2県ほどあるので速やかに締結をすすめてほしい。又、市町村レベルでは240程度の締結が行われているがJCは500もの地区と締結しており、これも来期以降締結を進めて頂きたい。

当日の多くの参加者から、ライオンズクラブが行った能登震災・豪雨災害における長い期間の協力に対し感謝の意が表された。加えて社協担当者からは、締結をして終わりではなく、今後ライオンズクラブが行う研修会や勉強会に社協も呼んでいただき、交流を通じて関係を深めて行きたいとの話があったと述べた。

以上の説明に対し、木村東日本統括リーダーよりボランティアセンター支援を中心とした締結内容、文言について社協からの意見があったか如何かと質問、藤井副委員長は締結内容について各地区で内容が異なっている事実もあり、社協からも意見を頂戴しているので、新たな締結書を出させて頂く事もあると話しをしている。内容によっては、それがネックとなり締結に至らなかった地区もあるので、夫々が締結できる内容で締結に結びつけるのがベターであると答えた。

4. 日本ライオンズ「第7回理事会 (2/12) 」からの申し送り事項

松浦理事長は2月12日に行われた日本ライオンズ第7回理事会からの申し送り事項について次の通り説明した。

申し送り事項について中谷専務理事より別の情報を頂いているので、今日は状況の説明に止め次回新たに報告し議論をさせて頂きたい。先ず、能登に譲渡したプレハブについて、334ガバナー協議会

の意見交換会で334-D地区杉木ガバナーよりプレハブは不要との話があり、藤井副委員長に調整いただき他の市町村へ寄贈する事となった。併せてサンタ保守の件については、もう一度整理させていただきながら皆様と情報の共有を図り基準を出していきたい。皆様には、混乱した状況であることを理解していただき、規律ある行動を取って頂きたい。アラートも含め全ての委員会が原点に戻り秩序ある行動をして頂ける様考えて行きたいと述べた。

以上の説明に対し以下の質疑応答があった。

MD331浅野委員は、説明のあったプレハブの件と、行き過ぎた行動について具体的な内容はどの 様なものかと質問した。

松浦理事長は、プレハブについて、日本ライオンズ、MD334議長、334D地区ガバナーに討議いただき譲渡契約書を交わす事となり事前に印もいただいた。実際にはMD334ガバナー協議会に行った時に杉木ガバナーより不要との事で、もう一度話しをさせて頂きながら被災地の他の自治体に寄贈する形で引き取ることとなった。それらの説明に行き違いがあると思われ、何が正確な情報か整理し判断して行きたい。現状は藤井副委員長に中に入っていただき、纏めていただいた。サンタ事業の件、各方面から引合いがある中、色々な問題が出てきている。この事について、もう一度整理し正しい情報の下で判断をして行きたい。アラート委員会だけでなく、色々と日本ライオンズにも情報が入ってきており、次回のアラート委員会の中で意見を頂戴しながら整理して行きたいと答えた。

池原アドバイザーはプレハブの件について、皆が了承した上でお金を使って行った事が、何故この様な結果になったのか、皆の意見を聞きながら慎重に事を運ばなくてはいけないと意見を述べた。

松浦理事長は、当時の経緯は分からないが実際に起きた事であり、情報を整理した上で対処する。併せて、今、日本全国どこで災害が起きてもおかしくない状況下、被災者の援助が一番大切な事であり、アラート委員会は先陣をきっているので、時間を頂き状況を判断しながら対処したいと答えた。木村東日本統括リーダーは、アラートに係って15年位になるが必ずこういった問題は起きる。今回の能登の支援は、今までとは違う事を理解いただきたい。震災から始まって水害、この様に大災害が重なることはありえない。その中でクラブの方、準地区の方、携っている夫々が辛い思いをしながら活動していた。ライオンズクラブは同じ仲間であり、ひとり一人から話を聞くのは大事であるが、組織でやる事、C to C 等考え方が統一されていない現状があり、今回の研修に結びつけ議論できればと考えている。従って此処からスタートということを念頭に、アラートは今頼りにされている組織であり、大事なときに纏まらないと意味が無い。これをきっかけに次のステップに繋げて行きたいと意見を述べた。

佐々木日本全域リーダーは、日本ライオンズ発足以来アラート委員会が出来、8複合の委員会の繋がりから一社)日本ライオンズアラート委員会になり、年度ごとに社員総会の中で委員会から上程した事を決議していただいた。池原アドバイザーが委員長時代にアラート委員会規程を社員総会で承認頂き皆に提示している。ガバナー研修にアラートを組み込んで欲しいという話があるが、災害が起きる時に支援活動は難しく無いが、受援体制を如何とるかは難しい。その際、ご当地のガバナーは大変な思いをされる、前年度の小出ガバナーもそうだし、今期の杉木ガバナーもそうだと思うが、その際に社員総会で決議された事、発災後何日後には災害対策本部を作り、準地区と複合地区が連絡を取り合って被災地の支援活動をする、これは準地区とか委員会とか組織の事で、それとは別に、C to C、クラブからクラブへ、クラブから被災地へといった支援活動を行うときのルールというのを混同している議長やガバナーが多いと思われる。結局、日本ライオンズの委員会、複合地区の委員会はすべてクラブの皆さんの為にどう風通しの良い情報を提供できるか、クラブの皆さんが支援活動をするとか、

被災地のクラブの方が活動される時に後方支援を行うとか、それらを支援するのが我々の役目だと思うしその様な事についてここ数年協議をしてきた。従って、片方側から見ると、違う形に見えるが、活動している本人そうは思っていないというのが、理事長ご指摘の事であり、社団の理事会でも協議をされた事だと思う。この内容を本日出さないで、意見の調整をしてから皆に開示すべきだとお願いをしていたがお話されたので話すが、実は現地の人にも言われていることが事実なのかそうで無いのかヒアリングをし、結果を提出するので、その上で判断頂き、係っている多くの人が是か非かにならない様にして行きたいというのが委員会に長年係ってきた私の思いであると述べた。

MD331浅野委員は、プレハブの問題等について先にアラート委員会に話しがあり、その後理事会に回付されたのか如何かと質問した。

藤井副委員長は、当初プレハブの設置についてアラート委員会で協議したことを理事会にかけて承認を頂いて能登ベースを立ち上げた。その後時期を見て社団から334D地区に寄贈したらどうかという事でこの委員会でも話しをさせて頂き社団の理事会でも承認された。それを受け譲渡書を作成しMD334の議長と杉木ガバナーに捺印を頂き理事長にも捺印を頂き完了と思っていたが、年末前後になって不要との話があり、このことは、334としても一旦支援活動を終了させてしまったので不要との判断をガバナーが行ったものと推察した。それを受け、もう一度練り直して下さいとの話があり、私が間に入って、今334D能登に置いているプレハブを例えば輪島であったり珠洲であったり必要とされるところを探しそこに寄贈ということで手が離れば良いのではという段取りをさせて頂き、寄贈先を探すという事で決着したと答えた。

松浦理事長は、様々な問題の入手について、複合の議長を通じて、或いは匿名投書の場合もあり、 夫々の案件によって情報の伝わり方は様々であると答えた。

5. その他

藤井副委員長は、全国アラートフォーラム2025in茨城は3月14日に開催されるが、懇親会の場で次回の開催地を発表してきた経緯があり、来年度の開催地をそろそろ決めなければならないと提案。

増澤事務長は以前に次回開催をオセアル札幌大会で行うとの話があったが如何かと質問。

藤井副委員長は鶴嶋理事との話の中でキャパが200名程度の会場との事で、それを社団の仕切りではなくオセアルフォーラムの仕切りで行うと聞いた。その形で出来るのであれば良いと思うが、そこまでの話しが出来ていない。社団としても話しが出来ていない様なので理事長に確認して頂きたいが、200名というキャパが如何なのか、今から500名程度の会場確保が可能であれば良いが。

松浦理事長は、主な会場コンベンションホールなので確保できるかどうかは確認が必要だが、3月 14日までとなると、確認のみでよいのか、討議が必要なのかどうか。

増澤事務長は、オセアルフォーラムの中で行ったとしても日本独自ではなく海外の方も入ってこられるので、今のスタイルを継続するのであれば、改めてオセアルフォーラムで行っても良いし、それとは別に3月頃にアラートフォーラムをやる考え方もあるので、そこは皆にお伺いして決めたら如何かと提案した。

MD331浅野委員は、オセアルフォーラムの中では従来のスタイルでの開催は難しい。情報は無いが、災害支援という名目で短めに行うといった形式での開催を考えているのではと思われる。従って別途アラートフォーラムを開催した方が良いと意見を述べた。

藤井副委員長は2月・3月に従来スタイルでのアラートフォーラム開催は如何か、或いはオセアルフォーラムに併せて開催で良いか質問、挙手の結果、2月・3月に従来スタイルでの開催が多数を占めた

ので委員会としてその方向で進めて行きたい旨述べ、開催地を何処にするかと質問、今回が東エリアなので来年度は西エリアでの開催を考えたいとして佐々木日本全域リーダーに意見を求めた。

佐々木日本全域リーダーは、先日335複合の委員会が開催されオブザーバーで参加、今回の茨城でのフォーラムの出席者の確認と今までのフォーラムの流れを説明、岡山での開催の前は木村リーダー、332の方に頑張って頂いて仙台で開催、その時、次は岡山で開催と言う話しを1年前に委員会で決め、当時の藤井西日本統括リーダーに尽力頂き岡山フォーラムが開催できた。その時、次は茨城でと言う事を決めて今回に至っている。開催地が準備するのも時間が必要なので、なるべく1年位前には開催地を決めて案内するといった流れで来ている。現在、オセアルフォーラムから今のところ社団のアラート委員会に対し案内はなし。従って現状スタイルで次にやるとすれば西、順番からすると334若しくは335ではないかと話しをしたところ335で受けても良いとの意見が出たが、この件は今後MD335西尾委員と議長でどう決めていくかと言う事になると述べた。

MD335西尾委員は、複合地区アラート委員会の中でフォーラム開催を受けても良いという話しが出ており、現在議長と調整中でよければ開催地として名乗りを上げたい。どの様な手順を踏めば良いのか解らないので佐々木日本全域リーダーと相談しながら進めて行き複合地区での調整が出来次第、提案させて頂くと述べた。

藤井副委員長は、開催地について335複合地区の提案を受け委員会でその可否を議論する事になるので3月14日には発表が難しいかもしれないが、仕方のない事であり、今回は未決定とさせて頂くと付け加えた。

6. 各MD活動報告

本日参加の各MD委員より3月14日に開催されるアラートフォーラムへの参加状況に加え、夫々の地区における活動経過について報告がなされた。

7. 次回、第7回アラート委員会開催日程

2025 年 4 月 8 日 (火) 14:00~15:30 (Web) の開催が決定した

閉会の辞

24-25年度 アラートアドバイザー 池原 堅

以上

2025年2月26日

議事録作成人:

MD331 アラート委員 浅野 敬一 MD336 アラート委員 西尾 愼一

(2024-25年度)

第7回 アラート委員会 (Web) 議事録

◎日 時:2025年4月8日(火)14:00-15:30

◎場 所:Zoom

◎出 席 者:

一般社団法人日本ライオンズ

2024-25 年度 理事長 松浦 淳一 (岩見沢はまなす LC)

2024-25 年度 専務理事 中谷 豊重 (岸和田 LC)

2024-25 年度 アラート委員会委員長 新里 正雄 (沖縄 LC)

2024-25 年度 アラート委員会副委員長 藤井 信英 (岡山みらい LC)

2024-25 年度 日本ライオンズ アラートチーム

アラートアドバイザー 池原 堅 (福山久松 LC)

日本全域リーダー 佐々木 健太 (大阪若獅子 LC)

東日本統括リーダー 木村 知紀 (青森 ZERO LC)

西日本統括リーダー 畑中 隆之 (岡山みらい LC)

2024-25 年度 アラート委員

331 複合地区 浅野 敬一 (北見中央 LC)

332 複合地区 門馬 弘 (原町 LC)

334 複合地区 吉田 正義 (榛南 LC) 【欠席】

335 複合地区 西尾 良典 (大阪北 LC)

336 複合地区 西尾 愼一 (鳥取 LC)

337 複合地区 高野 裕子 (熊本平成 LC)

オブザーバー

MD333 アラート班長 若林 純也 (水戸葵 LC)

日本ライオンズ事務長 増澤 義治 (諏訪湖 LC) 【欠席】

以上

開会宣言

■24-25年度アラート委員会 委員長 新里 正雄 全国アラートフォーラムin茨城開催の感謝と本日の開会宣言

ご挨拶

■一般社団法人日本ライオンズ 24-25年度 理事長 松浦 淳一

全国アラートフォーラムin茨城開催の感謝、

栗村前議長から大船渡鎮火宣言の報告をいただいた(昨日5:30)件、

近年の気候変動が及ぼす自然災害の脅威、ミャンマー地震(3/28)にはライオンズクラブが無いため奉仕の手が届かず。本日の貴重な時間を有意義な会議になるよう祈念する

出席者の確認

議事録作成人 (2名) の指名

MD333 蓼沼委員、 MD337 高野委員

(引継ぎ会議: MD330、MD332/第1回: MD331、MD335/第2回: MD333、MD336/第3回: MD334、MD337/第4回: MD330、MD332/第5回: MD332、MD335/第6回: MD331、MD336)

■新里委員長の指名により、藤井副委員長が議案の司会進行役となった

議 案:

- 1. 全国アラートフォーラム2025 in 茨城 (3/14)
- ・開催報告、事業報告
- ■MD333班長 L若林実行委員より「事業報告」書の説明
- ・フォーラム参加人数:493名(予定500名)、交流会:271名(予定300名)
- ・交流会で用意したブッフェ食事(参加実数の9割量)は早くに完食となり、予定終了時刻より20分程巻いた
- ・「決算報告」の参加人数は現時点のもの、ノンライオンの参加数は省かれている
- ・余剰金については、約100万円の見通し(参加人数の充足やメンバー手弁当などによる)
- ・入金は現在進行中。決算報告は、入金および支払い精算がすべて完了し、スタートの通帳0円(または余 剰金が見える段階)に戻したところで終了とする
- ・全国から多くの方に参加いただいたことに感謝申し上げる

【今後の課題提案】

・会費額を10,000円とした場合、その内訳(フォーラム登録料と交流会の割合)については、支出のやり くりにも影響する場合があるので、収入参考値を参考に今後活かしていただきたい

※岡山登録料:フォーラム2,000円 交流会8,000円、茨城登録料:フォーラム2,500円 交流会7,500円

・入金、参加申込管理などの集計には「サバンナ」活用が有効との意見があり、次回以降、使用を検討い ただきたい(日本ライオンズでの集計を希望)

■藤井アラート副委員長より、

【次年度開催予定について】

・MD335西尾委員の立候補をうけ採決をとり、満場一致で決定となった

■佐々木日本全域リーダーより、

【今後の対応】

・まずは今期、アラート委員会で準備委員会を立ち上げ、来期委員会に引き継ぐ。 また開催地MD335も、今期内に準備委員会を立ち上げ、333-E地区(茨城)からの引継ぎを進める

【次回委員会開催までに提出依頼】

・前回より各MDから開催に向けての要望・意見を収集している。今期も同様に、次回委員会開催までに 各MDアラート委員は書面にして提出する

2. 第1回MD委員・班長研修会 (3/14)

・開催報告

■畑中西日本統括リーダーより報告、

- ・研修会は木村東日本統括リーダーが進めた
- ・この研修内容を各地区・クラブで共有し、アラートに精通した人材の発掘・育成に繋げていただきたい

■佐々木日本全域リーダーより、

・今回参加対象のMD委員長、MD班長は、各複合地区で研修会開催を検討いただき、またその際には木村・畑中両リーダーに講師依頼のお声がけをいただければ対応してくれるであろう

■藤井副委員長より、

・フォーラム発表に使った資料は活用したいとの要望が多く配信させていただいたが、各地区で使い勝手 良いように書き換え利用いただければと思う

■木村東日本統括リーダーより、

・情報を皆さんで共有できたことは良かった、それぞれの役割、やるべきことが見え、次の段階へ進めることができると感じた。ただライオンズはOne Year、次へうまく引継ぎ、足跡を残せるようなアラート委員会であればと思う

3. 次年度アラート委員会

・組織案検討

■藤井副委員長より、

能登の災害をうけ委員会のスマート化など意見をいただく機会があった、現在の組織構成について、 各MD委員の率直な意見を伺いたい

MD330大屋委員 大災害が各地で起きる昨今、大きな動きができるような組織作りが必要かと感じる MD331浅野委員 今のままで良い

MD332門馬委員 組織図は問題ないが、ネットワークがうまく機能していないことを大船渡の山林火

災時に実感し反省があった。整備の必要を実感

MD333蓼沼委員 今のままで良い。会議はWebばかりではなく年1回は対面にした方が良い

MD335西尾委員 組織図は問題ない。各地区の温度差がある。各地区の統制の見直しが必要か

MD336西尾委員 緊急性を要するためスムーズに事が運ぶように組織はシンプルであるべきと考える

MD337髙野委員 組織はシンプルな方が良い。各MDの事情もあるので副班長の件はMDごとに検討

した方が良い

■藤井副委員長より、

・ネットワーク(連絡網)について、アラート委員会はグループLINEにより主だった方とは連絡が取れる状況、活用していただきたい

- ・リアル開催について、年度初め、年に1回は実施するのは良いと感じる
- ・現在、各複合にはアラート委員会が発足し、各準地区にも単独でないにしろ存在することとなった。 その中で、社団への参加は今日のメンバーまでとし、班長は各MDアラート委員会でMD委員の補佐的 役割(MD副委員長など)の方を選任していただき、副班長は各準地区のアラート委員長とすれば、複 合、準地区が繋がる関係性が構築できるのではないか、シンプルな組織作りに向けて、そのようなこ ともこれから考えていく必要があるのではないか

■池原アドバイザーより、

・前年度、複雑だった組織構成を整備、現在の組織体系がシンプルでベターなものと感じる。皆さんから の意見も踏まえ、しばらくこの体系で進めていってはいかがか

■藤井副委員長より、

・災害が起きてから緊急対策チームを立ち上げるのではなく、期首にはすでに組織作りをしておいていただきたい。現・来期各複合委員とそれらの情報を共有し、アラート委員会で管理することも役割の一つかと考える。アラート委員会の方向性は今期中にも取りまとめ、社団、理事会においても発言していきたい

■松浦理事長より、

・災害対応という緊急性のある中、委員皆さんがそれぞれの地区で活動しやすいよう議論いただき、より 良い組織作りにつとめていただければと考える

■藤井副委員長より、

・これらの話をうけ、社団内での副班長任命の必要性について意見を求めたところ、

「災害時に実際に動くのはMDであり準地区。アドバイスする立場の日本ラインズには副班長は不要と考える」

「スリム化するのならば、災害が起こった時に被災地・被災者を孤立させないために(一番重要)、 隣り合った地区などとパートナーシップを結びサポート体制を明確化していただきたい」 の声があがった

改めて副班長任命の要・不要について採決をとり、満場一致で不要となった。

副班長は準地区委員長が担当するなどとし、複合会議に臨んでいただくこととした

・運営規則の改定については、一度、委員長、副委員長、日本全域・東西リーダーとで見直ししたい

4. 各MD活動報告

- MD330 連絡網、組織の強化を行い、準地区委員名を複合にも共有、体制を整えた。 6 月にセミナーを開催予定。また社協との提携をさらに進める
- MD331 アラートの啓蒙活動、委員会の重要性や、日本ライオンズアラート委員会の認知度を上げるようつとめてきた
- MD332 11月アラート委員会を招集して会議を行った。複合地区での予算工面や受援立場を意識 し、規定を作成している
- MD333 各準地区においてアラート意識に温度差を感じるため、各委員長の選任方法、知識の向上 などを見直していきたい
- MD335 規程など整備すべきところは多くあり、今期中になるべく取りまとめていきたい。また来期へとしっかり繋げていくためにも認識の統一等に向け、セミナー開催を予定している。 4/16には複合アラート委員会を行う
- MD336 準地区およびMDの組織強化、活動規定の整備、資金規程の確認、準地区の意思疎通、社協との締結推進、研修会への積極的参加をメインに行ってきた。特に活動規程の整備については木村リーダーサポートのもと、3月17日に最終提案書完成、28日ガバ協にて承認された。またMD委員は準地区の委員長が担っているため、意思疎通も図られ、皆アラートの必要性を強く感じている
- MD337 グループLINEについては複合、準地区ともに利用している。12月に複合アラート会議を行った。次期は南海トラフの可能性を踏まえ準地区間の協力体制の確認を行う

■池原アドバイザーより提案事項、

・「報告書(=記録)」作成の重要性、

2014年8月20日「広島大規模土砂災害」が発生した際、それぞれの役割を決め対策をスタートさせた。 そして人や物、お金の動きが見える「報告書」を作成した(支援金の動き、誰がどこに物を送ったか…など)。「報告書」が「記録」になる。この内容は能登震災が起こった際の有益な情報源となり、当時いただいた支援金額を確認するなどして、能登支援のスピード化に繋がった

・アラート委員会の今後について、

地震や豪雨に加え、山林火災など自然災害の幅は広がり、無関心ではいられない状況となっている。 日本ライオンズ発足から9年の間に、アラート委員会は年々充実した体制となってきた。さらに仕組み を広げ、研修会も活用し若手育成などを充実させていただきたい

■中谷専務理事より、

・組織について、社団の役割は8複合の連絡調整が主体となり、事業主体は複合が担い、MD独自の体制をつくるということが大切と考える。

そして、南海トラフの対策も具体化する必要を感じている

■木村東日本統括リーダーより、

・各地に研修に行くと、「日本ライオンズ アラート委員会の役割とは?」と尋ねられる。 活動か啓発か・・・複合、準地区、日本アラートと、それぞれの立場ごとに明確にする必要があると感 じる。規程の見直しには、これらのことを盛り込んでいただき、報告フォーマットもそれをもとに活用 しやすくなるのではと感じる。

また、能登支援の現状について、ローテーション対応の話がくるのだが、皆さんのところはどうか? →藤井副委員長よりMD334内でローテーション支援しているので、他地区に要請はないとの回答

5. 次回、アラート委員会開催日程(最終・引継)

2025年6月17日(火) 14:00~15:30 (Web)

※できれば次期アラート委員予定者にも参加いただく

閉会の辞

24-25 年度 アラート委員会副委員長 藤井 信英

貴重な審議ができた。

岡山火災については今週金曜日に鎮火発表ができるのではないかといわれている。けが人なく、空き倉庫が6棟程燃えた状況。今治の鎮火は未定。300人程の一般ボランティアが入っている。

次回委員会で来期の引き継ができればと思う

以上

2025年4月8日

議事録作成人:

MD333 アラート委員 蓼沼 一弘 MD337 アラート委員 高野 裕子

(2024-25 年度)

第8回 アラート委員会 (Web) 「議事録」

◎日 時:2025年6月17日(火)14:00-15:30

◎場 所:Zoom

◎出席者:

一般社団法人日本ライオンズ

 2024-25 年度 理事長
 松浦 淳一 (岩見沢はまなす LC) 【欠席】

 2024-25 年度 専務理事
 中谷 豊重 (岸和田 LC) 【欠席】

2024-25 年度 アラート委員会委員長 新里 正雄 (沖縄 LC)

2024-25 年度 アラート委員会副委員長 藤井 信英 (岡山みらい LC)

2024-25 年度 日本ライオンズ アラートチーム

アラートアドバイザー池原堅(福山久松 LC)日本全域リーダー佐々木健太 (大阪若獅子 LC)東日本統括リーダー木村知紀(青森 ZERO LC)西日本統括リーダー畑中隆之(岡山みらい LC)

2024-25 年度 アラート委員

たもっ 保 大屋 330 複合地区 (川越 LC) まきの けいいち 装野 敬一 331 複合地区 (北見中央 LC) ひろし 門馬 332 複合地区 (原町 LC) をでぬま かずひろ 一弘 333 複合地区 (葛生 LC) 【欠席】 古田 正義 334 複合地区 (榛南 LC) 【欠席】 西尾 良典 335 複合地区 (大阪北 LC) 西尾 愼一 336 複合地区 (鳥取 LC) 【欠席】 高野 裕子 337 複合地区 (熊本平成 LC)

オブザーバー

1. 開会宣言

24-25年度アラート委員会委員長 新里 正雄

毎晩熱帯夜で寝苦しい日が続いています。新年度を迎えるこの7月は特に集中豪雨の災害が多く 発生しないことを祈ります。どうぞよろしくお願いいたします。

2. ご挨拶

一般社団法人日本ライオンズ 事務長 増澤 義治

今回、松浦理事長と中谷専務理事が欠席のため代わりにご挨拶申し上げます。1年間皆さんのお力を賜りましてありがとうございました。今日も1日よろしくお願いいたします。

3. 出席者の確認

4. 議事録作成人 (2名) の指名

MD330大屋委員、 MD331浅野委員

5. 議案

- (1) アラート委員会 組織見直しについて
- ●班長、副班長の廃止

〈協議内容〉

◆アラート委員会設置時には各委員会や複合地区の委員会がなかったため、班長・副班長という 制度が設けられていたが、来期のアラート委員会においては限られたメンバーでやっていただ きたいと次期理事長からの要望があったため提案させていただいたと藤井副委員長より説明が なされた。

これに対し、以下のような意見があがった。

【佐々木日本全域リーダー】

- ・スリム化自体には賛成だが、既に複合地区にて来期の委嘱状が出ており、日本ライオンズの 役職にもなるため、この時期に廃止をするべきではないのではないか。
- ・規約に沿って考えるのであれば、任期の問題も係わってくるため然るべき期間を得てまずは 規約の変更を行い、再来期から廃止をするべき。
- ・既に人選が済んでいる地区もあるため、その方たちのことも考慮したい。

【MD332門馬委員】

・332複合地区においては、次期の体制が既に決定しているためこのタイミングで廃止すると複合地区の体制自体が変わってしまうため、再来期以降の実施でお願いしたい。来期に改めて審議してはどうか。

【MD335西尾委員】

・MD335においても既に人選が済んでいる。協議する時間が必要ではないか。

【池原アドバイザー】

・人選が終わっている部分もあるため、皆さんのご意見をいただきながら進めてはどうか。

【木村東日本統括リーダー】

- ・日本アラートの中に班長を置くのではなく、MDにおいた方が動きやすいのではないか。 日本アラートのフットワークを軽くするために組織をシンプルにすることには賛成だが、MD における実働部隊はMDで構築されるべきだと思う。
- ・規約内に班長・副班長については統括と相談して指名推薦とあるが相談を受けたことが無い のが現状。

【藤井副委員長】

- ・班長についてはMDの議長が任命をすることになっていることもあり、委員会そのものはスリム化して各準地区に実働部隊を設置するのがベストではないか。
- ・規約の変更も必要になってくるので、来期(8/4以降)に改めて示せればと思っている。

【畑中西日本統括リーダー】

・スリム化には賛成だが、多数の地区で人選が済んでいる今のタイミングは望ましくないと感 じた。

【MD330大屋委員】

- ・各MDでそれぞれ抱えている事情が異なるため、一方的に廃止というのは少し乱暴ではないか。
- ・組織の在り方について議論し、コンセンサスをまとめていくべきではないか。
- ◆これらの話をうけ、新里アラート委員長より日本アラートの組織の中から班長・副班長を外せないかと再度意見を求めたところ、

【佐々木日本全域リーダー】

・今この時期に実施するべきではないと感じる。

【增澤事務長】

・現在、委員会に班長は出席しておらず各MDにて活躍していただければよいのではないか。

【MD330大屋委員】

・MD内での指名ではなく、社団より班長を任命されたという認識であるため非常に高い意識を もっている。そのため、もう少し指名の在り方を考えていただきたい。

【MD337髙野委員】

・スリム化自体は賛成であるが、任命された時点で複数年(3年)やる認識でいるため、急な解任は避けるべき。

などの声があがった。

◆皆さんの意見を踏まえたうえで、来期はこのまま進めることとし改めて議論していく。 ただし、来期は組織図から班長の記載を削除させていただきたいと藤井副委員長より提案が なされたが、

【MD330大屋委員】

・記載を削除するべきではないと考える。記載を削除しただけではスリム化したとは言えず、 入っていても何ら問題なく、班長の意識の向上にもつながるのではないか。

【佐々木日本全域リーダー】

・スリム化は今後議論の上決定することであって、先行して組織図より削除するべきではな

61

〈決定事項〉

- ◆班長・副班長の廃止については、7/2に予定している北海道の理事会において、次期委員長に 説明しご理解いただけるよう調整することとなった。
- ◆引継ぎについては、7/22~25の4日間で調整することとし、別途事務局よりご連絡差し上げる こととなった。

●引継ぎについて

◆7月に引継ぎを実施したいと藤井副委員長より要望があった。

●その他

◆7月上旬ぐらいに水害が起こる可能性が高いため、各MDにて引継ぎをはじめ対応を強化していただきたい。

(2) 2026年「全国アラートフォーラム」

- ·次年度開催(MD335)進捗
 - ◆2026年の全国アラートフォーラムについてMD335西尾委員より説明があった。
 - ・2026年3月13日(金)にPM~大阪市内(梅田近辺)にて開催予定。
 - ・2025年12月中には案内を出せるよう調整していく。
 - ・現メンバーにて準備員会は既に発足済みで概要等検討中であり、来期からは次期アラート委員会のメンバーも含め検討を重ねていく。
 - ・今年開催したアラートフォーラムにおいて、フォーラムの前に委員長を中心とした勉強会を 開催した。木村リーダー他数名の方々に講師としてご登壇いただいたが、非常に好評であっ たため、次年度開催のアラートフォーラムにおいても対象者をアラート関係者とより広範囲 とした勉強会をぜひ開催していただき、多くの方々に参加していただければアラートフォー ラムがより有功なものに繋がっていくのではないかと大屋委員より要望があった。
 - ・予算の資料やその他については、個別にMD335西尾委員より若林アラート班長にご相談いただく。

・次年度への意見・要望

【MD330大屋委員】

・班長に今後どういう役割をしていただくのか、役割とポジションの明確化をしたい。 →7月下旬に実施予定の第1回アラート委員会にて再度協議していただく。

【MD332門馬委員】

・アラート委員会の組織規程が不透明な部分が多いため、明確にしていきたい。また、アラート活動予算の基準づくりをしていきたい。今後皆さんと協議を重ねていきたいと考えている。

【MD337髙野委員】

・アラート発動時はガバナーが1番の要となるため、アラートフォーラムには現職ガバナーにな

るべく参加いただく必要があるのではないか。参加が難しい場合は、代理を立てる等のフローを作ってはどうか。

→来期協議していく。

(3) 今後の予定

◆各MDまたは各準地区での引継ぎを早めに行なっていただきたいと藤井副委員長より再度説明があった。

(4) 各MD活動報告

◆なし

(5) その他

◆今回の会議で来期のヒントがたくさんいただけた。アラートフォーラムを最終着地点として、いいフォーラムができるよう尽力していきたいと木村東日本統括リーダーよりご意見いただいた。

(6) 次回、アラート委員会開催日程

2025 年 7 月 22 日 \sim 25 日の内でいずれか 1 日、引継ぎ会議の開催を予定したい。追ってご案内する。

6. 閉会の辞

24-25 年度 アラート委員会副委員長 藤井 信英

お疲れ様でした。皆さんのさまざまな意見を聞くことができました。また来期以降、皆さまと共 有しながら進め方を模索していきたいと思います。ご協力をお願いいたします。

以上

2025年6月17日

議事録作成人:

MD330 アラート委員 大屋 保 MD331 アラート委員 浅野 敬一

(2024-25 年度)

一般社団法人 日本ライオンズ 第8回 国際大会委員会(WEB)議事録

◎日時:2025年2月20日(木)10:30-12:00

◎場所: Zoom システム

◎出席者:

一般社団法人日本ライオンズ

理事長 松浦淳一 (岩見沢はまなす LC)

専務理事 中谷 豊重 (岸和田 LC)

国際大会委員会

委員長 戸祭 宏樹 (鯖江山王 LC)

副委員長 伊賀 保夫 (東京ピース LC)

副委員長/副理事長 喜多 友一 (上田城南 LC)

各複合地区国際大会委員

330 複合地区 中嶋 文夫 (東京文化 LC)

331 複合地区 須藤 敏幸 (伊達 LC)

332 複合地区 高橋 寛 (和賀 LC)

333 複合地区 (土浦環 LC)

334 複合地区 大山 恭範 (一宮 LC)

336 複合地区 市村 通夫 (鴨島 LC)

337 複合地区 髙橋 抒見 (諫早中央 LC)

オブザーバー

MD334 公認 TC(代表)JTB 名古屋事業部 丹羽 祐太

一般社団法人日本ライオンズ事務長

增澤 義治 (諏訪湖 LC)

以上

◎開会宣言 国際大会委員長 戸祭 宏樹

- ◎出席者確認 全員の出欠を確認。
- ◎議事録作成人の指名 MD330 中嶋文夫

主要議題:

1.オーランド国際大会確認【2025年7月13日(日)-7月17日(木)】

①登録状況の報告とホテル部屋数の確定の件

戸祭委員長より説明があった。各 MD 大会委員長より報告があり、当初の割り当て案で問題がないことを確認。

ホテルの部屋については 335 部屋確保。一昨年 500 室確保したが 100 室返したので、今回 この数とした。

335 室以上になっても対応可 (385 室まで)、335× \$ 200 のデポジット支払いは OSEAL 調整事務局を通じて行う。

②パレード・日本代議員会の件

・2月14日開催 パレード小委員会からの報告

大山パレード委員長より説明。

- ・ブラスバンドは1つのみ (候補者支援グループの後)
- ・候補者のアロハシャツの色を変えることを件途中。(候補者2名に決めていただく)その他の参加者は男女とも基本のアロハシャツに白・ベージュ系ボトムスと靴。

違う服装で参加の場合は隊列の内側など目立たないとろへ入っていただく。

※三三七拍子3回入れる(審査員席の前にて合図しバンドにも音をだしてもらうので、聞こえる範囲の方で行う。立ち止まると減点のため、歩きながら行う。)

MDパレード係(案)は再度作成。プラカードは業者が作成し前日のパレード打ち合わせで組み立てを行う。パレードについて最終的にはマップ等が出そろったあと、委員会にて決定する。

・頒布品注文方法について

今年度は日本ライオンズが各地区キャビネットからの注文一括販売及び問合せ窓口となり、日本ライオンズに地区より注文をお送りいただく。

締め切りは3月末。厳守いただきたい。

各業者には6月頭発送で対応をお願いする。

③その他

パレード前日打ち合わせを 7 月 13 日 PM6:00 より約 1 時間版ほど現地で開催予定。詳細

は未定。

12日にパレード小委員会にて実際のコースを確認予定。 オーランドでの代議員会は約 300 人、登録料 5000 円程度を予定中。

- 2. 第 62 回 OSEAL フォーラム情報の確認【2025 年 10 月 23 日 (木) -10 月 26 日 (日)】
- ①各 MD 登録状況報告

各MDより参加目標数の確認。

②組織委員会より共有事項

第62回 OSEAL フォーラム札幌登録方法と決済方法についての説明があった。

次回、開催日程

次回大会委員会4月2日(水)10時30分よりWEB開催。

次回までに必要なホテル部屋数と、代議員会おおよその参加数を提出いただく。

◎閉会宣言 国際大会副委員長 伊賀 保夫

以上

2025 年 3 月 3 日 議事録作成人 330 複合地区 中嶋 文夫

(2024-2025 年度)

第5回会則委員会(WEB) 議事要録

日 時:2025年3月21日(金) 15:00~17:00 ZOOM開催

出席者:《一般社団法人 日本ライオンズ》

理事長 松浦 淳一 (岩見沢はまなすLC) 【欠席】

委員長・専務理事 中谷 豊重 (岸和田LC)

副委員長 濵田 浩平 (長崎南 LC) 【欠席】

《各複合地区会則委員》

330 複合地区 森川 明治郎 (西入間 LC)

331 複合地区 佐々木 忠康 (小樽 LC)

332 複合地区 荒川 友成 (郡山西 LC) 【欠席】

333 複合地区 岩沼 忠伺 (千葉ネオ LC) 【欠席】

334 複合地区 山本 基博 (恵那 LC)

335 複合地区 小鍛冶 正明 (奈良西 LC)

336 複合地区 松岡 諒 (福山久松 LC) 【欠席】

337 複合地区 髙野 正勝 (佐賀葉がくれLC)

≪オブザーバー≫

日本ライオンズ事務長 増澤 義治 (諏訪湖 LC)

- ① 開会宣言 会則委員会委員長 中谷 豊重
- ② 出席者紹介·確認
- ③ 議事録作成人の指名 MD331佐々木委員・MD337髙野委員 を指名。
- ④ 前回議事録の確認

議案

1. ライオンズ必携及び 2024-25 年度役員必携について

中谷委員長より資料を基に説明。

ライオンズ必携の発行は、印刷の都合で年度内に間に合わず、次年度になる可能性がある。役員必携については三役研修に間に合うよう発行を目指しており、理事会で9,200 部発行、頒布価格を一部650円とする決議を行ったことを報告。

MD330 (森川委員) より、MD330 で作成した資料について説明。MD330 ではこの資料を次の年次大会に提出し承認をもらう予定。

2. 各複合地区年次大会共通提案事項の確認

各MDへの共通提案事項を確認した。本年度は無し。

MD330(森川委員)より330複合地区の現状報告あり。

賛助会費の値上げに関しては、社団からは議案上程の依頼をせず、年次大会での 扱いについてはそれぞれの複合においての判断としていただく。

MD331(佐々木委員)より値上げに関して、331複合地区の対応の報告。

3. その他

●MD331 (佐々木委員) より

①国際会則に準拠し、ガバナー名誉委員会を日本では、どのように運用してい くのか、皆さんの意見を伺いたい。

MD330 (森川委員) …会則改正の議案の中で、ガバナー名誉委員会をガバナー名誉顧問会と名称を変更して上程する形にしている。代議員については、元地区ガバナーに投票権

を与えているので、そこに吸収される。

②コンプライアンス委員会について

MD331 (佐々木委員)…331 複合地区は、弁護士のライオンに加入してもらい、規定案に沿って331 複合地区に合うよう改定し

ているが、まだ間に合わず来年度もパイロット版に

なる。

MD330(森川委員) …取り組む予定はない。

MD334(山本委員) …委員会からの提案事項として、ガバナー協議会へあ

げる前の段階の為、断定的に答えられないが、

MD336の規定を元に制定する予定。常設はせず、問

題が発生した時は相応しい方々に委員会として組織

を組んで対応したい。

MD335 (小鍛冶委員)…一番早かった A 地区の規定に沿って B・C 地区でも検

討し、今期中に統一した規定を作る予定。コンプラ

イアンス委員会については、334複合地区と同じ方

向性。

MD337(高野委員) …前向きに取り組んでおり、地区の方は既に立ち上げ

ているところもある。

中谷委員長 …来年度もう一度パイロットするかどうか判断する必

要がある。他の委員の意見も伺い、次回議論する。

·閉会挨拶 会則委員会委員長 中谷 豊重

※次回開催日程について※

2025年4月28日(月) 14:00~17:00 対面(日本ライオンズ事務局)

以上

議事録作成人:331 複合地区 佐々木 忠康

337 複合地区 髙野 正勝

2025-2026年度 331複合地区・各準地区 予定表

2025年8月1日現在

ガバナー協議会

第1回	2025年 9月 8日(月) 札幌パークホテル
第2回	2025年11月25日(火) 京王プラザホテル札幌
第3回	2026年 3月16日(月) 京王プラザホテル札幌

各地区キャビネット会議

	第1回	第2回	第3回	第4回
A地区	2025年7月28日(月)	2025年10月30日(木)	2026年2月9日(月)	2026年4月14日(火)
B地区	2025年8月2日(土)	2025年11月8日(土)	2026年2月7日(土)Web	2026年4月11日(土)
C地区	2025年8月9日(土)	2025年11月8日(土)	2026年1月24日(土)	2026年3月14日(土)

第71回年次大会

A地区	2026年5月10日(日)	札幌パークホテル
B地区	2026年5月23日(土)	釧路市生涯学習センターまなぼっと 釧路市観光国際交流センター(晩餐会)
C地区	2026年4月25日(土)	室蘭市民会館・中嶋神社蓬崍殿(晩餐会)
複合	2026年5月31日(日)	京王プラザホテル札幌

一般社団法人日本ライオンズ 社員総会

第1回	2025年8月4日(月)	13:30-16:00	東京・AP日本橋	
第2回	2025年12月8日(月)	13:30-16:00	東京・AP日本橋	
第3回	2026年3月23日(月)	13:30-16:00	東京・AP日本橋	
第4回	2026年6月8日(月)	13:30-16:00	東京・AP日本橋	

国際大会・OSEALフォーラム

第107回国際大会		
2025年7月13日(日)~17日(木)	米国・フロリダ州オーランド	
第62回東洋東南アジアライオンズフォーラム		
2025年10月23日(木)~26日(日)	札幌市	
第108回国際大会		
2026年7月3日(金)~7日(火)	中国・香港	

ライオンズクラブ国際協会331複合地区 第71回年次大会代議員総会議案

第1号議案 2023-2024 年度 一般社団法人日本ライオンズ会計決算報告承認の件

第2号議案 2024-2025 年度 一般社団法人日本ライオンズ上半期会計決算報告承認 の件

第3号議案 一般社団法人日本ライオンズ賛助会費値上げ承認の件

趣旨説明 現行月額 80 円を今後 2 年において 40 円ずつ、計 80 円の値上げを行い 最終的に賛助会費を月額 160 円とする。

2016年1月より、賛助会費を月額80円に据え置いて来たが、昨今の経済情勢を踏まえ、組織存続の為に値上げを行う。331複合地区年次大会代議員総会にて承認願いたい。

第4号議案 2023-2024年度 331 複合地区会計決算報告の承認を求める件

第5号議案 2024-2025 年度 331 複合地区会計中間決算報告の承認を求める件

第6号議案 2024-2025 年度複合地区会計決算報告の審議を次年度ガバナー協議会に 委譲する件

趣旨説明 本年次大会における複合地区会計報告は、大会期日が年度途中に開催されるため任期を通じての報告は不可能なので、2024-2025年度の後期決算を含む年次決算の審議の権限を次年度ガバナー協議会に委譲することを承認願いたい。

第7号議案 2025-2027年度国際理事候補者支援の件

趣旨説明 2025-2027 年度国際理事候補者として、334-E 地区・長野みすずライオンズ クラブ所属 L 仁科 良三 (にしな りょうぞう) 元協議会議長、並びに 332-A 地区・八戸ライオンズクラブ所属 L 田名部 智之 (たなぶ ともゆき) 元協議会議長の2名が8複合地区の統一候補として決定されております。

本年7月13日よりアメリカ・オーランドにて開催される(第107回)国際 大会において投票支援を行なうことにご賛同、ご協力を願いたい。

第8号議案 次年度複合地区年次大会開催地の件

趣旨説明 2025-2026 年度 331 複合地区年次大会の開催地は札幌市とすることを承 認願いたい。

報告事項

第1号報告 2025-2026 年度ガバナー協議会議長の選任について

趣旨説明 複合地区会則第5条4項に則り、次期ガバナー協議会議長には331-A地区前地区ガバナーL設楽 幸子(札幌アカシヤLC)が選任されました。



≪2025年7月~2026年6月≫ ライオンズクラブ国際協会331-C 室蘭キャビネット 組織表(案)

〒050-0083 室蘭市東町5丁目15番18号 2F TEL (0143) 84-1411 FAX (0143) 84-1422 事務局員 杉田・野澤

LCIF東日本 サブエリアリーダー L及川 隆人

草岩石阿山阿下吉谷高野永橋部岸部田村川橋

伸抵和篤恭伸政春伸彦篤哉久史久一哉樹幸

宮児阿鈴早木 田部 木坂村

樹明之善真志

英智博雅

相談役 売地区ガバナ-L本所 光男 (室蘭東LC) L須藤 敏幸

地区ガバナー GATファシリテーター 地区GMAチームリーダー

L髙橋 伸介

誇りをもとう 未来へつなぐ奉仕の心」

伊黒西角明阪髙末三金藤島村田石井田永上子

次満一光彦肇樹子広子

函館グリーンLC

アミカル支部

真 玲 隆 恵

俊竹昌博章

阿黒出船高川矢本部井口越野又場多

一哉沖男洋英司幸

苫小牧ハスカップLC

友絆会支部

敏浩弘

良克直俊

伊服三三橋高忠佐勢部倉本本橋村藤

伸巳一紀豊悦郎聖

苫小牧中央LC

NOILSクラブ支部 ACTクラブ支部

恭正照末

健

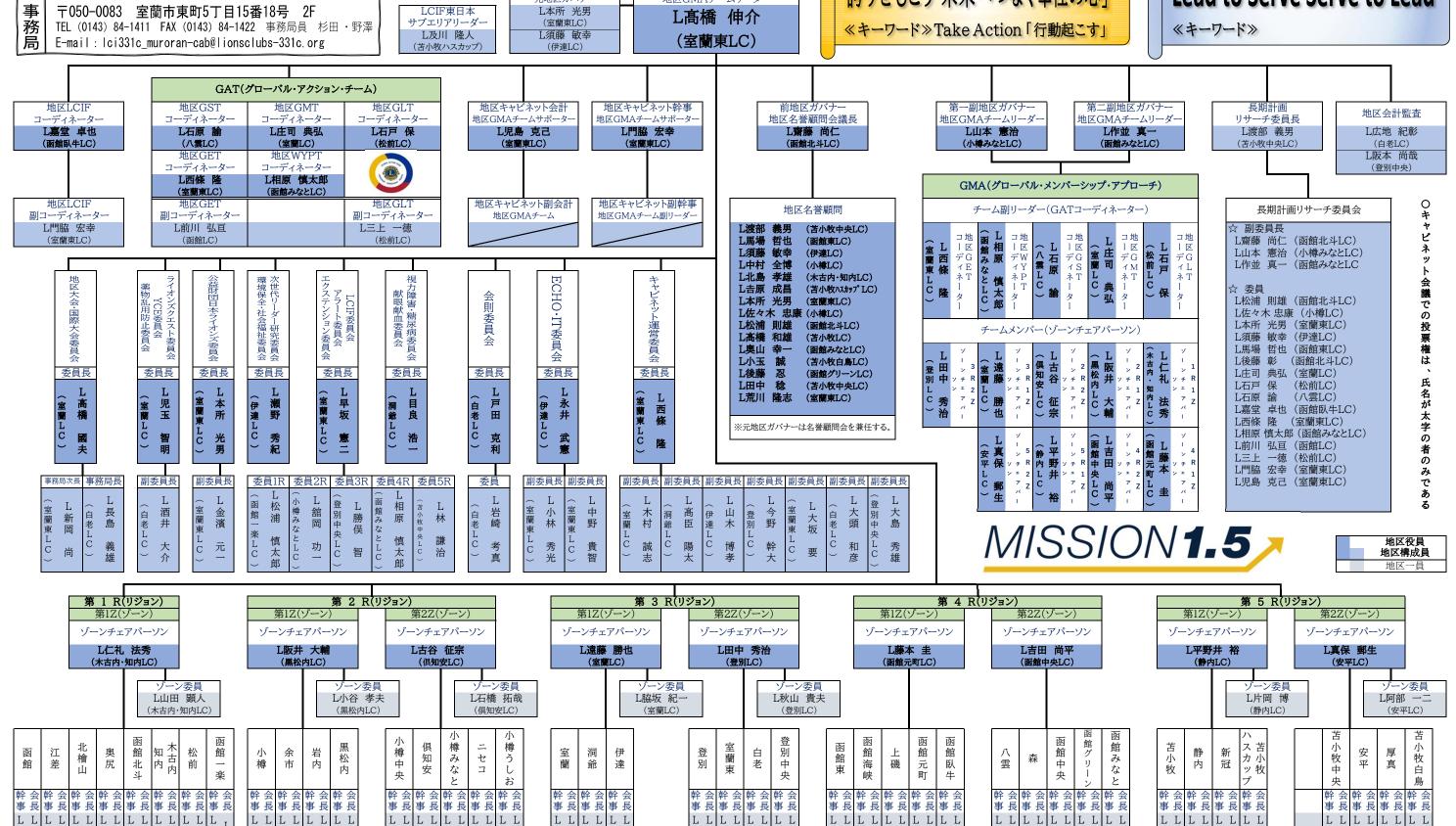
宥 ·

地区ガバナースローガン

Lead to Serve Serve to Lead

国際会長 A.P.シン (インド)

《キーワード》



田今久金谷島大川

治大司一昭美雄也

田島浪

明秀哲

野井村田蔵西十柳岐堂 恵人

函館東LC

どもサポートクラブ支部

一豊樹子央謙子也

生 卓

中野保濱

秀幹圭元

藤村ツ谷林村谷井

月宏久嗣広剛夫輔

黒松内LC

わかぶな支音

志福紺中森伊松佐渡水臼廣木種齊賀田谷村関川藤辺野井瀬田市藤

木古内知内LC

若獅子会支部

2025年~2026年 室蘭 キャビネットスケジュール

2025年1月		2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2026年1月	2月	3月	4月	5月	6月
年末年始休日	1	-/1	1	1	1 +	1 名古屋研修 B 第1副地区·GMT·GET	1	1	1	1	1	1	1 年末年始休日	1	1	1	1	1
生 年末年始休日	2		2	2	2	2 名古屋研修	2	至 2	月 2	2	2	2	2 年末年始休日	2	2	7K 2	2	2
年末年始休日	3		3 事務局開局	水 3	金 憲法記念日	月 第1副地区·GMT·GET 3 名古屋研修	水 3	3	3	才 3	日 3 文化の日	火 3	3 年末年始休日	3	月 3	3		火 3
年末年始休日	月		月スタート	木	± 4 みとりの日	火 第1副地区·GMT·GET	木	日 4 ライオンズ社員総会	水	金	月	水 4	±	火 4	火 4	金	B	7K 4
	火		火	金	日	水	金	月東京	木(苫小牧地区)	土 室蘭中小企業センター	火	· 木	日	水	水	±	月	木
年末年始休日	5 水		5	5 ±	5 子供の日月	5 木	5 ±	5 火	5 金	5 日	5 水	金	月 :	5 木	5 木	5 日	5 子供の日 火	5 金
1	6 木		6 木	6 H	6 代休	6 金	6 H	6 7k	6 公式訪問 + (北桧山·木古内·他)	6 B	6 木	6 +	6 1/2	6 金	6 金	6 B	6 代休	6 苫小牧白鳥50周年 土 グランドニュー王子
,	7		7 室蘭東チャリティ 金 ダンスパーティー	7	7	7 複合年次大会	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
	金 8		金 ダンスパーティー	月 8	8	8 木古内・知内	8	8	日 8 MDガパナー協議会	8	8 第2回 蓬莱殿	B 5イオンズ社員総会		8	8	8	8	8 ライオンズ社員総会
3	±		±	火	木	自立60周年	火	金	月札幌パークホテル	水	土 キャビネット会議	月東京	木東京	B	日	水		月東京
:	9		9 日	9 7k	金	9 月	9 7k	9 第1回 蓬莱殿 土 キャビネット会議	9	9 木	9	9 火	金	9 目	9 月	9		9 火
	10 シ	力ゴ研修	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
	月 11 建	国記念日	月 11	11	± 11	火 11	11	日 山の日	11	11	月 11	11	± .	火 1 建国記念日	火 11	金 11 <mark>苫小牧ハスカップ 35周</mark>		水 11
		· <mark>カゴ研修</mark> ·カゴ研修	火 12	金 12	12	水 12	金 12	月 12	12	±	火 12	木 12	日 12 成人の日	水 12	水 12	土 年グラントニュー王子		木 12
	水		水	±	月	木	土	火	金	B 34° W0B	水	金	月 :	*	木	B	火	金
成人の日	木	カゴ研修	木	日	13	13 金	13 国際大会日	13 夏季休日	13 公式訪問土(函館地区)	13 スポーツの日 月	13 木	13 ±		13 金	13 金	月	13 水	13 ±
4	14 シ	カゴ研修	14	14	14	14 苫小牧LC	14 国際大会	14 夏季休日	14 函館中央55周年	14	14	14	14	14	14 第4回 蓬		14	14
5	並 15 シ	力ゴ研修	15	15 東京研修	15	土 創立65周年	15 国際大会	15 夏季休日	世 空手選手権(函館) 15 敬老の日	15	15	15	15	15	土 キャビネッ 15 GAT	15	15	15
	±		±	事後フォロー 火 アップ研修	木	日	火	金	月	水	±	月	木	B	日 引継ぎ研 事務局員		金	月
	16		16	16	16	16	16 国際大会	16 夏季休日	16	16	16	16	1 1	16	16 MDガパナーは			16
	17		17 先勝	7K 17	17	月 17	17 国際大会	17 夏季休日	17	17	17	17		月 17	月 京王プラザ 2 17	ホテル 木 17		17
	月 18		月 18	18	± 18	火 18 上 2 - 2	18	18	水 18	金 18	月 18	水 18	± 18	火 18	火 18	金 18		水 18
	火 19		火 19	金	日 19		金 10	月 19	木 19 公式訪問	±	火 19	19		水 19	水 19	±		木 19
	水		水	±	月	木	±	火	金(室蘭・登別・伊達)	日	水	金	月	*	木	日 日	火	金
事務局準備 ストーブ関係	20 木		20 春分の日 木	日	20 火	20 金	日	20 公式訪問 水 (八雲·森)	20 ±	20月	20 木	20 ±		20 金	20 春分の日 金	20月	20 7k	20 ±
	21		21 事務局開所式 金 安全祈願式(大安)	21	21	21 函館みなとLC	21 海の日	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21
	金 22		15時頃予定	月 22	水 22	1 創立10周年	月 22	22 公式訪問	B	火 22	金 八雲65周年	日 22	水 22	±	±	火 22	22	22
	±	arth State of Land	±	火	木	日	火	金 (岩内・黒松内・他)	月	水	土 洞爺65周年	月	木	B	日	水	金	月
	23 天 日	皇誕生日	23 日	23 7K	23	23	23 水	23 公式訪問 土 (小樽地区·余市)	23 秋分の日 火	23 オセアルフォー オ ラム(札幌)	23 勤労感謝の日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	23	金	23 天皇誕生日	23 ライオンズ社 月 東京	±員総会 23 木	23 小樽みなと65周年 土 グランドパーク小樽	23 火
	24 代	休	24	24	24	24	24 LCIF研修 末 ^{第1副地区・コーディ} ネーター	24	24	24 オセアルフォー ラム(札幌)	24 代休	24	24 第3回 蓬莱殿 : 土 キャビネット会議		24	24 前夜祭 リハーサル 白鳥GCアパホテル 事務局員出勤	24	24
	25		25	²⁵ リハーサル	25	火 25	25 LCIF研修	25	25	立 25 オセアルフォーラム	月 25 MDガパナー協議会	25		25	25	25 地区年次大会		水 25
	火		火	金 前夜祭	日	水	金 第1副地区・コーディ ネーター	月	木	丛安昭 礼しり	火 京王プラザホテル		_	水	水	土 市民会館・蓬来殿	* *	木
	26 水		水	26 地区年次大会 土 (函館)	26	26 木	26 ±	26	26 金	26 オセアルフォー ラム(札幌)	26 水	26 金	1	26 木	26 木	26		26 金
事務局備品 納入(リース品)	27 木		27	27 El	27 .k	27 LCIF研修 金 第1副地区・コーディネーター	27 B	27 7k	27 倶知安65周年 土 ホテル第1会館		27 *	27	-'	27 金	27 金	27 B	27 7k	27
1	28		28	28	28	28 LCIF研修 + 第1副地区・コーディネーター	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28
9	金		29	月 29 昭和の日	29	土 (お) III (利用) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本	29	29 公式訪問	29	29		29 年末年始休日	29	I	29	火 29 昭和の日	木 29	29
			± 30	火 30	木 30	日 30	火 30	金 (静内·他)	30	水 30	± 蓬莱殿 30	30 年末年始休日	30		30	水 30	金 30 苫小牧中央55周年	30
:			B	水	金	月	水	±	火	木	В	火	金		月	木	± グランドニュー王子 31 複合年次大会	
<u> </u>			31 月		±		木	日		31 金		31 年末年始休日 水	±		31 火		日 京王プラザホテ	
			事務局開局3/3 スタート	函館地区年次大		第1回CAB会議 第2回CAB会議	2025.8.9 2025.11.8		協議会 2025.9.8 協議会 2025.11.2		第2回MDガバ				ナー協議会 2	026.03 ゴルフ室蘭GC白鳥 ボウリングディノスボヴ		国際大会 7/3~7/7
						第3回CAB会議	2026.1.24		一協議会 2026.3.16	薬物乱用防止訓	座	ホ .	テル確保役員関係	その		小フリンソ エイノ人不!	/ IV	
						第4回CAB会議 次期三役役員研修会	2026.3.14 国際大会			献血推進会議			他150室位	110000				
													2,5	1日ゴルフ予約ス	ヘベート			

331-C地区関連年間行事予定表

(1) 研修会

次期ZC・Z委員・委員長研修会	2025	6月18日(水)	蓬崍殿	室蘭市
次期クラブ三役、事務局研修会	2025	6月16日(水)	運燃殿	主東巾

(2) 国際大会

第107回国際大会	2025	7月13日(日)~	オーランド	アメリカ
第101 日 国际八五	2023	7月17日 (木)	3 721	, , , , ,
第108回国際大会	2026	7月 3日(金)~	香港	中国
毎100四国际人云		7月 7日 (火)	百倍	中国

(3) キャビネット会議

第1回キャビネット会議	2025	8月 9日 (土)	蓬崍殿	室蘭市
第2回キャビネット会議	2025	11月 8日 (土)	蓬崍殿	室蘭市
第3回キャビネット会議	2026	1月 24日 (土)	蓬崍殿	室蘭市
第4回キャビネット会議	2026	3月 14日 (土)	蓬崍殿	室蘭市

(4) ガバナー協議会

第1回ガバナー協議会	2025	9月 8日 (月)	札幌パークホテル	札幌市
第2回ガバナー協議会	2025	11月 25日 (火)	京王プラザホテル	札幌市
第3回ガバナー協議会	2026	3月 16日 (月)	京王プラザホテル	札幌市

(5) オセアルフォーラム

(6) 331-C地区年次大会

LCIFゴルフ・ボウリング大会前夜祭	2026	4月24日(金)~	室蘭市民会館	室蘭市
代議員会・記念式典・懇親会	2020	4月25日(土)	/蓬崍殿/他	主東巾

(7) 331-C地区引継会

現/次期コーディネーター				
現/次期ゾーンチェアパーソン	2026	4月26日(日)	室蘭市民会館	室蘭市
現委員長・次期委員長				

(8) 331M D地区年次大会

代議員会・大会式典	2026	5月31日(日)	京王プラザホテル	札幌市
懇親会	2020	5 A 3 1 D (D)	京エノフリホノル	イレ中光「リ

(9) ガバナー公式訪問

公式訪問	2025	別紙	別紙	別紙
------	------	----	----	----

331-C地区クラブ周年行事予定表

(2025年7月 ~ 2026年6月)

クラブ名	創立	開催月日	曜日	開催場所
函館中央	55周年	2025年9月14日	(日)	プレミアムホテル CABINPRESIDENT
俱知安	65周年	2025年9月27日	(土)	ホテル第1会館
余市	65周年	2025年10月25日	(土)	服部斎場 法要館 北しりべ
洞爺	65周年	2025年11月22日	(土)	洞爺湖万世閣ホテル レイクサイドテラス
八雲	65周年	2025年11月22日	(土)	八雲 遊楽亭
室蘭東	65周年	2025年11月29日	(土)	蓬崍殿
苫小牧ハスカップ	35周年	2026年4月11日	(土)	グランドホテル ニュー王子
小樽みなと	65周年	2026年5月23日	(土)	グランドパーク 小樽
苫小牧中央	55周年	2026年5月30日	(土)	グランドホテル ニュー王子
静内	65周年	2026年5月頃予定		未定
苫小牧白鳥	50周年	2026年6月6日	(土)	グランドホテル ニュー王子

ライオンズクラブ国際協会 331-C

《引き継ぎ品一覧》

- 1 リボン赤 (中) 18 個 リボン白 (中) 7 個 リボン赤 (小) 10 個
- 2 シェブロンモナーク 1箱
- 3 過去の会議ファイル 1箱
- 4 腕章 60個
- 5 LCIF 1箱
- 6 投票箱 5個
- 7 ガバナーキー
- 8 式典用名札プレート 115ヶ
- 9 ジュラルミンケース 3 ケース (過去資料・LCIF 議事録)
- 10 投票パーテーション 4
- 11 CAB旗 1組
- 12 献花台
- 13 お盆 1ヶ
- 14 目録 1ヶ
- 15 ガバナー印 1ヶ
- 16 年次大会 DVD 51·52·55·61·69·70 回
- 17 キャビネット事務局看板
- 18 ライオンマーク (大) 1ヶ (小) 1ヶ
- 19 LCIF キット 1組
- 20 国旗 2ヶ
- 21 ライオンズ旗 1ヶ
- 22 会議用卓上名札 77ヶ
- 23 大会プラカード(室蘭キャビネット引継ぎ済)
- 24 パンチ(強力)1台
- 25 ホチキス (強力) 1台
- 26 テプラ本体 1台
- 27 裁断機 (強力) 1台
- 28 シュレッダー 1台

2025年 7月 日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 2024-2025 年度

地区ガバナー、新藤尚仁



幹事

後藤彰

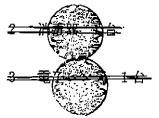


ライオンズクラブ国際協会 331-C

《引き継ぎ品一覧》

次々期小樽キャビネットへ

1 掛時計 2ヶ



- 4 冷蔵庫 1台
- 5 FFストープ 1台
- 6 月予定表 1枚
- 7 月3×6ホワイトポード 1枚

2025年 7月 1 日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 2024-2025 年度

地かける驚藤尚行



* 後藤 彰



十分				0	2	5	1	co	22	內訳	子会員	8	0	9	12	0	0	0	12	1	42	力訳	子会員	9	20	00		Z Z	5		00 De 4	가타	1	0	1	0	- «	0	2	4	2	27	- 14	十宏員		4	5	9	0	0	2	0	18		十八八八
工会員	-	- 2	1	0	9	1	5	4	20	女性	正会員	2	4	3	1	3	5	0	0	2	20	女性	正会員	0	00	8	8	9 +	-	- 10	C7	不会自	13	-	2	3	- 0	2	5	2	5	34	女性	止宏員	, ,	0	3	2	3	3	0	5	21	7 TH	上 宗 吳
小田県東	76.1	8	0	0	36.5	75	0	71.4		4.王斯州	1	64.2	64.7	63.9	3.7	61.3	67.9	79.4	100	61.5		中王世界		81.4	100	77.1	80	20.07	18.2	37.0	Ī	列会出席率	74	0	60.3	70	9	0	76	0	0		例会出席率	T TT	80.4	78.9	86.9	71.8	60.3	88.1	83.9	71.7		会出席率	Ī
特典会員	c	0	0	0	0	0	0	0		会員	特典会員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	、公員	特典会員	0	0	0	0	0 0	0		0	大大河南大田が田が	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	EK :	特典宏真		0	0	0	0	0	0	0	0	K (特無宗真
名員数 1	c	0	0	0	0	0	0	0	0	若年成人	会員数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	若年成人	会員数 1	0	0	0	0	0	0	0	日代	から	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	若年成)	会員 数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	右牛灰	长見数
/元員特典会員	c	0	0	0	0	0	0	0	0	ン会員	寺典会員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	ン会員	寺典会員	0	0	0	0	0 0	0 0		0 1	大大河の中かり		0	0	0	0	0	0	0	0			÷ 典 会 頁	,	0	0	0	0	0	0	0	0	N N	特殊芸具
会員数 本	С	0	0	0	0	0	0	0	0	Ϋ́	会員数 非	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	レオライオ	会員数 4	0	0	0	0	0 0	0		n +/=+:-	クロレコム・	X.	0	0	0	0	0	0	0	0	0 !	ŹΠ	雲貝数 ↑	,	0	0	0	0	0	0	0	0 !	_	芸員数
k 典会員	c	0	0	0	0	0	0	0	0	E C	养典会員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	e00X	特典会員	0	0	0	0	0 0	0 0	0	0	大田中の	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0		特典宏良	0	0	0	0	0	0	0	0	0		特典芸員
+ 工 云 会員数 本	С	0	0	0	0	0	0	0	0	学生会	会員数 準	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	学生会	会員数 準	0	0	0	0	0	0		の女士参	A 大 大 大 大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大 の 大 の の の の の の の の の の の の の	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	H H H	雲員 製	,	0	0	0	0	0	0	0	0	٩H	芸員数
特典会員	7	2	7	0	2	9	-	က	28	4	养典会員	11	-	10	12	0	0	0	12	-	47		特典会員	7	21	10	es 1	,	0 4	0 6	60	加令世生		-	9	0	- 1	0	7	6	Ξ	20	1	特典宏真	- 6	. rc	5	9	0	2	2	0	24	4	特典芸具
子会員	7	- 2	7	0	2	9	+	e	28	7族会員	子会員 特	1	_	10	12	0	0	0	12	-	47	_	子会員 4	7	21	10	es 1	1	0 4	0 6	60 A 44 a 63	八族女員 4	00	-	9	0	- 1	0	7	6	Ξ	<	es l	十六次回	- 6	0 10	2	9	0	2	2	0	24	* X X X	十款員
世帯数 一	2	2 2	r.	0	2	6	-	က	27	uw.	世帯数	14	-	6	11	0	0	0	12	-	48	enc.	世帯数	7	20	0	4 1	- 0	7 9	0 0	00	※ 素料主	4	-	2	0 ,	- 1	0	7	2	7	37	POX.		- (*	0 10	5	9	0	2	2	0	24	<u>"</u> -	世帯数
支部	С	0	٥	0	0	0	18	0	18	1	支部	0	0	0	4	0	0	0	0	0	4	┥	文部	0	7	0	0	0 0	0) v	-	十章	8	0	0	0	> <	0	0	1	0	6	+	文能	,	0	9	0	19	0	0	0	22	+	文部
養助	c	0	0	0	0	0	0	0	0		贊助	0	0	0	0	-	9	0	0	0	7		贊助	4	0	9	e (5 0	5 0	9 5	2	击载	0	0	0	0	5 0	0	0	0	0	0		質別	,	0	0	0	0	0	0	0	0		質即
優待	c	0	0	0	0	0	0	0	0	ŀ	優待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		優待	0	0	0	0	0 0	0 0	0	0	超体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	华	0	0	0	0	0	0	0	0	0	***	慢符
松身	С	0	0	0	0	0	0	0	0	員内訳	終身	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	員内訳	終身	0	0	0	0 *	n 0	0			大変で発	9	0	0	e (5 0	0	1	0	0	10	会員内訳	- 本 - 本	- c	0	2	0	0	0	0	2	5	M M M	終身
2 東 2	c	0	0	0	0	0	0	0	0	4H		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	QH		0	0	0	0	0	0		1	以 存錄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Q14 -	和	,	0	0	0	0	0	0	0	0	# _	名章
不在	c	0	0	0	0	0	0	0	0	ŀ		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		- 上	0	0	0	0 4	0 0	5 0	0	0	五年	0	0	0	0 0	o c	0	0	0	0	0	ŀ	中	0 0	0	0	0	0	0	0	0	0	ŀ	- 中任
正会員	14	2	21	11	52	26	35	32	196		会員	37	20	33	28	22	51	39	28	22	313		邻属	50	64	41	12	04 6	ς a	0 0	017	00	42	m	23	9	ۍ در	33	16	8	12	198	ŀ	北安員 17	, Y	33 3	53	26	77	29	28	46	330	ŀ	止笠員 、
女性正	7	- m	2	0	œ	9	9	7	42		女性 正	10	4	12	13	9	5	0	12	т	62		女性正	6	28	=	4 0	0 -	4 4	0 0	00	14	18	-	3	0	7 4	2	10	9	9	61	+	女性	, ,	0 4	- 00	œ	က	3	2	2	33	+	女性 止
月末	21	7	28	11	54	32	36	32	224		月末	48	21	43	40	22	51	39	40	26	360			27	82	51	15	46	140	+- 100	C97	#	20	4	29	30	4 6	33	23	17	56	248		¥ 10 10 10	2 8	2 8	34	32	77	31	30	46	354	ŀ	当月末
退会当	c	0	0	0	0	0	0	0	0	ŀ	景	-	0	0	0	0	2	0	-	0	4		退会	0	0	0	0	0 0	0 0	0	n	4 A	2	0	0	0	0 0	2	0	0	0	7	ŀ	後数	,	- 0	0	0	0	1	0	0	2	ŀ	協議
→ 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元	c	0	٥	0	0	0	0	0	0	会員異動	入会	0	0	0	0	0	0	0	0	0		会員異動		0	0	0	0	0	0		り		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	漢	N O	,	0	0	0	0	0	0	0	0	K _	人芸
用来	21	7	28	11	54	32	36	32	224		Ì	49	51	43	40	22	53	39	41	26	364			27	82	51	12	46	140	- 100	027	#	52	4	29	30	4 4	35	23	17	26	255	ļ	月 イ イ リ	2 0	38	34	32	77	32	30	46	356	L	
期首前	21	7	28	12	49	30	37	36	220		期首前	20	51	41	43	24	51	39	40	24	363			56	83	20	16	40	1.4	+ CE	2/2	報報	54	4	28	30	? 6	34	24	17	31	258	ŀ	別自 別	1 5	39	34	34	70	28	31	47	357	ŀ	朔自則
T 時間 其	36	3 0	0	0	0	0	0	0	36		時間 類	o	13.5	34	0	0	0	-	2	22	114.5		時間	0	4	0	0	731	250	0 00	202	T He He	18	0	0	0	9 5	0	0	0	0	28	+	画生	7	58	30	2	0	16	8.5	46	138.5	+	時間
カルギエ件数 開	-	- 0	0	0	0	0	0	0	1	力奉化	件数 時	2	2	22	0	0	0	-	2	2	31	労力奉仕	件数 暗	0	-	0	0	4	- 0	0 0	14十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	九分本江	-	0	0	2	0 -	0	2	0	0	9 -	7万奉(世数 い	7 -	- 2	4	-	0	2	-	-	12	- 4	件数 财
金額	O	78,000	0	0	0	262,008	0	30,000	381,008	+		74,535	1,200	45,007	18,000	0	0	17,252	0	65,495	221,489	7.		2,481	0	0	0	2,481	30,030	00070	24,932	7.1 全海百	0	0	0	0	000	0	4,200	0	0	54,200	+	23 800	270.414	31.320	55.982	8,086	23,200	94,925	55,850	133,273	796,850	+	正親
/ シナイヒフ 件数 s	-	- 69	0	0	0	-	0		9	ティピ		က	2	23	1	0	2	4	-		40	アクティビラ		0	-	0	0	4 +	- 0	5 6	0 27-42	アンナイにフィギ	0	0	0	2	0 -	0	3	0	0	9	ナイビ	件数。	4 L	, ,	2	-	1	2	3		23	746	件数
クラブ名	L	江海	田卿	无	※一場	函館北斗	木古内知内	垣	リジョン小部		ブ名	81:	4	Ł.	黑松内	小樽中央	田安	小樽みなと	ニキニ	奪うしお	リジョン小言			題(æ +	BH 7	100	新果	E E	K+Wa	1 / L	カニーケタ		音海峡	下磯	函館元町 五色町	+ 4	i i	官中央	函館グリー	節みなと	リジョン小割	4	クラフ名 中小名	ž F	7 13:	苦小牧ハス	かわ	苫小牧中央	安平	4mit	・牧白属	リジョン小書	1	7778
2 2	# <u>E</u>	II)		礟	圏	圏	ĸ	松	715		Z 2	かく	- ※		黑	小		2 小梅	ĭi	1/4	<u>ا</u> ر		2 2			(#3	Kiri (2 至	ii a	gi Z	26	7	N W	圏	<u> </u>	<u>a</u>	를 (4 조 :	*	2 函衡	圏	圈	<u> </u>	t	6 7	i a	- 本	1/2	\$7		2 安平	庫)	¥α	113		2 2
R S				-				1		331-C	æ					2				1		331-C	æ				m				0 100	2-186	-				4				+		331-C	×				2				1		331-155 -	¥
和区	331-C	331-C	331-C	331-C	ې	131-C	331-C	ç			地区	331-C	31-C	331-C	331-C	331-C	ې	331-C	ې	Ç			別	331-C	331-C	ر إ	331-C	331-C	- C	,		区学	331-C	131-C	331-C	o o	2 5	331-C	331-C	331-C	ې			超区		331-0	331-C	O	331-C	331-C	331-C	ņ			되

	18 7款 7余号
	21 女性 正全昌
	81.5
	会員の
	0
The control of the	公会員のの
	0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0 0
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	学 学 会 日 数
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	24 24 24
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 2
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	24 24 34 34 34 34 34 34 34 34 34 34 34 34 34
	25 25 本
	- O O = #
1985年 19	0 0
	5 5 6 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4
	44 44
	39 29
1 回答	
1回経	10 =
1 回答	会員異動
1 記載	
1 記憶元 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
1 回路 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2 16 労力奉仕 件数 8
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	51,000 1,522,405 ビティ 会額
1 回	2 21 1.5 アクティピテ 体粉
γ <mark>. </mark>	2 苫小V リジョ 7 クラ
	331-C
#版	

子会員	9		4	0 6	1 14		e	22	内訳	子会員	00	0	o	12	0	0	0	12	- 4	42	기반	十三五	200	co	-	2	13	5	55		10条件	0	-	0		0	2	4	5	22	- [-	子会員		5	+ La	0	0	0	2	0	12		子会員
正会員	1	2	-	0	0 -	5	4	20	女性	正会員	2	4	3	1	3	5	0	0	2	20	女性	正五具	0 00	3	3	9	-	-	25	女性	正会員	-	2	3	_ 0	2	5	2	5	34	女性	正会員	0	0 0	0 6	0	3	3	0	5	19	4TH	正会員
会出席率	69	9	0	30.7	7.00	0	61.4	5	日本	机压耗料	79.1	80.3	65.8	2.5	56.8	45.1	73.7	96.3	55.7		会出席率	25.1	100	71.4	76.6	60.2	77.1	96.4		列会出席率	910	0	61.6	9	0 5	00.0	78.2	0	76.9		例会出席率	0 01	7.7	80.4	89 1	62.5	62.3	88.3	85.7	70.6		会出席率	
特典会員	0	0	0	0 0	0	0	c	0	会員	寺典会員 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0		œ i	付来宝具 0	0	0	0	0	0	0	0	u (特典会員	0	0	0	0	0 0	0	0	0	0	III.	特典会員	9 0	0 0	0 0	0	0	0	0	0	0 8	K (特典会員
会員数 1	0	0	0	0 0	0	0	C	0	若年成人	会員数 1		0	0	0	0	0	0	0	0	0 #	右年版人	五	0	0	0	0	0	0	0	年成	会員数	0	0	0	0 0	0 0	0	0	0	0	若年成/	会員数	1	0 0	0 0	0	0	0	0	0	0 幸世味 1	右牛灰	会員数
特典会員	0	0	0	0 0	0	0	C	0	ン会員	寺典会員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Œ <	₹無云 見	0	0	0	0	0	0	0	OCK 4	寺典会員	0	0	0	0 0	0 0	0	0	0			寺典会 員	9	5 0	0 0	0	0	0	0	0	0 = 4	N N	特典会員
会員数	0	0	0	0 0	0	0	C	0	レオライオ	会員数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	<u> </u>	五異数	0	0	0	0	0	٥	0	įΣ	会員数	0	0	0	0 0	0	0	0	0	0	įΣ	会員数		0 0	0 0	0	0	0	0	0	0 +/-+	_	会員数 1
特典会員	0	0	0	0 0	0 0	0	C	0	OIK.	寺典会員	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0	0	- 4	将来宏 见	0	0	0	0	0	0	0		特典会員	0	0	0	0 0	0	0	0	0	0	_	特典会員	0	5 0	0 0	0	0	0	0	0	0	IK :	特典会員
会員数	0	0	0	0 0	0	0	C	0	学生会	会員数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 77	ŭ⊦	五月数	0	0	0	0	0	٥	0	14年2	会員数	0	0	0	0 0	0	0	0	0	0	#	会員数		0 0	0 0	0	0	0	0	0	0 *	٩H	小量数
特典会員	7	2	_	0 6	1 (4	-	e	28		寺典会員	11	-	10	12	0	0	0	12	- [4/	0 < 11	将 夹 云 具	21	10	က	9	15	9	89	4	特典会員	-	9	0		0	7	6	11	42	- 1-	特典会員	- 0	n u		0	0	2	2	0	18	4	特典会員
子会員	7	2	7	0 6	1 (4	,	8	28	家族会員	子会員	Ξ	-	10	12	0	0	0	12	- [4/	_}	十五月	21	10	e	9	15	9	89	家族会員	子会員	-	9	0	- 1	C	7	6	11		ıı i	子会員	- 0	2 10	2 10	0	0	2	2	0	18	() ()	十十年四
世帯教	2	2	2	0 6	1 0	-	c	27	Um.	世帯数	14	-	6	11	0	0	0	12	- 9	48		世帯 数 7	50	10	4	9	12	9	65		中帯教	-	5	0	- 1	۰ 0	7	5	7	37	gos.	世帯数	- 0	n 10	2 12	0	0	2	2	0	18	\$	素排車
支部	0	0	0	0	0	180	C	18		支部	0	0	0	4	0	0	0	0	0	4	1	配	-	0	0	0	0	0	-	1	本	0	0	0	0 0	0 0	0	1	0	6		支部		0 0	9	0	19	0	0	0	25	4	十姓
賛助	0	0	0	0 0	0 0	0	c	0		贊助	0	0	0	0	1	9	0	0	0 1	,	144	漢別	0	9	n	0	0	0	13		種類	0	0	0	0	0 0	0	0	0	0	-	対別		0 0	0 0	0	0	0	0	0	0		品類
優待	0	0	0	0 0	0 0	0	O	0		優待	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0	0	77 307	10000000000000000000000000000000000000	0	0	0	0	0	0	0	77.40	優待	0	0	0	0	0 0	0	0	0	0	-	優待		0 0	0 0	0	0	0	0	0	0	** 200	地地
終身	0	0	0	0 0	0	0	c	0	員内訳	終身	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 5	(A) 内部	N N	0	0	0	3	0	0	က	会員内訳	松海	0	0	3	0	0 0	-	0	0	12	会員内訳	終身・	- 0	5 0	0 6	0	0	0	0	2	5 4 5	E PER	0 25
名誉	0	0	0	0 0	0 0	0	C	0	4#	名誉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	111	in C	0	0	0	0	0	0	0	-	物	0	0	0	0	0 0	0	0	0	0	-	物		0 0	0	0	0	0	0	0	0	A	り排
不在	0	0	0	0 0	0 0	0	c	0		不在	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0	n	1	± + +	0	0	0	0	0	0	0	-	不在	0	0	0	0 0	0 0	0	0	0	0		不在	0	5 0	0 0	0	0	0	0	0	0	+	X 74
正会員	14	5	21	11	90	88	33	200		正会員	37	20	33	28	22	52	41	29	25	31/	k	上芸具	62	41	12	39	31	88	213		正会員	2 60	24	30	m 8	34	16	8	16	506		正会員	- 4	4p	20	0	78	30	28	46	306		ill ()
女性	7	က	2	0 8	0 4	9	7	42		女性	10	4	12	13	3	5	0	12	e 6	29	+	が注。	288	Ε	4	8	14	9	80		女性	2 -	3	3	2 0	0 0	10	9	10	56	+	女性	9 0	0 4	÷ 00	0	3	က	2	2	31	+	**
当月末	21	7	58	11	20 00	38	35	228		当月末		51	43	40	22	52	41	41	26	364	1	= FF ★ 7.0	2 88	51	15	45	46	14	281	100	当月末	4	30	30	4 6	34	23	17	27	248	-	当月末	0 9	37	34	0	78	32	30	46	324	1	计四十
過金	0	0	0	0 0	0 0	0	c	0	包	44	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0	0	ŀ	元型	0	0	0	0	0	0	0	-	退	, c	0	0	0 0	0 0	0	0	0	3	-	協会	0	0 0	0 0	32	0	0	0	0		ŀ	4
入会	0	0	0	0 0	> <	9	C	0 00	会員異動	入会	0	0	-	0	0	0	2	0	0 0	o ا	KE -	当と	0	0	0	0	0	٥	0	会員異動	入会	v C	0	0	0 0	0	0	0	-	8	会員異動	入会	7		0	0	1	0	0	0	2	K -	4
前月末	21	7	28	_ K	3 62	36	35	225		前月末	48	51	42	40	22	52	39	41	26	361	1	11.13 × 1.00	83	51	15	45	46	14	281	1	前月末	4	30	30	4 6	34	23	17	26	248	-	前月末	2 5	27	34	32	7.7	32	30	46	354	+	井田福
期首	21	7	28	12	2 6	37	38	220		期首	20	51	41	43	24	51	39	40	24	363	ŀ		3 83	20	16	46	43	14	278	ŀ	期首	4	28	30	e 6	34 35	24	17	31	258	ŀ		7 5	30 32	34	34	70	28	31	47	357	ŀ	相称
時間	0	0	0	0 0	193	0	c	123	THE	時間	28	0	115	18	14	0	29.3	0	40	2/4.3	T	1	0	24	21	28	12	2	06	Ţ	時間のお	3 0	9	6	0 9	2 0	43	0	0	96	#	時間	1 000	133.5	0.25	0	6	0	24	38	311	+	記世
件数	-	0	0	0 0	> <		c	2 2	労力奉(件数	e	0	2	-	-	0	8	0	e ,	13	7#	±	0	-	2	3	-	-	8	5力奉(件数。	, c	-	8	0 ,	- 0	2	0	0		5九奉(件数	7 0	20 00	0 0	0	-	0	-	2	15	- 4	体料
金額	0	0	0	0 0	172 676	0	C	172,576	Ŧ1	金額	95,248	0	0	0	10,000	0	10,000	0	29,373	144,621	+	開	0	0	21,800	290,070	0	8,000	319,870	7.1	金額	0	10,000	0	5 0	0 0	70,488	0	0	80,488	+	金額	100,021	17.824	+20'/-	104,715	18,000	0	20,000	36,780	419,296	+	44
件数	-	0	0	0 0	> <		C	2	'n	件数	2	0	2	0	1	-	3	0		16	7971E	本数。	0	-	2	3	-		10	アクティビ	4数	0	-	3	0 ,	- 0	5	0	0	10	アクティビ	件数		4 4	0	2	1	0	2		29	74	本本
名	儱	江海:	量	異尻 函館一業	10年十二	古内知内	20年	リジョン小部		クラブ名	l	4	£	黑松内	小樽中央	知安	小樽みなと	ニキニ	静ってお	リンヨン小言	1	q.	E (4)	刜	· iii	室蘭東	白老	別中央	リジョン小者	1	クラブ名	世典 世帯	上礦	館元町	图斯即千 :: #	ık	館中央	函館グリー	館みなと	リジョン小書	4	クラブ名	ž f	<u> </u>	新地工	44	苫小牧中央	安平	厚真	小牧白属	リジョン小記	_	カラブダ
S Z	1 函	H.	- H		H E	I K	1,44,1			2 2	1 1/1/2	1余市	 	11	2 1/1	2 俱	2 小.	2 =:	2 //		f	7 4	H I	1	2 學	2室	2 自	2			Z Z	1 E	1	- -	图	7 4 4	2 函;	2 函;	2函.			Z .	0 \$	おは	# #A	2 45;	2 本	2安	2 厚、	2]	<u> </u>		1
R	1	-	+		+	+	-		331-C	œ	2	2	2	2	2	2	2	2	2		331-0	~	0 00	e	e	3	ဂ	က		331-C	~	4	4	4	4	1 4	4	4	4		331-C	œ	2	o u) IC	2	5	5	5	2	001	J-188	α
H	H	331-C	331-C	+	331-0	331-C	-			和区	331-C	H	H	H		-		+	+	1	-	교 기-1	H	<u> </u>	H	Н	4	4		ŀ	対し	╀	H	4	+	+	H	Н	H		-	対 と と と と と と と と と と と と と と と と と と と	+	+	+	+	H	H	-	+		-	之 之

内訳 子令目	4	-	4	0	1	4	1	n	20	内訳	子会員	80			0 -	= 0	0	0	٦	12	11	4-	사람 시스티	十六三	و ا و	707	60	-1	7	- 1	n [53	力計	十余萬		7	0	-	9	0	5	n	5	21		一次河	- 10	0 6	t L	0 0		0	2	0	12	均訳	子会員	147
女性	-	2	-	0	9	1	5	4	20	女性	正会員	2	4	- 0	9 +	- 0	5	4	0	0	7	61	시대	上芸具	8	2	9	9	4	-1+	- 0	23	女性	正会員	2 -	2	3	1	0	2	5	2	e 6	32	文匠	止会員	+ (0	0 0	0	2	3	0	5	17	女性	正会員	111
列会出席率	73.8	9	0	81.8	53.3	82.7	0	52.8			室似日耗	82.2	86.2	200	00.0	1.00	64.4	04.4	7.97	93.1	63.4		列会出席率		88.4	100	75.7	92.8	02.3	81.8	40.6		列会出席率	1 10		58.6	86.6	0	84.6	0	78.2	0	88.8		列会出席率	0 00	0.00	81.b	0.07	0	69.7	85	83.9	71.7		国今中申率	연독묘류속	
人会員特無会員	4 K	0	0	0	0	0	0	0	0	人会員	特典会員	0	· c	0	0	0	0	0	0 0	0	0		_ <	特典芸具	0	0	0	0	0	0	0	0	m(特典会員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	ox k	特典宏良	0	0 0	5 6	0 0	0	0	0	0	0	人会員	特典会員	0
若年成, 今昌数	K)	0	0	0	0	0	0	0	0	若年成	会員数	1	C	,		0	0 0	0	0	0	0 0	0 4	右手限ノ	完員数	0	9	0	0	0 0	0		0 4	押巾	会員数		0	0	0	0	0	0	0	0	0 4	右年限り	安良 数		0	0	0 0	0	0	0	0	0	若年成人	会員数	0
ン会員特権金	4 K	0	0	0	0	0	0	0	0	ン会員	特典会員		C	,		0	0	0	0	0	0 0	0 0	K <	特典芸員	0	9	0	0	0	0	9 0	0	: 公司	特典会員		0	0	0	0	0	0	0	0		紙	特典绘真		0	0	0 0	0	0	0	0	0	ン会員	特典会員	0
レオライオ	X.	0	0	0	0	0	0	0	0	レオライオ	会員数		0	0		0	0	0	0	0 0	0	0 = + -	2 1	光真数	0	0	0	0	0	0	0	0	ĹΠ	会員数	,	0	0	0	0	0	0	0	0	0	ĹΙ	<u> </u>	9	0	0	0	0	0	0	0	0	レオライオ	会員数	0
许	4 K	0	0	0	0	0	0	0	0	e K	特典会員	0	C	,	0	0	0	5 0	0	0 0	0	0	- 14	特典宏真	0	0	0	0 0	0	5 0		0		特典会員	9 0	0	0	0	0	0	0	0	0 0	0		特典钦良		0	5 0	o c	0	0	0	0	0	員	特典会員	0
学生会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	学生会	会員数	0	0	9	0	0	0	0	0	0 0	0	0 11	* # # # *	芸具数	0	0	0	0	0	0		0	学生会	会員数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 11	学工学	会員 数	1	0	0	0 0	0	0	0	0	0	学生会	会員数	C
特曲令目	7	2	7	0	1	4	1	3	25		特典会員	Ξ	c	2	2 =	_ <	0	0	9	71	- 46	C+	0 < £	特殊災臭	7	17	01	20	0 5	5	0 3	99	- 1	侍典会 員	-	- 9	0	-	7	0	7	7	10	88	4	時典 会員	- (n u	2 14	0 0	0	2	2	0	18		特典会員	193
家族会員 子会昌 二	_	2	7	0	1	4	1	3	25	家族会員	子会員	Ξ	C	,	2 ;	= <	0 0	0	o ,	7	46	C+ C+++	g	十三三三	7	17	9	e .	o ç	2	0 8	99	₩.	子会員	-	- 9	0	-	7	0	7	7	01 8	39	※茶状見	十次河	-	20 10	2 14	9 0	0	2	2	0	18	家族会員	子会員	193
条排半	2	2	2	0	1	6	1	3	26		世帯数		1	- 0	b C	2 0	0	0	0 9	7	- C	/+	10.40-40.	正帝数	7	707	0	4 4	0 :	= <	0 3	64	- 18	中帝教	-	- 2	0	-	7	0	7	4	9 10	33	The same of	世 教	- (2) 10	2 14	9 0	0	2	2	0	18		世帯数	190
4	o k	0	0	0	0	0	18	0	18		支部	0	C	,		4 0	0	0	0	0 0	0 4	ŧ	+	文章	0	-	0	0	0	0	,			文船	0	0	0	0	0	0	0	-	0	S)	4	2000年	9	0	0 4	0	16	0	0	0	22		支部	54
虚如	0	0	0	0	0	0	0	0	0		贊助	0	c	,	0	o +	u	n c	0	0	0 9	0	72.00	質別	4	٠.	4	20	0	5 0	;	E	-	三	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		西面	9	0	0 0	0	0	0	0	0	0		養助	17
申	0	0	0	0	0	0	0	0	0		優待	0	C	,	0	0	0	0	0	0 0	0 0	0	+7 50	酸许	0	0	0	0	0	0	0	0		極少	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	the said	李	9	0	0	0	0	0	0	0	0		優待	C
会員内部 ※身	0	0	0	0	0	0	0	0	0	会員内訳	終身	0	c	,		0	0	0	0	0 0	0 0	0 4 5	対域内部	吹	0	9	0	0 6	2	0	0	3	会員内計:	終		0	3	0	0	0	-	0	0 ;	III	兴具内职	~	- 0	0	0 0	7 0	0	0	0	2	5	会員内訳	終身	6
外	0	0	0	0	0	0	0	0	0		名誉	0	C	0	0	0	0	0	0	0	0	0	**	和	0	0	0	0	0	0	0	0		种	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	% ¹	9	0	0	0	0	0	0	0	0		名誉	C
不存	0	0	0	0	0	0	0	0	0		不在	0	C	0	0	0	0	0	0	0 0	0	0	+	十年	0	0	0	0 6	0	0		О	Ī	不在	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0	0	-	44	0	0	0 0	0 0	0	0	0	0	0		不在	c
中华世	14	5	20	11	45	25	37	29	186		正会員	37	48	2 2	0 20	67	77	10 0	40	57 54	67	200	a < 1	上兴河	19	0	37		3/	97	0	201		正公司	P	23	29	2	26	34	16	7	13	198		上次 河	2 9	4p	000	0	76	30	28	46	301		正会員	1 194
4.4	7	m	2	0	7	5	9	7	40		女性	10	4	- 0	7 0	7	2 4	4 0	0 9	7	2 0	00	7.00	女匠	6	97	=	4	0 5	71	0 1	9/		女性	2 -	- m	8	2	9	2	10	5	00 [23		女性	0	0 4	0	0 0	0	0	2	5	29		女性	258
# E	21	7	27	11	46	29	38	32	211		当月末	48	48	2 5	1+	00	77	10	40	14	97	939	+	当月木	26	79	47	14	43	14	14	267		当月末	2	29	29	3	33	34	23	14	23	23/	1	当月末	2 9	49	34	5	76	32	30	46	319		当月末	1.387
製調	0	0	0	0	6	3	1	3	16	異動	退会	0			7	4 0	0 +	1	- (,	- 5	ı	4.30	が説	- '	Ī	4	-	7	0	;	14	英凱	遊 ※	- 0	-	-	-	0	0	0	co	4 ;	11	を割り	松谷	7	0 +	- 0	0 0	9 69	0	0	0	9	(重)	退会	ar.
- ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	0	0	0	0	0	0	0	0	0	会員身	入会	0	C	0	0	5 0	0	0	0	0	-	- 0	光質学	人策	0	0	0	0	0	0	0	0	EK	人会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		/ 学	9	0	0	0	, -	0	0	0	1	会員身	入会	6
井田福	21	7	27	11	22	32	39	35	227		前月末	48	5.	5 €	2 0	0+ 60	77	70	4	4	97	204	+	則月米	27	200	21	£ ;	46	40	* 700	787	-	前月末	2	30	30	4	33	34	23	17	27	248	1	即月米	0 9	64 6	6	5	78	32	30	46	324		前月末	1 444
岩路	21	7	28	12	49	30	37	36	220		期首	20	51	5 5	4 42	24 6	57	6	88	40	57	cac	***	州自	26	20	20	91	40	43	4-	278	-	期言	5	28	30	3	33	34	24	17	31	258		期間	77 5	25	00	34	70	28	31	47	357		期首	1 476
Bt.	0	0	0	0	25	0	0	0	25	5任	時間	29	25	3	0	0	0	0 00	400	0	0 0	hCh 17 =	TL st	延生	0	34	0	0	- 0	5 0	2	32	5位	聖盤	0	0	0	0	0	0	23	0	0 0	23	奉任	中国 27	2 '	0	3 0	0	0	18.5	85	e	179.5	10年	時間	716.5
光力者	0	0	0	0	2	0	0	0	2	労力者	件数	2	-	- 0	0	5 0	0	۰,	- 0	0	0 4	+ ***	75 /13	什数	0	-	0	0	7	- <	,	4	光力者	件数	0	0	-	0	0	0	2	0	0	3	ŖΓ	世級。	7	- <	t C	0	0	6	5	-	16	労力者	件数	29
ピティ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	ピティ	金額	40.232	c	20 417	, t,	0	0.45 540	240,000	389,000	0 0	001 172	141,109	C 7.4	競選	0	90,000	43,000	0	3,000	nac'nı	0 00.	116,560	アナイ	金額	0	0	0	0	0	0	1,800	0	1,070,000	008,170,1	274	悪親 つら さら	000,00	20.770	000,000	+00,00	0	80,000	171,448	5,000	517,897	ピティ	金額	2 447 446
アクティ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	アクティ	件数	9	C	,	- 0		0	4 1	c	0 0	10	13	17.774	件数	0	1	9	0	7		7		アクティ	件数	9	0	-	0	0	0	2	0		9	アプエイ	牛数	7	2	-		0	3	2	-	21	アクティ		49
カラブ条	はい。	江海	北橋山	奥尻	阿館一楽	函館北斗	木古内知内	に町	リジョン小部		クラブ名		######################################	E	# 55 E	### H	小体干头	東祖女	ファイタ	1.44.1	からした。これを	いいくまへい	45-14	7778	医多	1111111111111111	##	2 0 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 医米	8 II 19 19 19 19	¥ MHX	アコンド語	- 11	クラフ名	1881年	上級	可能元町	函館臥牛	チ	攀	函館中央	函館グリー	知識みなど	リンヨン小記	4	カンプ名	\$ D.1.5	こ は は	初ル	がなが	ガル牧中中	此	直車	き小牧白鳥	リジョン小計		クラブ名	78t
0 /	1 1	中	-	-	1 1	2 18	2 7	2 42	2	0	Z	٦	- 4	- 7		- 0	7 7	4 7 P	7,7	-7	7 7	2 .	t	7	.m 5	- 1		2 2	7 0	7 6	7		۰	Z	- 1	4	-	- 四	2 /	2	2 1	2 1	2 8		ľ	7 7	- 1	ac d	ri P¹	- 0	1 0	1 C	2 庫	2 7	7	0	Z	40
331-C	-	F	-	-	1	1	ļ	-		331-	×	2	0	1 0	7 0	7 0	7 0	7 0	2	7 0	7	,,,,,,	-155	×	8	2	8	8	2 (2 0	7		331-	~	1	4	4	4	4	4	4	4	4	- 100	331-	2	0	n u	2 4	ים כ	2	2	5	2		331-	R	
本	1 0	331-C	331-C	331-C	-C	331-C	331-C	0-1			和区	331-C	ç	, ,	, ,	,	331-C	ې د	2 0	ې د <u>ې</u>	<u>ا</u>		146.00	꼬	331-C	ا ج	ပု	ပု (<u>ب</u>	2015	۱		-	型 2	2 0	9	331-C	ပု	ρ	331-C	ပု	O-	ပု		l	対対し	2 0	331-0) c	ې	331-C	P	o o	ပု			和区	

LCIF献金実	施状況一覧	2025年 3月		IT.		/) what	-	Im I					шп	e mei
R	z	クラブ名	MJF		MJF:		その他		その他			合計	期首から	
			件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
		函館	0		0	0	0	0	0	0			16	1,462
		江差	0		0	0	0	0	0	0			0	0
		北檜山	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0
1	1	奥尻	0	0	0		0	0	0	0				0.40
		函館一楽	0	0	0	0	0	0	0	0			1 29	940 8,796
		函館北斗	0		0	0	0	0	0	0			36	
		木古内知内 松前	0	0	0	0	0	0	0	0			33	3,934 2.006
R合計		化用川	0	0	0	0	0	0	0	0		_	115	17,138
KDil		小樽	0	0	37	259	0	0	0	0		259	76	1,895
		余市	0	0	0	0	0	0	0	0		_	51	1,833
	1	岩内	0		3	300	0	0	0	0			12	3,306
		黒松内	0	0	0	0	0	0	1	120	1	120	2	433
2		小樽中央	0	0	17	340	0	0	0	0		340	19	685
2		倶知安	0	0	0	0	0	0	0	0			53	1,699
	2	小樽みなと	0	0	0	0	0	0	0	0			80	768
	-	ニセコ	0		0	0	0	0	0	0			87	2,001
		小樽うしお	0		0	0	0	0	1	167	1	167	28	1,000
R合計		1 14 7003	0	0	57	899	0	0	2	287	59		408	13,620
МДШ		室蘭	0	=	0	0	0	0	0	0			21	2,303
	1 1	洞爺	0	0	0	0	0	0	0	0			132	3,822
	·	伊達	0	0	0	0	0	0	0	0		_	6	4,869
3		登別	0	0	0	0	0	0	0	0			11	331
-		室蘭東	0		0	0	0	0	0	0			86	56,788
	2	白老	0	0	0	0	0	0	0	0			36	3,300
		登別中央	0	0	0	0	0	0	0	0			11	331
R合計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	303	71,744
		函館東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	73	1,208
		函館海峡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1	上磯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1,705
		函館元町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	992
		函館臥牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	342
4		八雲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1,915
		森	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	函館中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	562
		函館グリー:	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1,222
R合計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	89	7,946
		苫小牧	0	0	17	119	0	0	0	0	17	119	53	713
		静内	0	0	48	960	0	0	0	0	48	960	97	1,702
	1	門別	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0
		新冠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	73	1,394
5		苫小牧ハス	0	0	23	161	0	0	1	70	24	231	75	5,943
3		むかわ	0	0	0	0	0	0	0	0		0	52	2,938
		苫小牧中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	185	15,065
	2	安平	0	0	0	0	0	0	0	0	0		31	3,379
		厚真	0	0	0	0	0	0	1	187	1	187	30	3,366
		苫小牧白鳥	0	0	46	322	0	0	0	0			141	3,202
R合計			0	0	134	1,562	0	0	2	257	136	1,819	737	37,702
地区合計			0	0	191	2,461	0	0	4	544	195	3,005	1,652	148,150

LCIF献金実	〖施状況一 ■	1 2025年 4月	月度 MJF	任	MJF:	公里	その他	個人	その他	カ ラブ I	LCIF	스타	期首から	の思計
R	Z	クラブ名	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
		函館	1十数		1十数	並領 7	1十致	立領 0	1十级	立領 0		立領 7	17	<u> </u>
		江差	0	0	0	0		0	0	0	0		0	1,409
		北檜山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		奥尻	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
1	1	函館一楽	0	0	0	0		0	0	0			1	940
		函館北斗	0	0	1	7	0	0	0	0	1	7	30	8,803
		木古内知内	0	0	0	0		0	0	0	•		36	3,934
		松前	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33	2.006
R合計		ויח בו	0	0	2	14	0	0	0	0	2	14	117	17,152
МПШ		小樽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	76	1,895
		余市	0	0	3	27	0	0	0	0		27	54	1,860
	1	岩内	0	0	0	0	-	0	0	0			12	3,306
		黒松内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	433
2		小樽中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0		19	685
2		倶知安	0	0	0	0	0	0	0	0	0		53	1,699
	2	小樽みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80	768
		ニセコ	0	0	0	0	0	0	0	0	0		87	2,001
		小樽うしお	0	0	0	0		0	0	0			28	1,000
R合計		小特力しる	0	0	3	27	0	0	0	0	3	27	411	13,647
		室蘭	0	0	0	0	0	0	0	0	0		21	2,303
	1	洞爺	0	0	0	0		0	0	0	0		132	3,822
	,	伊達	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	4,869
3		登別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	331
J		室蘭東	0	0	4	28	0	0	0	0	-	28	90	56,816
	2	白老	0	0	0	0	0	0	0	0	0		36	3,300
		登別中央	0	0	0	0	0	0	0	0			11	3,300
R合計		豆加牛大	0	0	4	28	0	0	0	0	4	28	307	71,772
KDBI		函館東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	73	1,208
		函館海峡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,200
	1	上磯	0	0	0	0	0	0	0	0	0		4	1,705
	'	五 ^吸 函館元町	0	0	0	0		0	0	0			2	992
		函館队牛	0	0	1	7	0	0	0	0		7	5	349
4		八雲	0	0	0	0	0	0	0	0			2	1,915
		森	0	0	0	0		0	0	0			0	1,910
	2		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	562
	'	函館中央 函館グリー:	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	002
		函館みなと	0	0	1	13	0	0	0	0		13	3	1,235
R合計		団品がなこ	0	0	2	20	0	0	0	0	2	20	91	7,966
NDāl		苫小牧	0	0	1	186	0	0	0	0	1	186	54	7,966
		静内	0	0	0	0	0	0	0	0		0	97	1,702
	1 1	門別	-	•	0	0	0	0	0	0		0	0	1,702
	l '	新冠	0	0	0	0	0	0	0	0	0		73	1,394
		^{制型} 苫小牧ハス	1	5,000	2	80	0	0	0	0			73 78	11,023
5		むかわ	0	5,000	0	0	0	0	0	0			78 52	2,938
		さかわ	0		0	0		0	0	0			185	15,065
	2		0	0	1	7		0	0	0		7	32	·
	′	安平 厚真	0	0	0	0		0	0	0			32	3,386
		_{序具} 苫小牧白鳥	0	0	0	0		0	0	0			141	3,366
D스타		古小权日局	- 1	5,000		273	0	0	0	0			742	3,202 42,975
R合計			1		4		0							-
地区合計				5,000	15	362	U	0	0	0	16	5,362	1,668	153,51

R	Z	クラブ名	MJF	一括	MJF	分割	その化	也個人	その他	ュクラブ	LCIF	合計	期首から	の累計
К			件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
		函館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	1,469
		江差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
		北檜山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
1	4	奥尻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C
ı	1	函館一楽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	940
		函館北斗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	8,803
		木古内知内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36	3,934
		松前	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33	2,006
R合計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	117	17,152
		小樽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	76	1,895
		余市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54	1,860
	1	岩内	0	0	0	0	0	0	0	0		0	12	3,306
		黒松内	0	0	0	0	0	0				0	2	430
2		小樽中央	0	0	0	0	0	0	0			0	19	685
_		俱知安	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53	1,699
	2	小樽みなと	0	0	0	0	0	0		0		0	80	768
			0	0		0	0	0				0	87	
		ニセコ			0		0							2,00
D스타		小樽うしお	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	1,000
R合計		中華	-	0	0	0		0		0			411	13,647
	l .	室蘭	0	0	0	0	0	0	0			0	21	2,300
	1	洞爺	0	0	0	0	0	0		0	0	0	132	3,822
		伊達	0	0	0	0	0	0			0	0	6	4,869
3		登別	0	0	0	0	0	0		70	1	70	12	40
	2	室蘭東	0	0	0	0	0	0			0	0	90	56,816
		白老	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36	3,300
		登別中央	0	0	0	0	0	0	1	56	1	56	12	387
R合計			0	0	0	0	0	0	2	126	2	126	309	71,898
		函館東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	73	1,208
		函館海峡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
	1	上磯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1,705
		函館元町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	992
4		函館臥牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	349
4		八雲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1,915
		森	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
	2	函館中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	562
		函館グリー:	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		函館みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1,23
R合計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	91	7,966
		苫小牧	0	0	0	0	0	0	0		-	0	54	899
		静内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	97	1,702
	1 1	門別	0	-	0		0	0				0	0	
	'	新冠	0	0	0	0	0	0	0	0		0	73	1,394
		ガル 苫小牧ハス	0	0	0	0	0	0			0	0	73 78	11,023
5		むかわ	0	0	0	0	0	0			-		78 52	2,938
		古小牧中央		0	0	0	0					0	185	
			0					0						15,06
	2	安平	0	0	0	0	0	0					32	3,38
		厚真	0	0	0	0	0	0				0	30	3,36
		苫小牧白鳥	0	0	0	0	0	0		0		0	141	3,20
R合計			0	0	0	0	0	0					742	42,97
也区合計			0	0	0	0	0	0	2	126	2	126	1,670	153,63

_	7	カニゴタ	MJF	一括	MJF	分割	その化	也個人	その他	bクラブ	LCIF	合計	期首から	の累計
R	Z	┃ クラブ名 ┣	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
		函館	0	0	0	0	0	0	0	0		0	17	1,46
		江差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		1 北檜山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		奥尻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1		函館一楽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	94
-		2 函館北斗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	8,8
F		木古内知内	0	0	0	0	0	0	0	0	_	0	36	3,9
F		松前	0	0	0	0	0	0	0	0		0	33	2.0
R合計		1200	0	0	0	0	0	0	0	0		0	117	17,1
2		1 小樽	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	76	1,8
		余市	0	0	0	0	0	0			_	0	54	1,8
		岩内	0	0	0	0	0	0	1	620	1	620	13	3,9
-		黒松内	0	0	0	0	0	0	0	020	0	020	2	3,8
			0	0	0	0	0	0	0	0		0	19	
		2 小樽中央												
		倶知安	0	0	0	0	0	0	0	0		0	53	1,6
		小樽みなと	0	0	0	0	0	0	0	0		0	80	
		ニセコ	0	0	0	0	0	0				0	87	2,0
		小樽うしお	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	1,0
R合計			0	0	0	0	0	0	1	620	1	620	412	14,2
3		1 室蘭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	2,
		洞爺	0	0	0	0	0	0	0	0		0	132	3,8
		伊達	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	4,8
	:	2 登別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	
		室蘭東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	90	56,8
		白老	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36	3,3
		登別中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	(
R合計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	309	71,8
4		1 函館東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	73	1,2
		函館海峡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		上磯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1,
		函館元町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
		函館臥牛	0	0	0	0	0	0	0	0	_	0	5	
		2 八雲	0	0	0	0	0	0				0	2	1,
+		森	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	
		函館中央	0	0	0	0	0	0	0	0		0	2	
		函館ゲリー:	0	0	0	0	0	0	0			0	0	
+		函館みなと	0	0	0	0	0	0	0	0		0	3	
마스타		凶貼みなこ	0	_					0			0	-	1,
R合計		(++ 1\ A+		0	0	0	0	0		0	-	-	91	7,
5	•	1 苫小牧	0	0	0	0	0	0	0			0	54	
		静内	0	0	0	0	0	0	0	0	_	0	97	1,
		門別	0	0	0	-	0	0	_	_		0	0	
		新冠	0	0	0	0	0	0	0	0		0	73	1,
		苫小牧ハス	0	0	6	600	0	0		0		600	84	11,
	:	2 むかわ	0	0	0	0	0	0				0	52	2,
		苫小牧中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	185	15,
		安平	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	3,
		厚真	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	3
		苫小牧白鳥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	141	3,
R合計			0	0	6	600	0	0	0	0	6	600	748	43,
也区合計			0	0	6	600	0	0	1	620	7	1,220	1,677	154

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 第1副地区ガバナー就任挨拶

331-C 第 2R 第 2Z 小樽みなとライオンズクラブ L 山本 憲治

この度、歴史と伝統あるライオンズクラブ国際協会331-C地区第 1副地区ガバナーに、就任させて頂きました。

第2副地区ガバナーから引き続きよろしくお願いいたします。

良き歴史と伝統を常に引き継ぎながら、ライオンズクラブの新しい未来を創って往くために手を携えて役員・メンバーが一丸となって前進してゆきたいと思います。

慢性的な物価の高騰、人手不足など世の中の環境が、先が読めない状態ではありますが、各クラブのメンバーの皆様は、例会は当然の事アクティビィティーも実施出来まして、充実したライオンズ活動の日々を過ごされている事と思います。ライオン本来の活動に近付きつつありますが、慢性的な会員不足に悩まされ、今がまさに正念場の時と考えます。今までより一層、日頃からのコミュニケーションを大切にして、各コーディネーターをはじめとしてキャビネットメンバーと連携し頑張りたいと思います。また、各クラブのメンバーが、和気藹々とライオンズ活動を楽しく実施できますよう頑張ってまいります。

L 高橋伸介ガバナーの活動方針にのっとり各クラブと連携を図り共に 学びながらクラブ運営の一助となるよう頑張りたいと思います。

不慣れな面で皆様にはご迷惑をおかけする場面も多々有ろうかと思いますが、共に勉強させて頂くつもりで頑張りたいと思います。

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 第二副地区ガバナー就任のご挨拶

謹啓

新緑の候、ライオン各位におかれましては、益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

このたび、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 第二副地区ガバナーを拝命いたしました、函館みなとライオンズクラブ所属の L 作並真一でございます。身に余る大役に、責任の重さをひしひしと感じておりますが、微力ながら地区の発展とクラブの活性化のため、誠心誠意努めてまいる所存でございます。

私たちライオンズクラブは、創設以来、「We Serve (我々は奉仕する)」という 高邁な理念のもと、地域社会に貢献し、世界の人々のために尽力してまいりまし た。とりわけ現代においては、社会課題が多様化・複雑化するなか、私たちに求 められる役割はますます大きくなっております。

そのような中で、私は「奉仕の心を次世代へつなぐ」ことを使命とし、ベテラン会員の叡智と経験を大切にしながら、若い世代の参加と育成にも力を注いでまいりたいと考えております。また、クラブ間の連携や情報共有をさらに促進し、地区全体の絆を深める活動にも取り組んでまいります。

結びに、皆様のご指導とご支援を心よりお願い申し上げますとともに、各クラブのますますのご発展と、ライオン各位のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。

謹白

令和7年(2025年)6月25日 ライオンズクラブ国際協会331-C地区 第二副地区ガバナー L作並真一

キャビネット就任挨拶

長期計画リサーチ委員会 委員 公益財団法人日本ライオンズ委員長 室蘭東ライオンズクラブ 本所 光男

令和5年6月22日 行きつけの寿司屋で髙橋伸介ガバナーが第二副地区ガバナーを満面の笑みで快諾したあの光景はとても清々しく素晴らしい時間でありました。

室蘭キャビネットの開催に当たり試行錯誤が有った事でしょうが髙橋伸介ガバナー 素晴らしい室蘭キャビネットをスタート致しました。本当におめでとうございます。

さて私、ガバナーから 長期計画リサーチ委員会 委員 公益財団法人日本ライオン ズの委員長を拝命致しました

長期計画リサーチ委員会では C 地区に置かれている難題が有りましたら全力で取り 組んでいきたいと思っております。

公益財団法人日本ライオンズは今年初めて地区に委員長・副委員長を設置された委員会です。副委員長は室蘭東ライオンズクラブ会長金濱元ーライオンです。

公益財団法人日本ライオンズは様々な奉仕活動及び人道支援を通じて社会的弱者及 び生活困窮者に対する救済や支援をしています。

並びに青少年の健全な教育に関する事業に特化した今期5年の組織です。

主な事業内容は

- 1) 全国の約1,000校の特別支援学級を対象とした全国的なフットサル大会
- 2) 子供たちを手助けし閉ざされた心に手を差し伸べる寺子屋事業
- 3) 他多数

支援金を地区でお願いしなさいとの事です

ガバナーと相談の上対策を考えたいと思います。

お金のことで少し気が重いですがガバナーの指示どおりに頑張ります。

一年間宜しくお願い申し上げます。

髙橋ガバナー 室蘭キャビネットのご隆盛を祈念申し上げます。

役員就任挨拶

ライオンズクラブ国際協会 3 3 1 - C 地区 キャビネット幹事 L 門脇 宏幸

ライオンズクラブ国際協会331-C地区

2025年7月~2026年6月キャビネット幹事を拝命致しま した室蘭東ライオンズクラブ所属のL門脇宏幸です。

この様な大役を自分が勤め上げられるのか不安だらけでしたが、 お受けした以上皆様になるべくご迷惑をお掛けしないように頑張 っていく所存でございます。

1年間どうぞよろしくお願い致します。

役員就任挨拶

地区キャビネット会計 L児島 克己(室蘭東LC)

この度、L高橋伸介地区ガバナーのもとキャビネット会計を拝命 する事となりました。

室蘭東LC所属のL児島 克己でございます。

大変責任のある立場であり、身の引き締まる思いでございます。 ガバナースローガンである「誇りを持とう未来へつなぐ奉仕の心」 を常に忘れず、ライオンとしての誇りを持ち、明朗な会計で しっかりと職務をこなして行けるよう覚悟を持って行動をしたい と思います。

昨今は日々世界情勢が変化しておりますが、L同志力を合わせ この難局を乗り越え、ライオンズクラブの発展に尽力していただ きたいと思います。

明るく元気のあるキャビネットとして、一年間頑張って 行きたいと思っております。

331- C地区の皆様のご協力、宜しくお願い申し上げます。

【地区 GMT コーディネーター就任挨拶】

地区 GMT コーディネーター L 庄司 典弘 (室蘭 LC)

この度、地区 GMT (グローバルメンバーシップチーム)コーディネーターを拝命致しました。室蘭 LC 所属の L 庄司典弘です。 2 0 2 3 年度も務めさせていただき今回 2 回目ということで、ミッション 1.5 を達成するべく使命を感じております。高橋新ガバナーの元 ガバナー目標会員純増 3 0 名以上・新クラブ設立 1 クラブ以上・クラブ支部設立 1 クラブ以上の目標を達成に向けた活動を他コーディネーターと協力して、行っていく所存でございます。この役割を全うできるよう努力いたしますので、皆様のご協力もよろしくお願いします。

【活動方針】

GMT コーディネーターとしての主な役割は会員純増、会員維持(退会防止)であるが GET の役割であるクラブ新設も兼務して活動していきたいと考えております。

昨年度の会員動静を見ると、結果89名減の会員数1387名(解散クラブ1)の結果に終わっていることから、少しでも昨年度末会員数に近づける努力をしないとこのままずるずると減少が続いていく感じがします。今年度はGSTコーディネーター(奉仕活動の強化)WYPTコーディネーター(クラブ支部新設特に若手会員中心の)と共に、各Rの諮問会議に第一回キャビネット会議終了後、各ZCに依頼をして訪問して現状況の確認を含めて、会員増強依頼を行っていきたいと考えております。

【地区GLTコーディネーター就任挨拶】

L 石 戸 保 (松前LC)

このたび、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 GLT コーディネーターを拝命いたしました。身に余る光栄であると同時に、その重責に身の引き締まる思いでおります。GLT の役割は、クラブの未来を担うリーダーの育成と、会員の皆様が持つ可能性を引き出し、高めていくことにあります。会員一人ひとりの学びと成長こそが、クラブの活性化、さらには地域社会への継続的な貢献につながると信じております。

これからの時代、私たちライオンズクラブも変化への対応が求められます。そのためには、柔軟な発想と行動力を備えたリーダーの存在が不可欠です。GLTとして、地区ガバナーと緊密に連携しながら、地区全体の方針や目標に沿ったリーダー育成を進めてまいります。また、各クラブとも積極的に意見交換を行い、現場の声を大切にしながら、より実践的で効果的な研修やセミナー、ワークショップを企画・実施していく所存です。

会員の皆様が学びを通じて自信と誇りを持ち、仲間と共に支え合いながら地域に貢献していける、そんなクラブづくりを目指してまいります。今後とも、皆様の温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。どうぞよろしくお願いいたします。

【活動方針】

GLT (グローバル・リーダーシップ・チーム) コーディネーターとして、私の活動方針は「学びを力に、リーダーを育て、クラブを活性化する」ことにあります。ライオンズクラブの未来は、次世代を担うリーダーの存在にかかっており、そのための人材育成が急務です。

まず、地区ガバナーと緊密に連携し、地区全体の方針を踏まえたリーダーシップ研修や役員研修を計画・実施いたします。研修内容は、クラブ運営に即した実践的なものとし、リーダーとして必要な知識とスキルだけでなく、仲間と共にビジョンを描き、行動する力を養うことを重視します。

また、GLT 単独ではなく、GMT(会員増強)・GST(奉仕活動)・と連携した三位一体の取り組みにより、会員のエンゲージメント向上とクラブ活性化を目指します。加えて、若手会員や女性会員がより活躍できる環境づくりも推進してまいります。

各クラブの実情に応じたサポートを行い、双方向のコミュニケーションを大切にしながら、「人が育ち、人がつながる」地区を築いてまいります。これらの取り組みを通じて、ライオンズの誇りと喜びを実感できる、持続可能な地区運営に貢献してまいります。

【地区 GST コーディネーター就任挨拶】

地区 GST コーディネーター L 石原 諭 (八雲 L C) (2025~2026)

昨年度に引き続き地区 GST (グローバル奉仕チーム)コーディネーターを仰せつかりました。八雲 LC 所属の L 石原 諭です。地区 GST コーディネーターの役割として、クラブが情報や資料を特定し、奉仕事業をより良いものにし、昨年度よりも更にインパクトを高めるノウハウを活用できるよう支援します。内容の充実した奉仕事業は、会員の満足度を高め、奉仕をしたいと考えている新たな会員の勧誘にも役に立つと思います。クラブ会員の皆様のお役に立ち、地区の発展に貢献できるよう役割を全うする所存でございますので、一年間どうぞ宜しくお願い致します。

【 活 動 方 針 】

活動内容

- 地区ガバナー基本方針の中で打ち出されました今期の奉仕活動の推進。
- 地区 GMT および GLT コーディネーター、ならびに地区 GAT (グローバル・アクションチーム)ファシリテーター(地区ガバナー)と連携し、指導力育成、会員維持および増強、人道奉什の拡大に重点を置いた取り組みを推進。
- 各クラブの皆様の奉仕活動報告のための Lion Portal 活用を推進していきます。
- 地域社会へのインパクトを高めるための共同奉仕事業の提案を行い、地区内 の活性化を図る。

【地区GETコーディネーター就任挨拶】

L西條 隆(室蘭東ライオンズクラブ)

今期、地区GET(グローバル・エクステンション・チーム)コーディネーターを務め させていただくことになりました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

2022年にGMTより派生し、翌年度から設置された新しいコーディネーターでエクステンション(新クラブ結成)もしくはそれに関わる取り組みをリードすることが大きな目的となります。「ミッション 1.5」達成に向けてGATファシリテーター(地区ガバナー)のもと GMT をはじめとするGAT(グローバル・アクション・チーム)メンバーと ZC(ゾーンチェアパーソン)とともに力を合わせて、GMA(グローバル・メンバーシップ・アプローチ)の手法を通じて地区内クラブの皆様と連携をはかり、楽しく地域とともに発展していけるよう精一杯努めてまいります。
1年間どうぞよろしくお願いいたします。

【活動方針】

- ① MISSION1.5 への取組
 - ・国際目標 2027年7月までに全世界で会員150万人達成を目指す
 - ·地区内目標 新会員151名 純増30名
- ② 新クラブ(支部クラブ)結成
 - ・キャンパスクラブ(支部)設立
- ③ その他必要と思われる事項
 - ・ライオンポータルの活用、Learn(学習センター)の受講や諸手続きの確認
 - ・メンター(教育係)の育成、ガイディングライオン講習の受講やご案内
 - ・その他関連諸会議への参加

【地区 WYPT コーディネーター就任挨拶】

L 相原 慎太郎 (函館みなとライオンズクラブ)

本年度、キャビネット WYPT (Women & Young People Team) コーディネーターを拝命いたしました、函館みなとライオンズクラブ所属の L 相原慎太郎でございます。

ライオンズクラブが掲げる「We Serve」の精神のもと、私たちは今、未来の奉仕を担う女性と若者の会員増強を最重要課題の一つとして取り組んでまいります。

少子高齢化や地域のつながりの希薄化が進む中で、次世代のライオンを育てること、そして多様な視点をクラブに取り入れることは、持続可能な奉仕活動の鍵であります。特に女性の感性や若者の行動力を活かし、「入りやすく、続けやすいクラブづくり」を目指してまいります。

そのためには、まず私たち自身が、ライオンズの魅力を伝える「語り手」となり、職場や地域、学校や家庭など、さまざまな場面で自然なつながりを生み出していくことが大切です。

「誰かのために、何かをしたい」――そう思っている人たちに、一歩踏み出してもらえるよう、皆さまと連携しながら、明るく前向きに活動を進めてまいります。

皆さまのご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

We Serve

ヘアドネーション寄贈 2024.7~2025.6 **函館キャビネット**

L C 名	個数	大人・子供	年齢	カラー パーマ他	宛先
室蘭東	1	子供	小学生	無	個人
室蘭東	1	大人	不明	無	個人
函館中央	1	子供	8	無	個人
倶知安	1	子供	小学生	無	L C
余市	1	子供	15	無	個人
室蘭	1	子供	11	無	LC
白老	1	大人	不明	不明	L C
白老	1	大人	不明	不明	LC
函館臥牛	1	大人	31	無	個人
函館臥牛	1	子供	8	無	L C
函館臥牛	1	大人	27	カラー有	LC
函館臥牛	1	大人	30	無	L C
函館臥牛	1	大人	50	無	LC
函館臥牛	1	子供	9	無	個人
函館臥牛	1	子供	10	無	個人
函館臥牛	1	子供	13	無	個人
函館臥牛	1	子供	13	無	個人
函館臥牛	1	大人	21	カラー有	個人
函館臥牛	1	子供	12	無	個人
函館臥牛	1	子供	6	無	個人
函館臥牛	1	大人	23	無	個人
函館臥牛	1	大人	38	無	個人
洞爺	1	不明	不明	不明	不明
洞爺	1	大人	58	カラー有	L C
洞爺	1	不明	不明	不明	LC
室蘭東	1	子供	小学生	無	個人
静内	33	不明	不明	不明	不明
·					

ヘアドネーション寄贈(2025年7月)

7月22日

L C 名	個数	大人・子供	年齢	カラー パーマ他	宛先
函館中央	1	子供	12	無	個人
函館中央	1	子供	6	無	個人
室蘭東	1	子供	不明	無	個人
白老	1	大人	不明	不明	LC

備考		飛鞍20 \$ ×1 1 \$ ×2 コイン25セント×1 10セント×1 1セント×7	$20,000.00\underline{d} \times 1$ $10,000.00\underline{d} \times 1$ $5,000.00\underline{d} \times 1$ $2,000.00\underline{d} \times 1$ $1,000.00\underline{d} \times 1$			
产額	硬貨	42 ¢				
収入金額	紙幣	22 \$	218,000 ₫			
クラブ		古小牧ハスカップ	小樽みなと			

上記外貨を函館キャピネットより引継ぎしました。

2025年 7月 夕 日 役 職 **wYPT** コーディ序- ダー

名 1 有原 城方町

出

【LCIF 地区コーディネーター就任挨拶】

331-C 地区 地区 LCIF コーディネーター L 嘉堂 卓也(函館臥牛 LC)

今期、LCIF地区コーディネーターを務めさせていただきます函館 臥牛LC L 嘉堂です。今期も前期同様目標 15 万ドルという大きな数 字を掲げることになりました。昨今、各地で紛争や災害に見舞われる地域が増え、我々の LCIF 基金がとても重要なものとなっております。皆さん共通の大義であります奉仕の心でどうかこの助けが必要な時に皆さんの力を分けていただきたいです。目標の数字は私一人の力では到底到達できない数字です。皆さんにご理解いただけるように努めます。今期 1 年間宜しくご協力のほどお願い致します。

【活動方針】

昨期はGMT コーディネーターを務めておりましたが大量退会を防 ぐことができず責任を痛感しております。

今期は目標達成に向けて努力します

向かうところとしましてはまずはガバナー方針に則り、

15 万ドルの献金目標です。会員が減る中で 1 人当たりの額は増えていますが MJF も前期より 10 名程度増やす目標設定があるので何とか近づけたいと思っております。

なかなか理解を得ることが難しい部門ですが副コーディネーター、 ZC や委員長、副委員長と協力して進めてまいりたいと思います。

1年という短い期間での活動になりますが、皆様のご協力を頂きながらご指導いただければ有難いです。

【地区GLT副コーディネーター就任挨拶】

L三上 一徳(松前LC)

このたび、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 GLT 副コーディネーターを拝命いたしました。身に余る光栄であり、その責任の重さをあらためて感じております。

GLT の使命は、ライオンズの未来を担うリーダーの育成と、クラブ運営の質的向上にあります。私は、副コーディネーターとして、コーディネーターと力を合わせ、地区ガバナーの方針のもと、各クラブがより活発に、そして継続的に活動を展開できるよう、全力で支援してまいります。

特に、会員一人ひとりが「自分の成長がクラブの力につながる」と実感できるような、実践的で参加しやすい研修の充実を目指します。また、各クラブの実情に寄り添いながら、対話を重ね、共に学び合える関係づくりを大切にしてまいります。

今後とも、皆様のご理解とご協力、そしてご指導を賜りますようお願い申し上げます。どうぞよろしくお願いいたします。

【地区GET副コーディネーター就任挨拶】

L 前川 弘亘(函館ライオンズクラブ)

皆さま、こんにちは。

本年度、GET(会員増強・維持)副コーディネーターを拝命 いたしました、函館ライオンズクラブ所属のL前川弘亘でご ざいます。

このたび、キャビネットにおいてこのような重要な役職を仰せつかり、身の引き締まる思いとともに、ライオンズクラブのさらなる発展に貢献できますよう尽力してまいります。

ライオンズクラブの未来を担うためには、新しい仲間の獲得と、今いる会員の皆さまが誇りとやりがいをもって活動を継続していただける環境づくりが何よりも大切です。そのために、各クラブの皆さまとしっかり連携し、現場の声を大切にしながら、着実な取り組みを進めてまいります。

微力ではございますが、皆さまと共に"WE SERVE"の精神のもと、一歩一歩歩みを進めてまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

LCIF副コーディネーター就任挨拶

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 L C I F 副コーディネーター L 門脇 宏幸

今年度LCIF副コーディネーターに拝命されました室蘭東ライ オンズクラブ所属のL門脇でございます。

LCIFコーディネーターL嘉堂の副として今年度ガバナーの目標達成に向けて邁進してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

【ゾーンチェアパーソン就任挨拶】

第1R第1Z ZC L仁礼 法秀(木古内・知内LC)

この度331C-1R-第1リジョンのZCに襲名させて頂きました。 皆様もご存知の通り第1リジョンは、北海道に於いて高齢化率ワースト 3に松前町・福島町(LC解散)・木古内町、其他の地域も同じ様な過疎も 進んでいるリジョンです。

生活に負担にならない様に現状の維持を志にかけてLC活動を勧めて 行きますので、宜しく御協力お願い致します。

【 ゾーンチェアパーソン活動方針 】2025.06.27

担当ゾーンの責任者として各クラブ間との繋がりをより充実にし、地域社会に貢献できるようクラブへの支援・調整・成長を促す役割を果たすと共に、地区ガバナーの意向が反映されるようクラブ担当者にご理解を頂きながら、キャビネットと連動できるよう調整役に努め、地区ライオンズクラブの更なる発展を目指します。

"We Serve " の精神を原点に、アクティビティ(地域奉仕活動)の活性化に向けて協議、連携を図る共に、クラブメンバー1人1人が 楽しめる居場所となるクラブづくりに貢献できればとの思いです。クラブの雰囲気が和気藹々となれば、新たなメンバーを迎い入れられる組織づくりを構築できるものと考えていますので、各クラブ関係者皆様の御協力を是非とも宜しくお願い申し上げます。

「 所属クラブの繁栄無くしてライオンズ国際協会の繁栄無し 」

2025.07.26 第1回 CB会議 ゾーンチェアパーソン報告書

クラブ配信 2025.05.28 ZC宛て提出期限 2025.06.12 室蘭CB提出期限 2025.06.27

第1R1Z L 仁礼法秀

① 現在の会員

- ① 現在の云貝 ② 新会員増強目標 ③ 在籍5年未満の会員数 ④ 今期の在籍5年未満のライオン研修開催の予定(研修内容を教えてください) ⑤ 今年度の会長スローガン ⑥ 今年度の会長方針

- (つ) 今年度の改革方針
 (息) アクティビティ内容
 (息) アクティビティ新規
 (10) 継続アクティビティの見直しは有りますか

(ZCへの質問) ① ゾーンチェアパーソンの目標は?

第1回ガバナー諮問委員会(ゾーン会議) 開催予定日: 8月9日(土) 開催場所 未定 ※ セミナー開催の内容

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	アクティビティ	ゾーンチェアパーソン目標
	① 期首 21名	③ 1名	⑧ ホタル観賞会・チャリティーワイン 献血ACT・施設へタオル寄贈	10
		④ 現在は予定なし、新入会員が入ってから予定組みます。		
	(女性会員 7名) <u>正会員 14名</u>	⑤ 小さな奉仕から	⑨ <i>(</i> 有) · 無	
函館LC	② 新会員増強目標		新規ACT内容	
	新芸貝塔強日標 2名	⑥ クラブ内の結束強化。	フードバンクへの食品贈呈を予定	
	(一般会員 名)	② k+1−4π1	⑩ 有·無	
	(家族会員 名) (女性会員 名)	⑦ 特に無し	内容	
	1	2	8	①
	① 期首 7名	3	◎ ・江差町、上ノ国町の新1年生へ記念品贈呈	\circ
	(家族会員 2名) (女性会員 3名)	(4)	・江差LC杯争奪少年軟式野球大会主催 ・ミーナ募金・クリーンアップ	
		⑤ win-win町とクラブでウィ・サーブ	9 有·無	
江差LC	② 新会員増強目標	キーワード win-win ⑥ 地元を大切に!	新規ACT内容	
	1 名	◎ 地方に入りに:		
	(一般会員 1名) (家族会員 名)	⑦ まだ前地区ガバナーで行動するから動かないので、改革はない。	⑩ 有· (無) 内容	
	(女性会員 名)		, re-	
	(1)	3	8	(i)
	期 首 26 名		・例年通り	
	(家族会員 6 名) (女性会員 5 名)	(4)		
		⑤ 奉仕の胞子を放射 sey-yow	9 有·無	
北桧山LC	② 新会員増強目標	ほし ⑥ 奉仕の投資で輝く地球	新規ACT内容	
	1 名			
	(一般会員 名) (家族会員 名)	⑦ 地球愛	⑩ 有・無内容	
	(女性会員 名)			
	①	3	8	11)
	期首 名(家族会員 名)			
	(家族会員 名) (女性会員 名)	4)		
	正会員名	⑤	⑨ 有・無 新規ACT内容	
奥尻LC	② 新会員増強目標	6	新規AGT內容	
	名 (一般会員 名)		[iii] 有·無	
		${\mathbb O}$	内容	
	(女性会員 名)			
	1	③ 5名	⑧ 献血ACT(春と秋 年2回)	11)
	期 首 30名 (家族会員 5名)	(4) 検討中	少年武道大会 函館盲学校における運動会のための	
	(女性会員 6名)		グランド整備、他	
	<u>正会員 26名</u> ②	⑤ We serve as One Team! ワンチームでウィサーブ	(有)・無新規ACT内容	
函館北斗LC	新会員増強目標	⑥ 第一に新入会員を入会させるべく、会員ひとりひとりに働きかけ	「モルック競技」への協賛等を検討	
	5名 (一般会員 2名)	何とか会員増強を実現させたい	⑩ 有 · (無)	
	(家族会員 2名) (女性会員 1名)	⑦ 会員増強はもちろんのこと、退会者を極力出さないようにつとめる 出席率控除のため、例会の内容を充実させ、楽しいものにしていき。	内容 - 少年野球大会	
		そのほか、新規ACTを考える	1 少牛野球人云	
	①期 首 21 名 支部会員 19 名	③ 6名	⑧ 献血ACT(春と秋 年2回)交通安全該当啓発(春と秋 年2回)	11)
	(家族会員 1名)	④ 研修予定は無いが、ACT参加を通じ協働一体感の意識づけ	両町福祉施設タオル、Xmasケーキ贈答	
	(女性会員 1 名) 正会員 21 名	⑤ 共に友に前へ我ら奉仕	少年野球大会 etc ⑨ (有)· 無	
木古内知内 LC	2		新規ACT内容	
(若獅子会)	新会員増強目標 3名	⑥ ·ACT創出 ·会員増強 ·ACT全員参加	公共施設整備等(簡易塗装など)	
	(一般会員 3名)	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	10 有·無	
	(家族会員 名) (女性会員 名)	⑦ 改革方針は特になし	内容	
		② 6 <i>2</i>	(a) 左2回の禁血状体署料	Ω.
	① 期首 29 名	③ 6名	8 年3回の献血推進運動 松前LC桜並木・LC広場の環境整備	①
	(家族会員 3 名) (女性会員 7 名)	毎に考えていないが、諮問委員会等で開催してもらえれば参加させ	・ 交通安全運動 町内保育園児へのクリスマスケーキの贈	
		⑤ 【 笑顔で楽しく We Serve 】 キーワード「 和 」	9 有·無	
松前LC	② 新会員増強目標	⑥ 会員みんなが例会・アクト等、笑顔で参加できるよう工夫していきた	■新規ACT内容 い	
	4 名	○ 二大・ハ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
	(一般会員 2 名) (家族会員 1 名)	⑦ 会員の老齢化に伴い、アクト等の実施回数が減少傾向になっている。	⑩ 有· (無) 分内容	
	(女性会員 1 名)	若い会員の募集等に努めたい		
	①	③ 41名	⑧ 少年軟式野球大会	1)
	期 首 46 名	S	チャリティ納涼祭他	
	(家族会員 1 名) (女性会員 7 名)	④ 今のところ、ありませんが、今後、検討します		
		⑤ 勇往邁進 一番楽しいクラブを創造する!	9 有 ·無	
函館一楽LC	② 新会員増強目標	笑顔と感謝で We Serve! ⑥ 新入会員増強目標5名	新規ACT内容 チャリティ納涼祭(青少年育成事業)	
	5 名	定例会出席率の向上		
	(一般会員3名)(家族会員1名)	会員同士の親睦を深め、新入会員のフォローを徹底する ⑦ 定例会の出席率70%以上	⑩ 有· (無) 内容	
	(女性会員 1 名)	委員会活動の充実・活性化		
	○ 禄 □ 亩 莅	- 175 -		
-7	. – .–	- 1/0 -		

【就任にあたってのご挨拶】

第 2R 第 1 Z ゾーンチェパーソン L 阪井 大輔

今期、室蘭キャビネット、第2R第1Z、ゾーンチェアパーソンを仰せつかりました、黒松内LC所属、L阪井 大輔と申します。この度は、キャビネットと各クラブが緊密に連携していく上で非常に重要な役割を担うゾーンチェアパーソンに就任させて頂いた事に大きな喜びを感じる一方、その責任の重さに身の引き締まる思いをいたしております。

私は、コロナ過全盛期の伊達キャビネット時代に一度ゾーンチェアパーソンの機会を頂きましたが、審問委員会は zoom、クラブ訪問は zoom か未実施となるなど、ゾーンチェアの役割を果たすことができませんでした。もう一度頂いたこの大役ですが、今度はしっかりとゾーン内クラブの会員の皆様の心こもった奉仕活動をキャビネットと連携してお手伝いしていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

【活動方針】

今期、室蘭キャビネット、第2R第1Z、ゾーンチェアパーソンを仰せつかりました、黒松内LC所属、L阪井 大輔と申します。この度、ゾーンチェアパーソンに就任させて頂いた事に大きな喜びを感じる一方、その責任の重さに身の引き締まる思いをいたしております。

ゾーンチェアパーソンとは「クラブの支援・調整・成長を促す」、「クラブ間のつながりを作り、地域社会に貢献する調整役」という大きな役割があります。その役割を達成するためには自分自身がしっかり行動して、学んで必要なスキルを身につけなければならないと考えております。まずは諮問委員会の内容の充実、クラブ訪問による活性化へのお手伝い、研修会の企画を早い段階で行っていきたいと思います。

一年間はあっというまに過ぎてしまいますので、第2回諮問委員会までに1回目のクラブ訪問を実行して、その中で把握した課題等をキャビネットとしっかり連携して解決とクラブ活性化に取り組んでまいります。

1年間どうぞよろしくお願いいたします。

【キャネット役員就任挨拶】

2 R2Z ZCP L 古谷 征宗(倶知安LC)

この度ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット役員として、第 2R 第 2Z のゾーンチェアパーソンを拝命いたしました、倶知安 LC 所属、L 古谷征宗でございます。

大役を仰せつかり身の引き締まる思いであるとともに、地区の発展 に貢献できる機会をいただいたことに深く感謝申し上げます。

ゾーンチェアパーソンとして、ゾーン内の各クラブ間の連携強化や 会員増強への貢献に力を入れてまいります。

微力ではありますが誠心誠意努めますので、何卒ご支援ご協力のほ どよろしくお願い申し上げます。

クラブ配信 2025.06.01 ZC宛て提出期限 2025.06.12 室蘭CB提出期限 2025.06.27

① 現在の会員

- ② 新会員増強目標
- ③ 家族会員の内規は有りますか?
- ④ 家族会員の内規の作成予定は有りますか?
- ⑤ 今年度の会長スローガン
- ⑥ 今年度の会長方針
- ⑦ 今年度の改革方針
- ⑧ アクティビティ内容
- ⑨ アクティビティ新規
- ⑩ 継続アクティビティの見直しは有りますか

(ZCへの質問) ① ゾーンチェアパーソンの目標は?

第1回ガバナー諮問委員会(ゾーン会議) 開催予定日: 8月30日(土)

開催場所: 黒松内町

※ セミナー開催の内容

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	アクティビティ	ゾーンチェアパーソン目標
小樽中央 LC	② 新会員増強目標 3 名 (一般会員 2 名)	③ 内規あり④⑤ ウィサーブ モア⑥ スローガンに掲げた新たな奉仕活動を多く実施する⑦ 別になし	⑧七夕・クリスマス交通安全キャンペーン 小樽少年軟式野球夏季大会へ協賛 小樽市総合博物館自由研究作品展協力⑨ 有・無 新規ACT内容 検討中⑩ 有・無 内容	① 新しい奉仕活動を後押しする 会員増強の後押し
俱知安 LC	② 新会員増強目標 3 名 (一般会員 3 名) (家族会員 名)	③ 内規あり ④ ⑤ 奉仕の心で実感する 幸せな地域を目指して ⑥ ・65周年に向けて会員一丸となり活動し、活力あるクラブを未来へ繋ぐ・地域の皆様と共に、奉仕活動を通して幸せを実感する ⑦ ・例会・事業への出席率の向上	8 65周年記念事業、献血活動 じゃが祭りねぶた練り歩き・雪ピア (共に薬物乱用防止啓発活動) ⑨ 有・無 新規ACT内容 検討中 ⑩ 有・無 内容	① 65周年事業および式典の成功に協力する 会員増強の後押し
小樽みなと LC	② 新会員増強目標 3 名 (一般会員 3 名)	・入会5年未満の会員の資質向上 ③ 内規あり ④ ⑤ 愛する小樽 地域奉仕の輪 そして未来へ キーワード 絆 ⑥ 未来に向けての会員増強(目標会員50名) ⑦ 会員増強の一環として女性会員も積極的に受け入れます	⑧ 小樽スクール文化フェスティバルの継続 青少年の育成事業 ⑨ 有・無 新規ACT内容 2026年小樽みなとライオンズ65周年事業 に向けて検討中です ⑩ 有・無 内容	① 今年度の改革を応援する 会員増強の後押し
ニセコ LC	(女性会員 名) 正会員 29 名 ② 新会員増強目標 1 名 (一般会員 1 名)	③ 内規あり④⑤ 小さな一歩 大きなインパクト⑥ 地域に密着した支援⑦ 組織の活性化と参加者拡大	⑧ マラソン大会参加者へじゃがいも提供ACT 花火大会お菓子提供ACT・献血奉仕ACT クリーン作戦 あそぶっくへの図書購入助成ACT ⑨ 有・無 新規ACT内容 昨年度インフルエンザにより実施できなかった 「道外出身ニセコ高校生へのスキー体験ACT」 ⑩ 有・無 内容	① 小さな一歩を後押しする 会員増強の後押し
小樽うしお LC	(女性会員 3 名) 正会員 25 名 ② 新会員増強目標 2 名 (一般会員 2 名)	③ 内規あり④⑤ 新たな一歩・未来への挑戦「ウィ・サーブ」⑥ 会員增強⑦ 社会貢献・検討中	8 バレーボール・空手・サッカー ダンスパーティー ③ 有・無 新規ACT内容 検討中 ⑩ 有・無 内容	① 新たな一歩を後押しする 会員増強の後押し

第 3 R 第 1 Z Z C L 遠藤 勝也 (室蘭 L C)

このたび、第3R第1Zゾーンチェアパーソンを拝命いたしました、室蘭LC 所属のL遠藤勝也です。

先人たちが築き上げてこられた奉仕の精神と、仲間との強い絆に深く敬意を表し、それらを受け継ぐ責任の重さを感じております。

本年度の地区ガバナースローガン『誇りをもとう 未来へつなぐ奉仕の心』の もと、各クラブがそれぞれの強みを活かしながら、互いに学び合い、支え合える 関係づくりに努めてまいります。

地域に根ざす奉仕を通じて、喜びと達成感を分かち合える一年となるよう、誠心誠意 尽力してまいりますので、どうぞご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

【ゾーンチェアパーソン活動方針】

地区ガバナースローガン『誇りをもとう 未来へつなぐ奉仕の心』キーワード "Take Action (行動を起こす)"を受け、私は各クラブが主体的に行動し地域 に誇りを持って奉仕活動できるよう、微力ながらお手伝いをさせていただきた いと思っております。

主な活動方針は地区ガバナーの基本方針を踏まえて以下の通りです。

- 1.会員増強と育成を推進する
- 2. LCIFへの理解と支援の促進を図る
- 3.地域に根差した奉仕の継続と新規活動への挑戦を推奨する

この一年、ZCとして皆さんと一緒に楽しく、そして誇りをもって行動していきたいと思いますので、各クラブの皆様のご支援とご協力をどうぞよろしくお願いたします。

それぞれのクラブが持つ力を信じて支え合い、未来へ奉仕の心を笑顔と行動で つないでいきましょう!

クラブ配信 2025.06.01 ZC宛て提出期限 2025.06.12 室蘭CB提出期限 2025.06.27

- ① 現在の会員
- ② 新会員増強目標
- ③ 在籍5年未満の会員数

第3R 1Z L 遠藤 勝也

- ④ 今期の在籍5年未満のライオン研修開催の予定(研修内容を教えてください)
- ⑤ 今年度の会長スローガン
- ⑥ 今年度の会長方針
- ⑦ 今年度の改革方針
- ⑧ アクティビティ内容
- ⑨ アクティビティ新規
- ⑩ 継続アクティビティの見直しは有りますか

(ZCへの質問) ① ゾーンチェアパーソンの目標は?

第1回ガバナー諮問委員会(ゾーン会議) 開催予定日: 8月20日(水) 開催場所 室蘭プリンスホテル

※ セミナー開催の内容

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	アクティビティ	ゾーンチェアパーソン目標
///	五兵刻 问	3 6名	⑧・みたら、地球岬の「幸福の鐘」補修	
	期 首 27 名		・むろらんだいすき絵画展	地区ガバナーの基本方針を受け
		④ 無し	・ヘアドネーション	責務を全うしたい
	(女性会員 2名)		・人と旗の波運動	
		⑤ 原点回帰 今こそ真の奉仕活動を!!	・ハートフルパークゴルフ大会	
	② 新会員増強目標	⑥ 誇りを持って心を繋ぐ!	・傾聴ボランティア ・赤い羽根募金	
	利云貝培強日保 2名	◎ 時がを付けて心を楽く:	・緑の羽根募金	
	(一般会員 2名)		・歳末助け合い募金	
	(家族会員 名)		·献血	
	(女性会員 名)	⑦ 事務の効率化とアクティビティの高度化	・ビアパーティー	
室蘭LC		持続可能な財務体制の構築	他	
123				
			9 有 ·無	
			新規ACT内容	
			·子ども食堂	
			・室蘭アートプロジェクトなど地元で活動する	
			団体・個人への支援	
			⑩ 有 · 無	
<u> </u>	\bigcirc	③ 10名	内容 ⑧ ·第42回知的障害施設 清水友愛の里	M
	り 期首 83名		図 ・ 第42回知的障害施設	(1) 地区ガバナーの基本方針を受け
		④ 無し	・第39回洞爺LC旗争奪	責務を全うしたい
	(女性会員 8名)		洞爺湖新人少年野球大会の主催	
		⑤「さぁ、未来に向けて We Serve」	・社会福祉協議会への基金寄贈	
	2		毎年5万円、本年度51回目、使用済み	
		⑥ 1. 会員が集い、地域社会に奉仕と地域貢献するクラブを目指す	切手やタオルの寄贈	
	2名		・町民総ぐるみ黄色い旗の波運動への	
	(一般会員 2名) (家族会員 名)	3. リーダーシップの育成	参加、交通安全キャンペーンへの参加	
		⑦ 会員増強と出席率の向上	・献血運動の推進 ・ヘアードネーションへの協力	
	(文任云真 石)	₩ 云貝相照C山师平の同工	・洞爺湖畔清掃活動	
洞爺LC			・子供食堂への協力	
			・町内イベントの協力	
			・青葉山道整備への協力	
			9 有 ·無	
			新規ACT内容	
			洞爺ライオンズクラブ65周年を通した アクティビティ	
			7971671	
			⑩ 有・無	
			内容	
	①	③ 5名	8 ·清掃活動	0
	期 首 51 名	(A. 4m.)	・献血呼びかけ	地区ガバナーの基本方針を受け
	(家族会員 9 名) (女性会員 9 名)	無しににににににににににににににににににににににににににににににににににににににににににににににににににににににににににににににににににににいにいにいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	· 交通安全運動「旗の波運動」参加 · 植樹	責務を全うしたい
		⑤ 「 楽しむ。 」	・個倒 ・市内中学校弁論大会の後援	
	<u>正云頁 33 石</u> ②		・西胆振少年野球連盟への助成	
		⑥ クラブ活動を楽しむ。	・新入学児童への交通安全啓発	
	2 名		・歳末助け合い運動募金	
	(一般会員 2名)		・緑の羽根募金	
	(家族会員 名)			
	(女性会員 名)	⑦ 会員数の減少により40代、50代の若手会員が主軸となって活動しな		
伊達LC		ければならない状況となっています。例会や活動よりも仕事を優先する		
		必要もあるため、担当者のクラブ活動の時間的負担を少なくできるように したいと思います。		
		したいに応いなり。		
			9 有·無	
			新規ACT内容	
			⑩ 有· 無 内容	
			I. 28	
1 7	C. 補足事項	- 180 -		

ゾーンチェアパーソン就任の挨拶と感謝



3R-2Z L田中 秀治(登別LC)

ZCを拝命いたしましたL田中秀治です。

本来、ゾーンチェアパーソン予定者でございました登別ライオンズクラブ会長故田中寛志Lが、去る6月末、企画されたロータリークラブとの合同アクティビティ(登別外国人交流)の日に、突然ご逝去されました。LCが大好きで、各種ご貢献をされた故人の功績に感謝申し上げ、謹んでご冥福をお祈りいたします。このような状況下で、急遽、故人の遺志を継ぎZCの大役をお引き受けしました。微力ですが皆様のご支援とご協力を賜ります様、お願い申し上げます。この度、新年度構成員の変更に伴い、L高橋伸介ガバナー、L本所光男地区名誉顧問には適確なるご助言・ご指導を賜りました。また、第3R1Z・ZC 遠藤 勝也L(室蘭LC)・白老LCのL島田明美会長には温かいご配慮、更に、快く会則 委員会委員長をお引き受けくださった戸田克利Lはじめ、白老LCメンバーの 皆様に対して、登別LCは沢山のお心遣いや同士の支えに心より実感・感謝しております。ありがとうございました。

何とか新ガバナーL高橋伸介丸に間に合い乗せて頂きましたのでゾーンの為に努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

報告 第 3R 第 2Z ゾーンチェアパーソン

L田 中秀治(登別LC)

(登別·室蘭東·白老·登別中央 LC)

クラブ訪問基本質問事項(7項目)

① 奉仕活動 ・・・・・クラブは有意義な奉仕活動を行っているか

② LCIF・MJF ····・取り組みは前向きか

③ クラブ報告書 ・・・・・定期的に報告されているか

④ クラブ役員 ・・・・・役員は効果的な役目を果たしているか

⑤ クラブ役員層 ・・・・・役員は毎年変わっているか

⑥ 例会 ・・・・・前向きで有意義・生産的か

⑦ 会員増強 ・・・・・会員増強に前向きか

その他

	登別 LC 会長	室蘭東 LC 会長	白老 LC 会長	登別中央 LC 会長
① 奉仕活動	市内の多くの団体を巻	青少年育成弓道大	薬物乱用教室•	行っています
	き込み、年 2 回の海岸	会、青少年サッカ	旗の波・献血奉仕	
	清掃、障がい者団体へ	ー大会(R6 より)の主	等を行う予定で	
	の豆まきや餅つき、中	催、障がい者と保護者	す。	
	学生を対象とした主張	とのボーリング大会、		
	大会開催、7 施設への	ヘアードネーション、J		
	タオルボランティア、市	R東室蘭東口花壇整		
	への図 書贈呈等、他	備、イタンキ浜清掃、		
	にも多くの市民から認	室蘭市人と旗の波運		
	知されている有意義な	動の参加、暴追放の		
	奉仕活動が展開されて	参加、社会を明るくす		
	いる	る運動等各種市民運		
		動への 参加。		
② LCIF	LCIFは予定通り	LCIF は委員長を輩出	各メンバーへの声	前向きです
MJF	MJF はその年によるが	し積極的に取り組みま	掛けを行います。	
	出来る範囲で取り組ん	す。		
	でいる	MJF 例年通り		
③ クラブ	事務局より定期的に報	・幹事を中心に速や		
報告書	告されている	かに報告予定	報告しています	報告しています

	登別 LC 会長	室蘭東 LC 会長	白老 LC 会長	登別中央 LC 会長
④ クラブ	自身の役にとらわれず	・キャビネットとの		
役員	互いの協力体制が図ら	精査を図り、適材適		
	れている	所で配置し、より効	果たしています	果たしています
		果的な組織体とした		
⑤ クラブ	人財(会員)不足の影響	・新旧会員入替で、		
役員層	も踏まえ、固定的な役	若い世代には経験	毎年変わっていま	変わっています
	員は否めない	を積んでいただける	す	
		ような配置とした。		
⑥ 例会	参加者の全員の3分間	・本年度は、ガバナ		
	スピーチ取り入れるな	ーを輩出したことや		
	ど、充実していると思う	65 周年記念式典を		
		挙行することになり、		
		例年以上多忙な年	前向きに例会活動	前向きに行って
		となってお	を送っています	います
		り、会員も使		
		命感を持ちながら積		
		極的に参加している		
⑦ 会員増強	財源不足の課題を	・最初の例会で、		
	抱えており、前向きと	2 名の新入会員の	各自の声掛け等	前向きです
	思われる	承認をして頂いた。	を行っています	
		8 月に更に 2 名の		
		入会が予定されて		
		いる		
その他		・ガバナーを輩出		
		し、11 月には 65 周		
		年記念式典、3 月に		
		はチャリティーダ		
		ンスパーティ、4月		
		には年次大会と		
		非常に厳しい1年		
		間である。各近隣		
		クラブには協力を		
		お願いしたい		

第4R第1Z ZC L藤本 圭 (函館元町LC)

この度、331C 地区第 4R 第 1Z、ゾーンチェアパーソンを拝命いたしました藤本 圭と申します。

歴代の諸先輩方の築かれた実績を受け継ぎ、高橋ガバナーの元 各クラブ の活動がより円滑かつ活発に行われるよう、橋渡し役として誠心誠意努め てまいります。

また各クラブの絆を深め会員同士が互いに刺激を受けながら学び合える一年にしたいと思います。

未熟な点も多々ございますが、皆様のご協力を賜りながら進んで行こう と思います。よろしくお願い致します。

【活 動 方 針】

会員増強、クラブ活性化を目標とし

- 1. 「入会して貰えるクラブ環境作り」を目標とし、各クラブの魅力を高める活動に取り組む。
- 2. 会員満足度を向上し既存会員の定着を目標に例会、アクト等、活動の活性化に取り組む
- 3. 各クラブの連携を深化させ、情報共有や役割分担を軸に各クラブが互いに協力し合い、効果的かつ無理の無い奉仕活動の実現を目指す。

以上となります。宜しくお願い致します。

第4R第2Z ZC L吉田 尚平(函館中央LC)

この度、第4R第2Zのゾーンチェアパーソンを拝命致しました、函館中央ライオンズクラブ所属のL吉田尚平です。今期のガバナースローガンの「未来へつなぐ奉仕の心」の下、キャビネット運営に努めさせて行きたいと思います。一方現実は、会員の減少・高齢化が一層加速しております、スローガンにあります~未来につなぐ~ためにも、会員の増強と若い方々の退会防止なども注視していかなければと思います。

今期一年、各クラ;ブの皆様、よろしくお願い致します。

第5R第1Z ZC L平野井 裕

この度、第5R第1Zゾーンチェアパーソンに就任いたしました静内ライオンズクラブL平野井裕でございます。

諸先輩方がいる中、この様な大役を仰せつかる事は大変恐縮ではありますが、1 年間務めさせていただきたいと思います。

ゾーンチェアパーソンとしては、L髙橋伸介ガバナーの基本方針をしっかり理解し、各クラブへ丁寧に伝達し、それぞれのクラブの実情等を把握して、キャビネットに伝えるとともに各クラブからの意向等を確認してキャビネットとの橋渡し役になれればと思っております。

各クラブの皆様方にはご指導ご協力を心からお願い申し上げ就任の挨拶とさせていただきます。

「活動方針」

1,【会員增強】

第5リジョン第1ゾーンの各クラブには、新入会員増員目標通りの取り組みをいただき、その支援となる情報等をキャビネットと共に各クラブへ提供するとともに、各クラブからの会員増強の悩み等の情報を共有し、会員増強の活性化を図る。

2,【奉仕活動】

第5リジョン第1ゾーンの各クラブには、継続アクティビティの実施や新しいアクティビティの情報提供等により、ライオンズクラブの社会奉仕活動や地域での奉仕活動を市民や町民に対しPRし、会員増強への軌跡となる様な活動を行う。

3, [LCIF]

全クラブの会員1名20ドル以上、50ドル~100ドル献金協力に向け、様々な情報提供をキャビネットと共に行い、目標達成を促す。

4,【情報提供·情報共有】

第5リジョン第1ゾーンの各クラブとコミュニュケーションを図り、現在の状況や今後に向けた問題解決等、様々な情報をキャビネットと共に共有し、必要な情報を各クラブへ提供出来るよう活動するとともに、各クラブからの提案等に対してもキャビネットと共有し、真摯に向き合う活動を行う。

第5R 第2Z ZC 真保 郵生 (安平LC)

この度、第5リジョン第2ゾーンのゾーンチェアパーソンを拝命いたしました安平ライオンズクラブのL真保郵生と申します。

私は、今期 6 年目でまだまだ勉強中の身でございますが、メンバー の皆様にご迷惑を掛けぬよう鋭意努力してまいりたいと思いますの で一年間、何卒よろしくお願い申し上げます。

【 ゾーンチェアパーソン活動方針 】

2025.06.27第1回 CB会議ゾーンチェアパーソン報告書第5R 第2Z L 真保 郵生

クラブ配信 2025.06.01 ZC宛て提出期限 2025.06.12 室蘭CB提出期限 2025.06.27

- ① 現在の会員
- ② 新会員増強目標
- ③ 在籍5年未満の会員数
- ④ 今期の在籍5年未満のライオン研修開催の予定(研修内容を教えてください)
- ⑤ 今年度の会長スローガン
- ⑥ 今年度の会長方針
- ⑦ 今年度の改革方針
- ⑧ アクティビティ内容
- ⑨ アクティビティ新規
- ⑩ 継続アクティビティの見直しは有りますか

(ZCへの質問) ① ゾーンチェアパーソンの目標は?

第1回ガバナー諮問委員会(ゾーン会議) 開催予定日: 9月5日~6日(金·土) 開催場所: 苫小牧市内 *第1·第2合同開催予定 ※ セミナー開催の内容

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	アクティビティ	ゾーンチェアパーソン目標
苫小牧中央 LC	(女性会員 3 名) (支部会員 19 名) 正会員 58 名 ② 新会員増強目標 5 名 (一般会員 3 名) (家族会員 0 名) (女性会員 2 名)	3、会員どうしのビジョン「物語」の共有・その時々の活動をリアルタイムに共有す ⑦ 上記方針の中にもある会員同士の活動の共有		⑪ ガバナーの思いをしっかりと伝えていきたい。
安平LC	期首 33 名 (家族会員 2 名) (女性会員 3 名) 正会員 33 名 ② 新会員増強目標 4名 (一般会員 2 名)	 ③ 10 名 ④ ⑤ WE SERVE 未来へつなごう ⑥ 力を合わせ共に分かち合える奉仕で未来へつなごう ⑦ ・ライオンズクラブの会員研修(ライオンズを知り、理解を深める) 	 (3) ・うまかまつり出店・献血協力呼び掛け・新入学児童へ入学祝・災害支援(随時)・町内こども園へ絵本寄贈・歳末助け合い募金・タオルボランティア(随時)・ライオンズデー奉仕(環境整備、交通安全街頭啓発)・環境整備(春) (3) 無 新規ACT内容 (10) 無 内容 	① ガバナーの思いをしっかりと伝えていきたい。
厚真LC	(女性会員 2 名) 正会員 30 名 ② 新会員増強目標 4 名 (一般会員 2 名)	③ 7 名④⑤ つなげよう 奉仕の心 明るい未来へ⑥ 昨年度の50周年を一区切りとして新たな気持ちで奉仕に取り組む⑦ 会員相互の結束と次世代への継承	(多) 地区ガバナースローガン・会長スローガン掲揚、清掃活動、タオルボランティア、 歳末独原を人宅的時代替え親班会別出、厚真町内の青少年を対象とした支展や行事の後援 鯉のぼり掲揚、厚真町田舎まつり協賛、献血PR、交通安全街頭啓発参加 (多) 無 新規ACT内容	がパナーの思いをしっかりと伝えていきたい。
苫小牧白鳥 LC	(女性会員 5 名) 正会員 46 名 ② 新会員増強目標 (一般会員 2 名)	③ 9 名 ④ ⑤ 『みんな笑顔でWe Serve』 ⑥ 会員増強と維持に努め、活動の原点である例会では、会員同士の理解を深める明るい例会を目指します ⑦ 50周年が控えておりますので60年,70年とクラブが発展するよう、若い会員増強を中心に進めていく	8 小学校陸上競技大会・NPO法人「木と風の香り」金銭支援 古小牧市への福祉用具寄贈・新入学児童交通安全ACT(文房具寄贈) 桜の木育成・苫小牧白鳥LC杯中学校アイスホッケー大会	① ガバナーの思いをしっかりと伝えていきたい。
7 (C 補 足 重 佰			

地区大会・国際大会 委員会 委員長 L 髙橋 國夫(室蘭LC)

この度、地区年次大会委員長に就任しました、室蘭ライオンズ クラブ所属 L 髙橋國夫です。

今春の函館大会でも次期委員長として挨拶したとおり 331-C 地区第3リジョンは重厚長大な工業地帯室蘭、歴史と農業の伊達、 温泉観光の洞爺・登別、ウポポイで売り出し中の白老とございま すが全地区で共通なのは豊富な海産物です。

きっと、皆様に参加してよかったと思っていただけるような大 会にする所存です。ぜひ、来年の室蘭大会にお越し下さい。

委員会一同多数の参加を心からお待ちしております。

<ご挨拶>

薬物乱用防止・YCE・ライオンズクエスト委員会を担当することになりました、室蘭ライオンズクラブの児玉です。

若年者による大麻使用や、市販薬の過剰接収(オーバードーズ)が 社会問題化しています。そのため、子どもたちに薬物に対する正しい 知識と危険性を伝えるため、薬物乱用防止教室を開催するとともに、 薬物乱用防止教育講師認定講座も実施したいと思います。

YCE 交換生の受け入れや派遣については、ホストクラブ・ホストファミリーを開拓できるよう情報収集に努めたいと思っています。

また、子どもだちの「わかる(知識)」を「できる(行動)」にする 力、「ライフスキル」が学べる、ライオンズクエストの普及にも取り 組んでいきたいと考えていますので、ご協力をお願いします。

> 薬物乱用防止・YCE・ライオンズクエスト委員会 委員長 児玉 智明

ライオンズクラブ国際協会 331-C地区 次世代リーダー研究委員会 環境保全・社会福祉委員会 委員長 L 瀬 野 秀 紀 (伊達LC)

就任挨拶

「誇りをもとう 未来へつなぐ奉仕の心」のガバナースローガンを基に、さまざまな奉仕活動に取り組まれている皆さまと手を携え、私たち室蘭キャビネットの力を通して、より大きなインパクトを地域にもたらせるよう努力していく所存です。

また、メンバー一人ひとりの思いを大切にしながら、多様な価値観とアイデアを取り入れ、参加しやすく、やりがいのある奉仕活動の場づくりを継承していきたいと考えております。

最後に、本年度も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げるとともに、皆さまとともに歩む一年が実り多きものとなるよう、心より願っております。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

LCIF 委員会 アラート委員会 エクステンション委員会 委員長 L 早坂 憲二(室蘭東 LC)

今年度LCIF、アラート、エクステンション委員会の委員長を務める 事になりました

L早坂憲二です。 どうぞ宜しくお願い致します。

この3つの委員会全てにおいて、全クラブメンバーお一人お一人様 のご協力なしでは運営が成り立たない委員会と感じております。

近年では、世界各国私共の住む日本全国そして北海道においても大地震、豪雨、風災とあらゆる災害が発生しておりますが、災害救援、人的支援、災害支援金他あらゆる災害に対する物資支援、ボランティア活動等で全クラブメンバー様の支援とお力が必要であります。

メンバー増強、又は新クラブ設立等も含め、皆様方にお願い申し上 げご挨拶に代えさせていただきます。

視力障害・糖尿病委員会 献眼献血委員会 委員長 L目良 浩一(洞爺 LC)

今期、L髙橋伸介ガバナーのもとで視力障害・糖尿病委員会 献 眼献血委員会の委員長を仰せつかりました洞爺ライオンズクラ ブのL目良 浩一です。

献血活動については、北海道赤十字と協働でより一層の啓蒙活動や地域アクティビティの活性化が図れればと考えております。また糖尿病予防においては地域の方々に糖尿病のリスクを理解していただき、糖尿病の発症予防に取り組んでいただけるよう健康講演会を企画したいと考えております。

キャビネットの役職は初めてのため何かと至らないこともあるかと思いますが、1年間どうぞ宜しくお願い致します。

就任挨拶

地区会則委員長 委員長 L 戸田 克利(白老LC)

今期、地区会則委員会 委員長を務めさせていただきます白老 LC L 戸田です。

責任の大きい役職を受けるにあたり役不足ではありますが頑張っていきたいと思います。この役割を全うできるよう努力して参ります。1年間よろしくお願いいたします。

ECHO・IT 委員会 委員長 L 永井 武憲(伊達 LC)

この度、L 高橋 伸介ガバナーのもと、エコー・IT 委員会委員長 を仰せつかりました伊達ライオンズクラブのL永井 武憲です。

エコー誌は、年 4 回発行いたします。内容としましては、キャビネットの活動報告や各クラブのアクティビティを中心に掲載し、各クラブのアクティビティの内容はHP ブログの投稿記事から採用させていただきます。

高橋ガバナーの意向を取り入れ、今年も多くの記事を掲載していきたいと思いますので、会員皆様のご協力よろしくお願いいたします。

【キャビネット運営委員会 委員長 就任挨拶】

L西條 隆(室蘭東ライオンズクラブ)

この度、キャビネット運営委員会委員長を務めさせて頂くことになりました。 どうぞよろしくお願い申し上げます。

地区出向経験が乏しい中での運営委長という大役、地区キャビネット幹事よりご指示を仰ぎながら諸責務を務めていく所存でございます。

今期、地区ガバナースローガン「誇りをもとう 未来へつなぐ奉仕の心」キーワード Take Action「行動起こす」に向けて、ホストクラブよりご輩出頂いた 7 名の副委員長と力を合わせ円滑な運営に心掛け、地区内の会長をはじめといたしますクラブメンバーの皆様と共に有意義な 1 年となるように頑張ります。

キャビネット運営に際しお力添えを頂けますように重ねてお願い申し上げます。

【活動方針】

- ・諸会議(研修会、キャビネット会議、長期計画リサーチ委員会、名誉顧問会など)、懇親会場の設営、運営、撤去全般
 - ① 出欠・資料作成(次第、会議資料、座席表など)
 - ② 設営・受付(キャビネット旗、ライオンズクラブ旗(紫色の旗)、国旗、ガバナースローガン、地区ガバナースローガン会議横断幕、飲み物、会議資料の配布、 座席ネームプレート設置)、キャビネット事務局員と運営員会
 - ③ 運営(司会進行、記録(映像、写真、音声など)、その他必要な事項)
 - ④ 議事録の作成(キャビネット会議終了後 10 日以内作成・HP 掲載)
 - ⑤ ホームページへの会議資料の掲載
 - ⑥ エコー誌への諸会議の様子や内容の掲載
 - ⑦ ZOOM 会議のご案内・開催・運営など
 - ⑧ その他必要な事項